

第六十五回帝國議會
衆議院

輸出生絲販賣統制法案委員會會議錄(速記)第三回

會議

昭和九年三月十七日(土曜日)午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 加藤 知正君

理事永田 良吉君 理事近藤壽市郎君

理事高橋 守平君

青木 精一君

山本 慎平君

生田 和平君

戸井 嘉作君

小山邦太郎君

川手 甫雄君

水島彦一郎君

助川啓四郎君

飯塚春太郎君

戸田 由美君

農林參與官 松村 謙三君

農林省蠶絲局長 井野 碩哉君

農林書記官 田淵 敬治君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

輸出生絲販賣統制法案(政府提出)

○加藤委員長 ソレデハ開會致シマス——

生田和平君

○生田委員 私ハ本案ニ對シテ主トシテ農

林大臣ニ御伺ヲ致シタイト思ヒマス、先ヅ

第一ニ本法立案ノ根本觀念ニ付テ御伺ヲ致

シマス

○後藤國務大臣 販賣、殊ニ輸出生絲ノ販

賣ノ點ニ付テ、是マデ横濱、神戸兩中央市

場ニ於テ取引ノ關係ガ複雑ニナッテ居リマ

スノヲ、成ベク整頓ヲシテ參ルコトガ必要

デアラウト思ヒマス、更ニ外國ノ主ナル消費

市場ト、我國ノ輸出生絲ノ取引ノ關門デア

ル横神兩市場トノ關聯ヲドウスルカト云フ

ヤウナ問題ガ、生絲ノ絲價ノ安定ヲ目標ト

シテ論議考究サレテ參ッタデアリマス、之

ニハ色々徹底的ナ方策等モ論議サレタコ

トガアリマスケレドモ、當業者ノ關係ハ利

害錯綜シ、非常ニ複雑デアリマシテ、我國

ノ生絲輸出ノ實情ニ適合シテ成果ヲ擧ゲル

ト云フコトノ爲ニハ、簡單ニ參リ兼ネル點

ガアリマスノデ、昨年來色々當業者ノ團體

等ニ於テモ考究ヲシマシタガ、十分ナ結論

ヲ得マセヌ、政府ノ調査會デ色々考究ヲ

シマシタ結果、取敢ヘズ結論ヲ得マシタ部

分ヲ、法案トシテ提案ヲシタ譯デアリマス、

問屋ノ免許制度ヲ設ケテ問屋ノ整理ヲ圖

ル、ソレカラ取引ノ公正ヲ期シテ、色々區

區ナ取引ガ、市場ノ不案内ニ乗ジテ行ハレ

ルコトノナイヤウニスル爲ニ、登錄ノ制度

ヲ設ケル、更ニ蠶絲界ノ色々非常時ニ直

面シタヤウナ場合ニ、當業者ガ自治的ニ或

ル處置ヲ行ハウトスル場合ニ、政府ガ之ニ

力ヲ副ヘルコトノ出來ルヤウナ途ヲ開イテ

置クト云フヤウナ事柄ヲ、併セテ法案ト致

シタ譯デアリマス、生絲ノ販賣、所謂統制

問題ガ、之ヲ以テ完全ニ解決サレルトカ何

トカ云フモノデナイコトハ勿論デアリマ

ス、唯目下ノ事情ニ於テ實現シ得ルコト、

付託議案

輸出生絲販賣統制法案(政府提出)
蠶絲業組合法中改正法律案(加藤知正君外五
名提出)

而モソレガ將來ノ爲ニモ好イ效果ヲ奏スル

コトガ、大體疑ノナイヤウナモノヲ、取敢

ヘズ法案ニ纏メテ提案致シタ次第デアリマ

ス

○生田委員 過日ノ原蠶種國家管理法ノ委

員會ニ於テ、農林大臣ハ蠶絲業ノ對策ニ付

テ三ツノ指導方針ヲ示サレテ居リマス、ソ

レハ生産費ノ低下、販賣ノ統制、市場ノ擴

張、大體此三ツヲ以テ進ミタイト云フコト

ヲ御示シニナッタノデアリマス、今回御提案

ニナリマシタ所ノ販賣統制法案ト云フ名前

ヲ見マスト、ドウモ此販賣統制ト云フ三大

方針ノ中ノ一ニ該當スルヤウニ思ハレルノ

デアリマスガ、サウスルト只今ノ御辯明ト

ハ餘程距離ガアルヤウニ考ヘルノデアリマ

ス、矢張此法案ハ、先般御示シニナッタ三大

方針ノ一ノ販賣統制法ニ該當スルモノデア

リマスカ

○後藤國務大臣 原蠶種國家管理法ノ委員

會其他ノ機會ニ於テ私ノ申上ガマシタコト

ハ、今後ノ我國ノ蠶絲業ノ對策ノ根本ノ考

デアッデ、生産費ノ低下、ソレカラ蠶絲業ノ

農林政務次官子爵 織田 信恒君

農林大臣 後藤 文夫君

出席政府委員左ノ如シ

出席國務大臣左ノ如シ

同月十七日蠶絲業組合法中改正法律案(加藤知正君外五名提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

同月十六日蠶絲業組合法中改正法律案(加藤知正君外二十名提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

各階梯全體ニ互ッテノ統制、ソレカラ販路ノ維持擴張及新規用途ノ開拓ト云フ生絲消費方面ノ問題、此三ツガ重點ナノデアルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、第二ノ蠶絲業ノ全體ニ互ッテノ統制、是ハ製絲業法ノ如キモ、矢張ソレヲ目標トシテノ一ノ法案デアッタノデアリマス、原蠶種國家管理法モ矢張サウナノデアリマス、此販賣統制モ其中ノ一ツノ問題デアリマシテ、殊ニ海外ノ消費市場ニ對スル關係ニ於テ、亦内地ノ生産者ノ側カラ見テノ絲價ノ安定ト云フヤウナコトヲ考ヘマスル時ニ、此蠶絲業ノ各業態ヲ通ジ、各階梯ヲ通ジテノ統制ノ中デノ、殊ニ又重要ナル一ツノ部門デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、其販賣統制ノ方策ノ是ハ一部トシテ現レ來タモノデアリマス、販賣統制ニ關スル事柄ハ、御承知ノ如ク販賣統制調査會ニ諮問ヲ致シマシテ、屢、研究ヲ重ネテ參ッタノデアリマスルガ、此際出マシタ一ツノ結論ガ此法案ニ仕組マレタモノデアリマス、尙ホ引續イテ此統制調査會ノ方デハ販賣統制ノ問題ヲモ考究スルコトニナッテ居リマスカラ、ソレ等ノ總テノ事

ノ考究ヲ俟ッテ法案ヲ作ルト致シマスヨリモ、取敢ヘズ當業者其他ノ意嚮ヲ察シ、之ヲ生カシテ置キマスコトハ、矢張我國ノ蠶

絲業ノ將來ノ爲ニ、又輸出生絲販賣ト云フ、此關門ノ場所ニ於ケル所ノ色々ノ事情ヲ推定シマシテ、或ル程度ニ矢張絲價ノ安定ナリ、生産者ノ立場ノ改善サレマスコト等ニ利益ノアルコトデアリマスノデ、此際議會ノ終ルノヲ顧ミズ、此法案ヲ提出シテ、御協賛ヲ願ヒタイと思ッテデアリマス

○生田委員 只今承リマス、先般御示シニナッタ三大方針ノ中ノ、販賣統制法ノ一部ダト云フコトヲ承リマシタ、販賣統制法ノ全部デハナイ、將來調査ヲシ、或ハソレノ機關ニ依ッテ漸次成案ヲ得タナラバ提案ヲスル、斯ウ云フヤウナ御辯明ノヤウニ承ッタノデアリマスガ、果シテ左様デアルナラバ、生絲販賣統制法案ト云フ、將來新シイ案ガ出來タ時ニドウナサル御積リデアリマス、或ハ之ヲ修正スルト云フ御意見デアリマス、或ハ又別途ノ販賣統制法案ト云フモノヲ御出シニナルト云フ御考デアリマスカ、其點ヲ承ッテ置キマス

○後藤國務大臣 ソレハ法律制定ノ技術上ノ問題デアリマスルガ、或ハ此法案ノ改正ト云フコトデ參ッテモ宜シウゴザイマスシ、又其實體ガ非常ニ大キナ法案デアッテ、法條ヲ澤山要スルト云フコトニナリマス、或ハソレガ爲ニ別個ノ法案ヲ制定シテ、之ト相

俟ッテ行フト云フコトニ相成ルカモ知レマセヌ、又此法案ノ中ニ改正ヲ施シ、又他ニ別個ノ法案ヲ作ルト云フコトニナルカモ知レマセヌ、或ハ此法案ヲ修正シテ參ルコトニナルカモ知レマセヌ、併シ今的確ニサウ云フ豫想ヲ致シテ居リマセヌ、是ハ御承知ノ通り統制調査會等デハ絲價安定ノ爲ニ金庫案ト云フモノガ問題ニナッテ居ルガ、結論ヲ得テ居リマセヌ、果シテサウ云フモノガ結論ニナッテ現レルカドウカ、若シ果シテ色

色在來唱ヘラレテ居リマシタモノニ結論ガ參リマス、又其他ノモノガ出テ參リマス、是ハ今後ノ調査ニ俟タナケレバナラヌノデ、何トモ申上ゲ兼ネルノデアリマス、此法案ハ問屋ト登録ノ關係ト、臨時ノ場合ニ於ケル處置ト云フコトヲ見マシテ、矢張此統制ノ問題ニ相當觸レテ居リマスルノデ、統制法案ト云フ名稱ヲ冠シタ譯ナノデアリマス、將來ノ方策ヲ取扱ヒマス時ニ、此法案ヲドウ云フヤウニ扱フカト云フコトハ、只今ハッキリ申上ゲ兼ネマス、簡單ナコトデアリマスレバ、此統制法案ノ改正ヲ以テ逐次進メルト云フコトデモ宜シイカト考ヘテ居リマス

○生田委員 只今大臣ノ御言明ヲ承ッテ、段段疑惑ガ深マルノデアリマスガ、第一ノ御

答辯ノ際ニ根本觀念トシテノ御説明ニ、此法案ハ販賣統制ニハ不完全デアアル、唯橫濱、神戸市場ノ亂雜ナル取引ヲ整理スル一部ニナルト云フ御趣意デアリマシテ、此點ハ本案ニ對スル基礎觀念ガ非常ニ薄弱デアルト考ヘザルヲ得ナイノデアリマス、又次ニ申上ゲマス通りニ、此表題ガ生絲販賣統制法案ト云フ立派ナ名前ヲ有ッテ居リマスカラシテ、其内容ニ至リマシテハ、我國ノ生絲ノ亂雜ナル組織ヲ統一シテ、更ニ安定ヲ與ヘル方策ヲ御立デニナルモノダト、吾々ハ實ハ考ヘテ居ッタノデアリマス、過日ノ本會議ニ於キマシテモ、亦原蠶種ノ委員會ニ於キマシテモ、政府ハ近ク統制法案ヲ御出シニナルト云フ御意向ヲ承ッテ、實ハ非常ニ満足ヲ以テ迎ヘテ居ッタノデアリマスルガ、此法律ノ内容ヲ拜見致シマシテ、其權力ノ甚ダ不備デアルコトヲ考ヘマス同時ニ、只今大臣ノ辯明ヲ承ッテ、ヤハリ此立法ノ根本觀念ニ於テ吾々ノ考ヘテ居ルコト、非常ニ距離ガアルト云フコトヲ發見シタノデアリマス、而シテ將來ソレノ機關ニ於テ纏

タモノヲ御出シニナルト云フガ、其御出シニナル方法サヘモ、實ハ明カデナイト云フコトモ、只今ノ御辯明ニ依ッテ承知スルコトガ出來タノデアリマス、只今大臣ノ御辯

明ニ依ルト、此法案デハ統制ガ甚ダ不備デアル、不完全デアル、此間本會議ニ於キマシテ三宅君ノ質問ニ對シテモ不備デアルト云フコトデ、惡ク申セバ既ニ兎ヲ脱ガレテ居ル、併シ名前ガ統制法デアリマスカラ、サウシテ第十條ニ「統制上必要ナル事項ヲ命ジ又ハ必要ナル處分ヲ爲スコトヲ得」トアルカラ、何等カ其處ニ統制ノ實ガ擧ラネバナラヌト考ヘマス、サウシマス、第十條ノ命令ノ事項ト云フモノハドウ云フコトヲ命令スルノデアリマス、又必要ナル處分ト云フノハドウ云フコトデスカ、此二點ニ付テ伺ヒタイト思ヒマス

○井野政府委員 第十條ノ「統制上必要ナル事項ヲ命ジ又ハ必要ナル處分ヲ爲スコトヲ得」ト云フコトノ「内容ニ付テ申上ゲマス、大體此規定ハ當業者ガ自治的ニ販賣統制上ノ措置ヲ講ジタイト云フ場合ニ於キマシテ、自治的ノ措置ダケデハ十分ノ效果ヲ期シ得ナイ爲ニ、政府自ラガ其權力ヲ以テ其效果ヲ全カラシムル爲ニ處置ヲ執ルト云フ規定デアリマシテ、ドウ云フ場合ニサウ云フコトヲヤルカト云フ例ヲ申シマス、例ヘバ輸出生絲問屋ニ對シマシテ、輸出生絲ノ荷受制限ニ關スル事項ヲ命ジマス、或ハ輸出生絲ノ賣買ヲ爲スニ對シマシテ、一

定價格以下ノ取引ノ禁止ヲ命ジマス、或ハ生絲ノ直輸出ヲ爲ス者ニ對シマシテ、其輸出货量ノ制限ヲ致シマス、或ハ輸出生絲ノ出荷又ハ荷受制限ノ履行ヲ確保致シマス爲ニ命令ヲ發シマス、是等ノ命令ハ一般的ノ省令ナリ或ハ個々のノ命令ナリニ依ッテ命ジマス、又必要ナル處分ヲ爲シマス場合ハ、例ヘバ生絲ノ検査所ノ検査ヲ或ル特定ノモノニ付テ行フ、或ハ直輸出ノ數量ヲ制限シマシタ場合ニ、其數量ニ反シテ出ス場合ニ其數量ヲ限定致シマス

○生田委員 是ハ農林大臣ガ傳家ノ寶刀トナサウト云フ案デアリマスカラ、少シ長クナリマスノデ、後廻シニ致シマス、サウシテ前ノ質問ヲ續ケマセウ、本法ノ内容ハ問屋ノ免許制ト取引絲ノ登録ヲスルコトヲ要スルコトガ、具體的ニ現レテ居ルノデアリマスガ、問屋ノ免許制度ヲ採ル以上ハ、モウ一步進ンデ生絲ノ直輸出業者ニ對スル制度ヲ何故御加ヘニナラヌノデアリマス、是デハ吞舟ノ魚ヲ逸スル虞ハアリマセヌカ

リマス

○井野政府委員 直輸出ヲ致スノハ今日其數量モ少ウゴザイマス、大體此問屋ノ免許制度ニ致シマシタノハ、問屋ノ數ガ非常ニ多ウゴザイマシテ、輸出業者ニ對シテ、賣手關係ニ於テ其數ノ多イ爲ニ弱者ノ地位ニ立ツト云フコトガ取引上ニ色々ノ弊害ヲ生ジマス一ツノ理由ニナッテ居リマスノデ、隨テ問屋ノ免許制度ニ致シタノデアリマス、直輸出ノ場合ハ製絲家ガ直接向フニ出ス場合デアリマスガ、併シ是モ無論此規定ニ於キマシテ、免許制度ニナルコトニナッテ居リマス、製絲家ガ直接輸出シマス場合ニハ、輸出業者ニナル譯デアリマスカラ、免許制度ニナッテ居リマセヌガ、製絲家ガ問屋ヲ致シマシテ、輸出者ニ賣リマス場合ニハ、免許制度ニナルノデアリマス

○生田委員 私ノ申スノハ其點デハナイ、詰リ三井トカ日本生絲トカ云フ大キナ輸出業者ニ付テマス

○井野政府委員 直輸出ト申シテ居リマスノハ、直接ニ製絲家ガ輸出スルヤウニ解釋シテ居リマシタノデ、御話ヲ誤解シテ居リマシタガ、三井トカ、日本生絲ト云フヤウナ輸出業者ニ對シテ何故免許制度ヲ採ラヌカト云フ御質問ダト思ヒマスガ、今日横濱ナ

リ、神戸ナリノ輸出商ニ於ケル取引ノ上ニ於テノ缺陷ト申シマスノハ、資産ナリ其他ノ點ニ於テ基礎薄弱ナル問屋ノ介在シテ居ルコトガ、取引上ニ弊害ヲ生ジ、又延イテハ不自然ナル市價ヲ形成スル原因ニナッテ居リマスノデ、其點ヲ改善シタイト云フ所ニ主タル目的ガアルノデアッテ、輸出商ノ方ハ、御手許ニモ生絲輸出業者別輸出货量其代表者調ト云フ書類ヲ差上ゲテゴザイマシタガ、之ニ依ッテ御覽ニナルト分ル通り大キナ輸出商ハ四五野デアッテ、是等ハ寧ロ買手トシテ強イ地位ニ立ッテ居ル狀態デアリマシタカラ、之ヲ強ヒテ免許制度ニ致シマセヌデモ差支ナイ、斯ウ見テ居リマシテ、問屋ノ方ダケヲ免許制度ニシテアルノデアリマス

○生田委員 私ノ承知シテ居リマスノハ、是等ノ大キナ輸出商ハ海外ニ於テ如何ナルコトヲシテ居ルカト云フト、輸出商ト云フノハ我國ノ生絲ヲ高ク賣ル商賣デハナイ、安ク賣ル營業ヲヤッテ居ルノデアリマス、假ニ甲ノ者ガ六百五十圓デ賣レバ、私ノ方ハ六百四十五圓デ賣ルト云ウテ賣ッテ居ル、是等ノ人ハ大體農林大臣ノ言ハレル販路ノ擴張トカ、新規需要ノ開拓ト云フヤウナコトニハ未ダ曾テ聊カモ盡力シタコトハナイ、輸

出業者自體ノ、自分ノ營業本位デ、自己本位ニ立脚シテ居ル大キナ財閥、大キナ資本家デアル、而シテ規格ノ統制等ニ付テハ、常ニ輸出業者方之ニ反對シテ、自分ノ商標ヲ附ケテ外國へ賣ッテ居ルノデアリマス、ダカラ國內ノ生絲ノ眞ノ有様ト云フモノハ外國ノ機屋ハ知ラス、此點ニ對シテ政府ハ相當ニ取締リ、或ハ免許制度ヲ變ヘテ其取締ヲ爲ス必要ガ十分ニアルト思フノデアリマスガ、私共ノ考ト致シマシテハ、問屋ヲ免許制度ニスル以上ハ、更ニモウ一步進シ生絲業者ニ對シテモ相當ノ取締制度ヲ制定スル必要ガアルト考ヘルノデアリマス、併シ政府ノ方ニハサウ云フヤウナコトハ必要デナイト云フ御考デアルナラバソレデ措キマス

次ニハ本年ノ二月十二日ニ、輸出生絲販賣統制調査會ニ對シテ、石黒農林次官、井野蠶絲局長、明石蠶業課長ノ名ニ依ッテ、幹事案トシテ御出シニナッタモノガアルダラウト思ヒマス、其内容ハ、生絲問屋ノ免許制度、生絲販賣統制機關ノ設定、取引登錄制度ノ三案デアッタト承ッテ居リマスガ、此幹事ト云フモノハ執レモ只今申上ゲマシヤウニ、農林省ノ首脳部デアラセラル、恐ラク是ハ政府案ノ内案デアルト推察スルニ

十分デアルト思ヒマス、而シテ最も重要ニシテ、且ツ權威ノアル所ノ、第二ノ生絲販賣統制機關ノ設定ト云フコトノ内容ハ、共同金庫ノ法案ガ入ッテ居ッタト承ッテ居リマス、而モ其實際ノ建前トシテ、價格ノ制高制低——或ル程度ノ價格ヲ高イ所デ定メ、低イ所デ定メテ、其間デ取引ノ取締ヲシヨウト云フ案デアッタヤウニ承ルガ、果シテ左様ナ事實ガアリマシタカ、一ツ伺ヒタイ

○後藤國務大臣 大體ノ内容ヲ政府委員カラ御答致サセマス

○井野政府委員 昨日其内容ヲ示セト云フコトデ、本日其書類ヲ御手許ニ御配リシテゴザイマス、ソレニ就テ申上ゲマスガ、幹事私案ハ、其當時ニ於キマシテ各委員カラノ色々ノ意見ガ出マシテ、其意見ヲ綜合致シマシテ、各委員ノ意ノ在ル所ニ依リマシテ、本當ノ幹事ノ私案トシテ出シマシタノデゴザイマシテ、其當時御承知ノ如ク調査會デゴザイマスカラ、ソレガ私共ガ加ッテ居リマシタガ故ニ、政府案ノ如ク取ラレテハ困ルト云フ委員ノ方モゴザイマシタガ、サウデハナイノデアル、ソレハ單ナル幹事私案デアルト云フ意味ニ於テ出シタノデゴザイマス、併シ私共モ相當研究ハ致シマシテ、其案ハ出シタノデゴザイマス、隨テ其内容

ニ付キマシテ簡單ニ申上ゲテ見マスルト、一ト三ハ此法案ノ中ニ入ッテ居リマスルカラ御説明申上ゲル必要モゴザイマセヌガ、二ノ金庫制度ト申シマルノハ、私共モ出來レバ何等カノ價格安定ト云フ施設ガ欲シイ、而モ價格安定ト云フ事柄ハ、人ニ依リマス、亞米利加ニ於ケル絲價ノ安定ト云フコトガ是非欲シイ、ソレガ今日人造絹絲ノ壓迫ヲ受ケテ居ル一ツノ大キナ原因デアル、人造絹絲ノ方ハ半年ナリ一年値ヲ動カサスト云フコトニ依リマシテ、今日ノ聲價ヲ維持シテ來テ居ルニ拘ラズ、天然絹絲ノ方ハ非常ニ價格ノ變動ヲ致シマスル爲ニ、亞米利加ニ於ケル機織業者ガ寧ロ倒産ノ憂目ヲ見テ居ルヤウナ狀態デゴザイマスカラ、ドウシテモ亞米利加ニ於ケル價格ノ安定ヲ圖ラナケレバナラスト云フコトガ、今日ノ價格安定論者ノ一ツノ大キナ理由ニナッテ居リマスガ、併シ亞米利加ニ於ケル價格ノ安定ヲ眞ニ致シマスル爲ニハ、爲替ノ安定ト云フ事ガ伴ッテ參リマセヌト、眞ノ安定ハ得難イ、爲替ヲ安定致シマスコトハ、中吾々ノ力デハ困難ナ問題デゴザイマスルカラ、隨テ私共ハ、切メテ亞米利加ニ於ケル價格ノ安定マデハ行カズトモ、日本ノ生産者ノ立場カラ見テ、横濱神戸ニ於ケル取引

ノ上ニ於ケル價格ハ、出來ルダケ値巾ノ少イ範圍ニ止メタイ、斯ウ云フ希望ヲ實ハ有ッタ譯デアリマシテ、其爲ニモ、元ノ考デゴザイマスルト、生絲ハ高イ程結構デアルト云フ時代モアッタノデアリマスガ、今日デハ人造絹絲ガ非常ニ發達シテ參ッテ居リマスルカラ、餘リ生絲ヲ高値ニ致シマスルト、却テ人造絹絲ノ進出ヲ招クコト、ナッテ面白クナイ、デアリマスルカラ出來レバ或ル一ツノ一定値巾ニ止メル爲ニ、色々ノ施設ヲシテ見タイ、併シ最低價格トカ最高價格ト云フ字ヲ使ヒマセヌデシタノハ、中々是ハ人爲ヲ以テ其値段ヲ定メルト云フ譯ニハ行カヌ、國家ガ茲ニ一ツノ大キナ統制施設ヲ設ケマシテ、此値以上ナラバ賣ル、此値以下ナラバ買フト云フヤウナ施設デアリマスレバ、是ハ最高最低ト言フコトモ出來マスガ、當業者ノ自治的ノ行爲ニ依ッテヤル場合ニハ、ソレハ困難アルカラ、出來ルダケ値ヲ「コントロール」スルト云フ意味ニ於テ、實ハ制高制低ト云フ字ヲ使ッタノデアリマシテ、制低價格ヲ割レバドウスルカト云フト、其共同金庫ニ於キマシテ共同保管ナリ、買上ナリヲ行ヒマス、制高價格以上ニナレバドウスルカト申シマス、是モ制高價格以上デハ賣ッテハイカスト云フノ

ハデナクシテ、其以上ニナレバ其制高價格以上ノ半額ヲ積立テサセルト云フヤウナ行キ方デ、出來ルダケ高値ヲ抑ヘテ行カウト云フ意味ノ金庫案ヲ出シタノデアリマス、

而モソレダケノ仕事ヲ致シマス爲ニハ、金庫案トシマシテモ、製絲家自ラガ相當ノ積立ヲシテ呉レマセヌケレバ、ソコニ資金ノ造成モ出來マセヌカラ、隨テ自治的ノ機關トシテ斯ウ云フコトヲ當業者自ラヤル氣デアルナラバ、政府モ或ル程度ノ援助ガ出來ルノデハナイカト云フ意味ニ於テ、幹事私案トシテ出シタノデゴザイマス、而モソレハ政府自ラノ直接ノ統制機關デハゴザイマセヌカラ、當業者ガ之ニ對シテ、今日ノ蠶絲業ノ實態ヲ能ク考ヘテ呉レマシテ、製絲家モ、養蠶家モ、輸出屋モ、問屋モ、皆此案ニ贊成シテ呉レ、バ、吾々ノ方モ之ニ向ッテ政府トシテ出來ルダケノ事ヲシテ見タイト云フ意味ニ於テ、幹事私案ヲ出シタ譯デゴザイマス、併シ偶、時機方、御承知ノ如ク二月ノ初旬ニ其案ヲ出シタノデゴザイマスカラ、當業者ノ方モ急ノコトデ中々十分練ッテ居ル暇モナク、其中議會ノ關係モゴザイマシテ、本年ノ議會ニ提案スル爲ニハ、先ヅ當業者ノ意見ノ纏ッタモノヨリ外出ス機會ガ少クナッテ參リマシタノデ、先程大臣ガ

御説明ニナリマシタ通り、當業者ノ滿場一致ヲ以テ決リマシタ、問屋ノ免許制度ト登録制度ヲ、取敢ヘズ提案致シタ次第デアリマス

○生田委員 販賣統制調査會ナルモノ、人格ト、農林大臣トハ別ノ人格デアラウト思ヒマスガ、其會ニ向フ所ノ人ハ同じ人ナンデアリマス、此調査會ヲ聞イテ、調査會ニ於テ幹事私案トシテ御出シニナッタ、ダカラ幹事ト農林省ノ首脳部トハ別問題ダト云フコトノ御辯明ニナルトハ、事實ノ上カラハサウカモ知レマセヌ、併シ是ハ人間トシテノ常識カラ考ヘマシテ、ソレガ農林省ト何等ノ關係ガナイト云フコトハ、ドウシテモ考ヘラレナイ、又農林大臣ガ此調査會ニ向フニ當リマシテハ、ドウシテモ農林省トシテノ一ツ確乎不拔ノ方針ガナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、果シテ農林大臣ハ此會ニ向フ時ニ、確乎不拔ノ方針ヲ御持チニナッテ居ッタノカ、或ハ御持合セハナカタノカ、其會ノ模様ニ依ッテ其事ヲ決メヨウトシテ居ッタノカ、其根本方針ヲ承リタイノデアリマス

○後藤國務大臣 會ノ模様ヲ十分ニ參酌シテ方針ヲ決メヨウ、法案ヲ決メヨウト考ヘテ居ッタ譯デアリマス、御承知ノ如ク農林省

自體モ、斯ウ云フ幹事私案トシテ出シマスニハ、相當研究ヲ致シマシタガ、一ツノ部内ノ意見デアリマス、是ハ農林省ノ決定シタ方針デアッテ、唯調査會ヲシテソレニ贊否ヲ表セシメルト云フヤウナ意味デハ無論ナイノデアリマス、研究ノ中心題目ニ之ヲ提

供シタ譯デアリマス、御承知ノ如ク蠶絲業界ノ色々各業態ノ利害關係ガ複雑デアリマシテ、殊ニ海外市場ニ影響ヲ有チマスル問題ニ付テハ、餘程微妙ナ注意ガ要ルノデアリマス、直チニ理想的ノ吾々ノ案デアラカラ、之ヲ強行スルト、海外市場モソレデ支配スルカドウカト云フト、中々色々ナ事情ガアッテ、悪クスルト不利益ヲ生ズルヤウナ處ガアリマス、販賣統制、殊ニ價格ノ問題ニ直接ニ觸レル點ニ於キマシテハ、餘程當業者其他ノ利益關係ノアル者ノ意嚮ガ一致ス所ニ導イテ參リマシテ、然ル後ニ之ヲ實行スルト云フヤウニ致サナケレバナラヌト思フノデアリマス、尤モ蠶絲界ノ非常ナ事態ニ臨ムヤウナコトニナリマスレバ、是ハ又別個デアリマス、成ベク當業者ノ意嚮ノ熟スル所ヲ量リマシテ、其後ニ實行的ナ具體案ヲ立テタイト云フ考デ調査會デ研究シテ居ル譯デアリマス

○生田委員 只今大臣ノ御辯明ヲ承ルト、調査會ニ臨ンデ調査會ノ模様ニ依ッテ意見ヲ決メルト云フコトデアアル、固ヨリ亞米利加トノ微妙ナル關係モアリマセウ、ソレハ御推察致シマス、併シ恐ラク此生絲ノ販賣統制問題ト云フモノハ、既ニアナタノ御就任當時カラ發生シテ居ルノデアアル、丁度大養内閣ガ倒レマシテ、現内閣ガ出來、臨時議會ガ開カレ、早急ニ製絲業法ヲ御出シニナルト云フ勇氣ヲ有ッテ居ラレタ、其當時カラ吾々ハ販賣統制ニ手ヲ著ケナケレバナラヌト云フコトヲ、屢、申上ゲテ居ル、又政府モ其意嚮デアッタト思ヒマス、既ニ今日ハ二箇年ヲ過ギテ居ルノデアリマス、二箇年ヲ過ギテ居ルカラ、ドウシテモ此調査會ニ向フノニハ、其處ニ具體的ノ案ヲ初メカラ示サナクテモ、其精神ニ於テハ、何等カ決スル所ガナケレバナラヌト考ヘル、唯調査會ニ臨ンデ——調査會ハ斯ウ云フモノヲ諮詢スル機關デアアル、贊否ヲ決スルダケノ機關デハナイ、諮詢デアアルカラ其答申ニ依ッテ贊否ヲ決スルノダト云フコトニナルト、農林省ヲ無クシテシマッテ、販賣統制調査會ヲ農林省ハ持ッテ來チ宜イ、調査會ガ決メタコトヲ農林大臣ハ直グニ之ヲ行ッテ行クト云フコトナラバ、農林大臣、或ハ蠶絲局ト云フモノハ要ラヌコトニナル、吾々ハ左様ニ無

力ナ農林大臣トハ思ハヌ、何カ其處ニ理由ガナケレバナラヌ、ドウシテモアナタハ案ヲ御持チニナッテ居ルニ違ヒナイ、案ヲ御持ニナッテ居ルカ、若シ案ヲ御持ニナッテ居ラヌモノデアッタナラバ、アナタノ重大ナル責任デアルト思フ、御持ニナッテ居タカ居ラヌカト云フコトヲ伺ヒタイ

○後藤國務大臣 具體的ノ成案ヲ調査會ノ前ニ持ッテ居ルトハ申上ゲラレマセヌ、唯販賣ノ統制ニ付テハ相當有力ナ統制處置ガ必要デアルト云フコトヲ今デモ考ヘテ居リマス、隨テ幹事私案ノ形ヲ取ッテ居リマスルガ、金庫案等ワーツノ研究題目シテ出シマシタノハ、サウ云フ趣旨カラ出テ居ルノデアリマス、販賣統制ニ相當有力ナ措置ガ行ハレナケレバナラヌト云フコトヲ、私ハ今デモ信ジテ居リマス、併ナガラ先程モ申シマシタヤウニ、海外市場トノ微妙ナ關係ガアリマスノデ、中々一ツノ理想的ノ案デアルカラ、ソレヲ強行的ニ實行シテ見マシテ、我が蠶絲業界ニ果シテ好イ結果ガ直グ生ズルコトニナルト云フノニハ色々疑問ガアリマス、隨テ餘程考究ヲシ、又殊ニ我國ノ蠶絲業者、輸出業者、製絲業者、問屋、全體ヲ通ジテノ步調ガ餘程揃フ所ニ持ッテ行ッテナイト、如何ナル良イ案モ中デ攪亂サレ、

バ、却テソレハ豫期シナイ惡イ結果ヲ蠶絲業ニ及ボス虞ガ十分アルノデアリマス、此案ハ御話ノ通りニ、滯貨生絲ノ處分ヲ致シマシタ時カラ、隨分喧シク論ゼラレタ、アレダケノ事ヲスル以上ハ、更ニ進ンダ統制ガ要ルデヤナイカト云フコトガ論ゼラレテ、吾々モ洵ニサウ考ヘテ居ルノデアリマス、

二年ノ歲月ヲ經テマダ其非常ナ有力ナル統制案ガ出來ナイ所以ノモノハ、寧ロ此問題ガ非常ニ難カシイ、ト云フノハ、國內的ニ之ヲ斷行スルコトガ難カシイト云フコトデナク、其案ヲシテ直グ所期ノ效果ヲ内外ノ生絲市場ノ關係ニ對シテ發揮スルト云フコトニ、餘程微妙ナ——案ノ仕組デナク、案ニ支配サレル各業態ノ人達ノ頭ノ行キ方、心持ノ揃ヒ方、步調ノ揃ヒ方ト云フモノガ準備サレナケレバナラヌト云フ困難ナ點ガアルカラデアリマス、調査會等ヲ通シテ、各業態ノ人達ガ集ッテ戴イテ、其處デ甲論乙駁論議ヲ闘ハセテ、或處ヘ導イテ行カウト云フ努力ヲ吾々ガ致スノモ其爲デアリマス、二年間出來ナイノハ非常ニ怠慢ノヤウナ御叱デアリマスケレドモ、事態ノ性質ガ是ハ然ラシメテ居ルモノデアルト云フコトニ、御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、關係ノ中央蠶絲會等デ餘程長イ間練リマシタガ、中々ニ

結論ヲ得ズシテ政府ニ持込マレタト云ッタ

ヤウナ性質ノモノナンデアリマス

○生田委員 只今ノ御辯明ヲ承ッテ少シハッキリシテ來タノデアリマス、先刻井野蠶絲局長ハ、蠶絲局ノ私案ニ止マルト云フ御趣意デアリマシタケレドモ、只今大臣ノ御辯明ニ依リマス、相當ノ腹案ヲ有シテ居ッタ、此幹事案ノ中ノ共同金庫法案ハ、大臣ノ腹ニ持ッテ居ッタ案デアル、斯ウ云フコトガ臘氣ニ承知スルコトガ出來ル、成程サウデナケレバナラヌデス、調査會ノ多數ガ反對デ之ヲ否決シタカラ、ヤラウトシテ居ッタケレドモヤレナカッタ、是ハ私モ同情スルノデス、チットモヤル意思ガナカッタ、何ニモ持

タナカッタト云フノデアレバ、私ハアナタノ重大ナ責任デアルト思ッテ居ル、ヤリ掛ケタケレドモヤレナカッタ、是ハ誰デモアルコトデス、私ハ御同情スルケレドモ其一番重要ナル點ガ、此法案カラ抜ケテ居ルト云フコトニナルト、此法案ハ脱穀ダト云フコトニナル、或人ハ此法案ヲ評シテ骨抜キノ派生的ノ法案デアルト言ヒ、又或人ハ羊頭ヲ懸ゲテ狗肉ヲ賣ル、斯ウ公ニ言ッテ居ル人モアルノデス、洵ニ其通りナノデアル、然ラバ何故斯ウ云フヤウナ骨抜キノ案ヲ御出シニナッタカト云フコトヲ追窮シナケレバ

ナラヌノデアリマスガ、ソコデ一番劈頭ニ於テ御尋致シタ所ノ本法ノ立案ノ基礎觀念、是ガ過日御示シニナッタ三大方針ノ第二ノ販賣統制ニ該當スルカト言ッタノハ其處ナノデアル、販賣統制ニハチットモ該當シテ居ナイ、相當ニアナタハ見識ヲ御持ニナッテ居ッタ、ケレドモ調査會デ破レタ、ソコデ調査會ノ答申セラレタダケノ案、其他ニハ何ニモナイノデス、此程度ナラバ宜カラウト生絲販賣ノ財閥ノ人ガ言ッタ案ヲ、其儘アナタハ御取入レニナッテ、サウシテ急遽トシテ議會ニ御提案ニナッタト云フコトニ止マル、私ノ考カラ申シマス、全ク此案ハ豫期シナイ結果ノ案デアル、販賣統制案トシテ何等價値ノナイモノデアル、唯第十條ニ於テ、命令事項ニ於テ重大ナル御決意ヲ持タレテ居ルト云フコトダケハ言ヒ得ルノデス、併シハ第十條ノ命令事項ト云フノハ隠レタル事項デ、何人モ測知スルコトガ出來ナイ、此法案ノ御説明ノ中ニ非常時ニ處スル——第十條ノ規定ノ命令事項モ矢張ソレナンデス、是ハ非常時ヲ處シテハアルガ、平時ノ統制力ハ何モナイ、非常時ダケヤラウト云フ、吾々ハサウデハナイ、吾々ノ趣意ハ平時ニ於テ販賣統制ヲ加ヘヨウト云フノデアリマス、固ヨリ生絲ノ販賣統制ハ蠶絲業ノ根本

ニ觸レル非常ニ難シイ問題デアルコトモ十分承知致シテ居ルノデアリマス、併シ我國ノ蠶絲業ハ御承知ノ如ク今日絲價ガ五百何十圓カニ落チテ居ル、千二百萬ノ國民ハ生活ニ困ッテ居ル狀態デアル、是ハ焦眉ノ急ナシデ、今日ノ前ニ迫ッテ居ル、如何ナル難シイ問題デモ解決シナケレバナラス、是ガ農林大臣ノ御職責デアリ、吾々議員ノ職責デアルト考ヘル、カルガ故ニ私ハ斯ウ云フ議論ヲシテ居ル、何故斯ウ云フ不完備ナ法律ヲ御出シニナツカト思フノデス、假ニ此案ヲ善意ヲ以テ迎ヘテ見マシテモ、非常時ニ於ケル政府ノ命令事項ト云フ、其實質ニ付テモ、モウ少シ承ラナケレバナラス、非常時ニ於テ如何ナルコトガ出來ルカ、如何ナルコトニモ應ジ得ルカ、此程度ナラバヤッテ見ヨウ、アノ程度ナラバヤルコトガ出來ナイト云フ腹案ヲ御持チニナッテ居ルカ承ッテ置キタイト思ヒマス

○後藤國務大臣 御質問ノ意味ノ腹案ハ政府委員カラ御答致サセマス、其前ニ此法案ニ付テノ御意見ニ簡單ニ私ノ考ヲ述ベテ置キタイト思ヒマス、調査會ニ諮問ヲ致シマシテ、更ニ幹事私案ヲ提出シテ調査會ノ意向ヲ導イテ參リマシタ結果ガ、先程御説明申シタ金庫ニ關スル部分ハ反對デ否決シタ

ト云フ譯デモ何デモアリマセス、マダ決議ニ至ラナイ、取敢ヘズ本法案ニ纏マシタ部分ノ要點ニ付テ答申ガアツタト云フ譯デアリマス、金庫法案其他ノ點ニ付キマシテハ引續イテ調査ヲスルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、其調査ノ結論ヲ待チマシテハ、到底此議會ニハ間ニ合ハナイヤウナ狀態デアッタノデアリマス、隨テ取敢ヘズ答申ノアリマシタ部門ヲ纏メテ、茲ニ法律案トシテ御協賛ヲ仰ガントシテ居ルノデアリマス、隨テ此法案ヲ御覽ヲ戴ク時ニ、販賣統制ト云フ全般ノ問題ヲ總テ織込デナイデハナイカト云フ風ニ御覽ヲ戴カズニ、此法案ノ内容ヲ成シテ居ルコトノ要否ヲ實ハ御檢討ヲ願ヒタイ、尙ホ其外ニ是デハ足ラヌ、モット大キナ要點ガアルデハナイカト云フ點ニ付テハ、是ハ十分伺ヒマス、今日此法案ヲ取敢ヘズ議會ノ會期切迫ニモ拘ラズ出シテ御協賛ヲ得タイト云フ所以ハ、速ニ之ヲ實施シテ置キマスルコトハ、其後ニ於キマシテ如何ナル方策ヲ立テルニシマシテモ、ソレニハ便利コソアレ不便ハナイト思ヒマス、又此法案ノ内容ヲ成シテ居リマスルコトソレ自體デモ、今日爲スコトガ相當ニ改善ニナル點ガ隨分アルト思ヒマス、統制法案ト云フ名前ガ大キク見エテ、中ニ

書イテアルコトガ簡單ナ事ガ多イデハナイカト云フ御批評ガアルカト存ジマスガ、併シ御話ノアリマシタ第十條ノ規定ト併セ考ヘマスレバ、矢張此統制ト云フ文字デ此法案ヲ現スコトガ、比較的適當ト吾々ハ考ヘタ譯デアリマシテ、大キナ意味ニ於ケル統制ノ一部分ヲ成スモノデアルト考ヘテ來テ居ル譯デアリマス、尙ホ政府委員カラ先程ノ御尋ノ點ハ御答致シマス

○井野政府委員 十條ノ規定ヲ申上ゲマス前ニ、一言申上ゲテ置キタイト點ハ、販賣統制ト云フ言葉ガ非常ニ不明瞭ナ言葉デゴザイマシテ、日本中央蠶絲會ニ於キマシテ販賣統制委員會ガ出來マシテ、其席上ニ於キマシテモ、一體販賣統制ト云フコトハ、ドウ云フコトヲ言フノカト云フコトニ付テノ論議ガ、相當ニ闊ハサレタノデゴザイマス、其當時各委員ガ寄合ヒマシテ出來マシタ定義ガ「販賣機關及販賣方法ノ統制ヲ通ジテ取引ノ圓滑ト公正ヲ圖リ以テ不自然ナル絲價ノ暴騰激落ヲ防止スルト云フコトガ販賣統制ダト云フ意義ニナッテ居リマシテ、其當時販賣統制方策トシテ、其委員會ニ於キマシテ大體ノ成案ヲ見マシタノハ、御承知ノ如ク販賣會社案ト實物市場案、此二ツノ案ガ大體出來上ッタノデアリマス、此二ツノ案ノ執

レカ、決定致シマスレバ、本調査會トシマシテモ無論販賣統制ニ對スル一ツノ方策、方針ガ出來タノデアリマスガ、此二ツモ各業者ノ間ニ議論錯綜致シマシテ、遂ニ其結論ヲ見ズ、政府ニ於テ更ニ調査會ヲ設ケテ研究シテ呉レ、斯ウ云フコトデアッタノデアリマスガ、今回私共ガ幹事私案トシテ出シマシタ考方モ、一ト三ハ、實ハ此販賣統制ト云フ廣イ意味ノ統制デハゴザイマセス、デ今申上ゲマシタヤウナ「販賣機關及販賣方法ノ統制ヲ通ジテ取引ノ圓滑ト公正ヲ圖リ以テ不自然ナル絲價ノ低落ヲ阻止スル」ト云フ爲ニモ其點ガ非常ニ效果ガアル、即チソレハ平時ニ於ケル所ノ統制手段ト致シマシテ、實物市場案ニ略、近イモノデアリマシテ、而モ實物市場案ノ如ク横濱、神戸ノ實情カラ見マスト、實物市場ト云フ市場ヲ設ケナクテモ、問屋ノ免許制度ト登録制度ガ出來マスレバ、其當時當業者ガ要望シテ居リマシタ諸要點ガ、總テソレニ依ッテ改善セラレルト云フコトニ考ヘテ居リマシタノデ、此二ツノ案ニ纏メタノデゴザイマシテ、第二ノ金庫ト云フモノハ、更ニ吾々ガ出來レバサウ云フ事モ考ヘテ見タイト云フ意味カラ、各業者ノ間ノ意嚮ヲソレニ依ッテ研究シテ見タイト云フ趣旨カラ出シタノ

デゴザイマシテ、第十條ノ命令ハ其當時金庫案ガマダ十分各委員ノ間ニ於テ審議ヲ盡サレズシテ未決ノ儘ニ參リマシタノデ、隨テ國家トシマシテハ此販賣組織ナリ、販賣方法ノ改善ノ外ニ、即チ平時ニ於ケル或ル部分ノ統制ノ外ニ、非常時ニ於キマシテ、恰モ製絲業法ノ第三條ニ同ジ趣旨ノ規定ガアリ、此度提案致シマシタ原蠶種國家管理法ノ第十條ニモ其趣旨ノ規定ガアリ、是等ノ規定ト相俟ッテ蠶絲業全體ヲ通ジマシテ、非常時ニ於テ當業者ガ自治的ノ統制ヲ圖ル場合ニ於テハ、國家自ラモ之ヲ貫徹シ得ルノ途ヲ講ズルノ方法トシテ、此規定ヲ置イタ譯デゴザイマシテ、ドウ云フ場合ニ之ヲヤルカト云フコトハ、先程モ大體ノ場合ヲ申上ゲタノデアリマスガ、當業者ガ自ラ或ハ出荷制限ヲヤルト云フ時ニ、問屋輸出業者ノ方面ニ於テ是ガ不完全デアリマスレバ、其點ハ政府ノ力ニ依ッテソレヲ完全ナラシムル、又此度ノ出荷制限ノヤウナ場合ニ於キマシテモ、之ヲ本當ニ完全ナル出荷制限ヲ致シマス爲ニハ、生絲検査所ニ於テ検査ヲ拒ムト云フ所マデ進ミタイノデアリマシガ、生絲検査法ニ於テハ、サウ云フコトデ検査ヲ拒ムコトガ出來マセヌカラ、隨テソレ等ノ處置モ此法ニ依ッテ執リ得ルヤウニ

致シタイ、又例ヘバ賣止シタヤウナ場合ニ致シマシテモ、内地ニ於ケル賣止ガ出來テモ、製絲家ガ直輸出ヲ爲ス場合ニ於キマシテ、亞米利加ナドニ於テ賣崩スヤウナコトガアリマスカラ、サウ云フヤウナ場合ニハ常ニ當業者ニ對シテモ數量ヲ制限スルナリ、或ハ販賣制限ヲスルナリシテ、其統制ヲ圖ッテ行ク、要スルニ當業者ハ自主的ニ一ツノ蠶絲業ノ非常時ニ向ッテ、全當業者ヲ通ジテ一ツ統制ヲ行ヒタイト云フコトニシタ場合ニ、國家自ラ之ヲ援助スル必要アリト認メタ時ニ、十條ノ命令ヲ以テ其效果ヲ全カラシメタイト云フノガ、此十條ノ趣旨デアリマス

○生田委員 先刻私ハ此金庫法案ガ調査會ニ於テ否決ニナッタト云フコトヲ申上ゲマシタガ、實ハ否決ニナラナイト云フ御答辯デアリマス、或ハ私ノ申シ様ガ惡カッタト思ヒマス、併シ此金庫法案ナルモノハ、調査會ハ形ハ否決ニナラナカッタカモ知レマセヌケレドモ、精神的ニ否決ニナッタ、調査會ノ有力者ナル澁澤氏ガ制高制低ナド、云ッテ、價格ヲ制定スル立法ナド、云フノハ、此調査會ノ後ニハ再ビサウ云フヤウナ議論ヲ頂戴スルヤウナコトハ將來アルマイト、斯ウマデ言ハレテ居ル、私ハ調査會員

デハアリマセヌカラ、調査會内ノ事情ハ一向存ジマセヌケレドモ、承ル所ニ依ルト精神的ニハアレハ消滅シテ居ル、今蠶絲局長ハアレハ消滅シテ居ルノデハナイ、アレハ此儘是カラヤルノダト云フコトヲ申サレテ居ル譯デアリマスガ、併シ調査會ノ有力ナル人ハ既ニサウ言ハレテ居ル、又澁澤氏ガ言ッタカラト云ッテ、調査會ノ意思ヲ左右スル力ハナイデアリマセウ、併シ調査會ノ有力者ナル澁澤氏ガサウ云フコトヲ言ッタノヲ聞イテ居リマスカラ、自然調査會ナルモノハ、大體金庫法ハ價格ノ制限ニ對シテハ、斯ウ云フコトハ出來ルモノデハナイト云フ考ヲ多數ノ人ガ有ッテ居ルヤウニ承リマス、此金庫法ノ可否ヲ私ハ言フノデハアリマセヌ、唯政府ハ相當ノ御方針ヲ以テ、相當ノ成案ヲ以テ御向ヒニナッタニ違ヒナイ、ソレガ倒レタ、倒レタト云フコトニハ先刻申上ゲタヤウニ御同情スルノデス、假令其法案ガ善デアラウガ惡デアラウガ、價格ノ制高制低マデ行ッテ見ヨウ、今井野政府委員ノ言ハレルヤウニ、或ル場合ニハ傳家ノ寶刀モ拔イデ見ヨウ、或ハ又一定ノ價格以下ノ取引ハ禁止シテ見ヨウト云フ抱負ヲ持タレタト云フコトハ、ソレハ十分諒承スル、倒レタト云フコトニ對シテハ非常ニ御同情ヲ持ツ、

併シハ幹事案デアッテ、政府ノ責任ガナイト云フコトニナルト、是ハ大ニ議論シナケレバナラス、是ハドウシテモ率直ニ政府ガ相當此案ニ對シテ責任ヲ御持チニナラナケレバナラス、又責任ヲ御持チニナルコトガ適當デアリ、有利デアルト考ヘマス、唯吾等ノ遺憾トスル點ハ、最モ重大デアル金庫案ガ倒レテ、其倒レタ粕ノミヲ玆ニ持ッテ來タト云フコトヲ遺憾トスルノデアリマス、尙ホ十條ノ命令規定ニ對シテハモウ少シ質問ヲ保留シタイト思ヒマス

次ニ御尋致シタイノハ人造絹絲トノ問題デアリマス、過日ノ原蠶種管理法ノ委員會乃至ハ十三日ノ本會議ニ於キマシテモ、農林大臣ハ人絹トノ對抗ニ對シテ一大抱負ヲ述ベラレタ、其要點ハ努力サヘスレバ最高級纖維トシテ絲價ヲ維持シ、更ニ新規用途モ考ヘ、新天地ノ開拓ニ大ナル見込ヲ有ツト言ハレタ、其事ニ相當ナ確信ヲ有スルト言明セラレタ、此御言明ハ全國千二百萬ノ養蠶家ト共ニ吾々ハ天來ノ福音トシテ拜聽致シタ、之ヲ形容シテ言ヘバ手ノ舞ヒ足ノ踏ム所ヲ知ラズト云フコトデアリマス、併ナガラ大臣ノ御聲明固ヨリ相當ノ根據ト確信ヲ有ッテ居ルニ違ヒナイト深ク之ヲ信ズルノデアリマス、サリトテ其内容ヲ承ラナケ

レバ吾々ノ信念ニ於テ未ダ首肯セザルモノ
ガアルト考ヘル、故ニ人絹ニ對シテハ必シモ
悲觀シナイト云フ根據ニ付テ聊カ御説明ヲ煩
ハシタイト思ヒマス、努力スル、飽マデ困難
ト闘フ、是ガ大要ナンデス、努力モ洵ニ結構
デス、困難ト闘フノモ結構デス、調査會デ
御闘ヒニナツノモ、是モ闘ヒノ一ツナンデ
ス、如何ナル努力ヲシ、如何ナル方策ヲ立
テ、如何ナル困難ト闘フ御決意デアリマセウ
カ、此人絹ノ對抗ニ付テ最モ第一ニ掲ゲナ
ケレバナラヌノハ生産費ノ低下ノ方デアラ
ウト思フノデアル、生産費ノ低下ニ付テハ
過日三宅君ノ質問ニ對シテ桑ノ生産費ノ低
下、桑園ノ改植整理、稚蠶ノ共同飼育、養
蠶ノ共同施設、原蠶種國家管理ニ依ル多絲
量產繭等ヲ羅列セラレタノデアリマスガ、
何レモ皆御尤ノ説ト見ラレル、併シ吾々ハ
單ニ斯ノ如キ抽象的ナ題目ノミヲ拜聽致シ
マシテ、決シテ満足スル者デアリマセヌ、
是等ノ問題ニ付キマシテ具體的ナル計畫
ト、由テ生ズル數字ガアリマシタナラバ承
リタイト考ヘルノデアリマス

飽マデ御互ニ考究ニ考究ヲ重ネテ行カナケ
レバナラヌ問題デアルト存ジマス、今御質
問ノアリマシタコトハ、私實ニ御尤ナルコ
トデ、吾々トシテモ努力ヲシ、闘ヘバ闘ヒ抜
キ得ルト云フ確信ヲ以テ進ミマスガ、此努
力、此闘ヒハ、尋常一樣ノ努力ヤ闘ヒデハナ
イト私ハ思ヒマス、唯何故努力ト闘ヒニ期
待ヲ持ツカト云フト、人絹トノ闘ヒハ蠶絲業
ガ元ノヤウナ順調ナ時代カラ難局ニ臨ンダ
ト云フ時代ニ、十分ナル努力ト十分ナル闘
ヒヲシテ來タカト云フト、今日マダ十分ニ
シテ居ラナイト思フ、居ラナイデ斯ウ云フ
時代ニ居ルノデスガ、之ヲ爲セバ必ズ蠶絲
業ノ維持進展ヲ圖ルコトガ出來ルデアラウ
ト考ヘルノデアリマシテ、是ハ抽象的ナ話
デアリマス、人絹トノ對抗ヲ爲ス色々ナ點
ガ考ヘラレルノデアリマスガ、絲價ノ安定
ト云フヤウナコトモ、對外市場ニ於ケル人
絹ノ販賣政策ノ多年ノ經過ヲ見マスルト、
我が天然絹絲ニ於テモ之ニ類シタ處置ガ、
相當ナ程度ニ行ハレ得ルナラバ、非常ニ有
利デアラウト云フコトガ想像サレルノデア
リマス、是ハ販賣ノ點デ考ヘラレル問題デ
アリマス、又更ニ一番根柢ヲナス生絲ノ原料
生産ノ所ニ入ッテ見マシテモ、兎ニ角千圓以
上或ハ數千圓ノ値段デ生絲ガ賣ラレタト云

フヤウナ景氣ニ乗ジテ、隨分發展ヲシテ參ッ
タ、蠶絲業ノ指導獎勵モ中央ノ方カラ地方
ニ至ルマデ、矢張サウ云フ時ノ情勢ト云フ
モノガ、今日ト雖モ何程カ續イテ居ラナイ
トハ限ラナイノデアリマス、サウ云ツタ境遇
ノ下ニ非常ナ發展ヲシタ蠶絲業ガ、今日ノ
ヤウナ境遇ニ直面シタノデアリマス、サウ
スルト生産費ノ低下ノ點ニ付テモ、大ニ努
力スル餘地ガ殘サレテ居ルト思フノデアリ
マス、只今生田君ノ私ノ本會議ノ答辯ノ内
容トシテ御述ニナリマシタ點ハ、其一部デ
アリマス、尙ホ更ニ進ンデハ養蠶ノ事業デ
アルノガ、何程ゾ、カ多角兼業ニ經營ガ移ッ
テ行ッテ、養蠶ノ副業的性質ノ程度ガ濃厚ニ
ナルト云フヤウナコトニナリマスレバ、蠶
繭ノ價ノ左程元ノヤウニ伸ビナイコトニ對
シテ、堪ヘ得ル力ト云フモノガ段々大キク
ナルコトデアラウト思ヒマス、吾々ハ然ラ
バドノ位ノ目標ヲ置イテ原料繭ノ値段ヲ下
ゲテモ、生産者ノ堪ヘ得ル、所謂生産費ノ
合理的の低下ト云フモノガ、茲ニ行ハレルカ
ト云フヤウナ事柄ヲ的確ニ考ヘタイノデア
リマス、併ナガラ是ハ遺憾ナガラ今の確ナ
數字ヲ以テ之ヲ申上ゲルコトハ出來兼ネテ
居リマス、ト申シマスノハ、近年ノ絲價ノ
變動ガ非常ニ激シイノデアリマス、又人絹

ノ進出ト云フコトハ、過去カラ色々論ゼラレ
タ問題デアアリマシタケレドモ、此經濟不
況ニ直面スルト共ニ、其影響ガ非常ニ強ク
響イテ參リマシテ、此二三年殊ニ痛切ニ感
ゼラレテ來タノデアリマス、直チニ此變化
シタ事情ニ即シテ、我國ノ蠶絲業全般ガ建
直ッテハ居リマセヌ、元ノ時代ノ仕組ヲ以テ
今日大體參ッテ居ルノデアリマス、何處マデ
行ッテ合理的ニ生産費ノ低下ガ、ドレノノ
方法ヲ講ジタナラバ行ハレ得ル、而シテ人絹
トノ關係ニ於テ、絲價ト云フモノガ、凡ソド
ノ位デアルナラバ、海外市場ニ於ケル地步
ヲ維持シ、或ハ發展スルコトガ出來ルカ、内
地ニ於ケル生産費低下ノ合理的ノ可能性、
又ソレカラ海外ニ於ケル市場ノ絲價ニ、人繭
ヲ見合セテノ合理的の市場ノ維持ノ可能性ニ
於テノ絲價ノ低下、是トノ間ニドウ云フ調
節ヲ取レバ、初メテ蠶絲業全體ノ維持ガ堅
實ニナッテ來ルカト云フヤウナ點ノ、數字の
結論ヲ今直チニ出スコトハ、マダドウモ、
率直ニ白狀致シマスレバ、的確ニ出來兼ネ
テ居ルト思ヒマス、併シ之ヲ吾々ハ得ナケ
レバナラヌノデアリマス、努力ヲ致シテ居
ル譯デアリマス、此問題ハ獨リ當局者ノ努
力ノミナラズ、蠶絲業界ノ人達ガ、各業態ニ
於テ全般ニ互ッテ非常ナ努力ト研究トヲ試

ミ、實施シ得ル事柄ハ實施シ得ル事柄デ、著々ト實行スル方ヘ進ンデ參ラナケレバナラヌト思ヒマス、有ユル方面ニ於テサウ云フ機運ヲ起シタイト吾々ハ熱望致シテ居ル譯デアリマス

○生田委員 只今ノ農林大臣ノ御答ニ依ルト、實ハ私ノ豫期ト反シタ、過日十三日ノ本會議ニ於テ、相當ナル確信ヲ有シテ居ル、斯ウ言ハレルノデアリマスカラ、何カ其處ニハ基礎ガナケレバナラヌト考ヘタ、人絹トノ對抗ニ付テハ、世ヲ舉ゲテ憂慮シテ居ル、アナタバカリヂヤナイ、私バカリヂヤナイ、二人ヤ三人ヂヤナイ、世ヲ舉ゲテ憂慮シテ居ル、此非常ナル問題ニ對シテ、相當ノ確信ヲ有スルト議會ニ於テ言明セラレタ以上ハ、ドウシテモ其確信ノ根據ガナケレバナラヌ、成程生産費ヲ低下シ、販路ヲ擴張シ、新規用途ヲ見付ケルト云フ、是ハ結果デアリマス、結果バカリヲ論ジテ行ッタラ、アナタノ仰シヤルヤウニ、必シモ悲觀スル必要モナイシ、從來ノ盛業時代ノコトヲ夢ミルコトハ出來ナクトモ、人絹ト相竝ンデ、對應シテ進歩發展スルト云フコトハ困難デナイ、是ハ結果バカリヲ見ルノデス、生産費ヲ低下スルト云ッテモ、下ノ程度ニ低下スルカ、兎ニ角低下ガ出來、新販

路ヲ見付ケ、新需要ヲ考ヘル、サウシテ更ニ之ヲ研究シ、發見シテ行ッタナラバ、アナタノ仰シヤルヤウニ人造絹絲ト對抗シテ、相竝ンデ進歩シテ行クコトガ出來ルデアラウガ、ソレハアナタハ結論ヲ言ッテ居ルノデ、吾々ハ其結論ヲ得ラレヤウナ途ニ付テ苦ンデ居ル、國民ハ非常ニ心配シテ居ルノデス、國ヲ舉ゲテ心配シテ居ルノデス、ソレヲアナタハ結論ダケヲ先ニ舉ゲテ、相當ノ確信ヲ有シテ居ルト云フコトヲ言ハレタラ、是ハ失禮デアリマスガ、無責任ナル放言デアッテ、空論デアアル、空論ト云フノハ有害デアリ、無益デアアル、國民ハアナタノ演說ヲ聞イテ、農林大臣ガ必シモ悲觀スルニ及バヌ、吾々ハ相當ナル確信ヲ有ツト云フコトデアレバ、蘭ノ安イ高イデナイ、必ズ賣レルガラウト思ッテ、生産ヲヤルニ違ヒナイ、骨モ折ルデセウ、又骨ヲ折ルコトガ農民ノ一ツノ仕事デアリマスカラ、如何ナル場合デモ骨ヲ折ルコトハ差支アリマセヌケレドモ、アナタノ言明ヲ頼リニシテ、骨ヲ折ル者ガ出來ハシナイカト思フ、若シ是ガ裏切ラレタ場合ニハ、農林大臣ニ瞞サレタト云フ結論ニナッテ來ルト思ヒマス、アナタハ結論バカリ言ハレテ居ルノデアリマスガ、ソレニ對シテハドウシテモ根據ガナケレバ

ナラヌ、若シソレガ根據ガナイノデアッテ、誠心誠意單ニサウ思ッテ居ルノデアアル、飽マデ困難ト闘ッテ、努力シテ此處ヘ到達シナケレバナラヌト云フ御精神ダケデアレバ諒承シマスガ、併シソレニ確信ガアルト云フコトヲ言ハレルノデアルト、其根據ヲ私ハ知ラナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、私ハ決シテアナタヲ審メルノデハアリマセヌ、率直ナル御答辯ガ得ラレ、バ伺ヒタイ

○後藤國務大臣 御尤ナ御質問デゴザイマシテ、幾ラカ申上ゲタ積リデアリマスガ、非常ニ抽象的ニ申上ゲタノデアッタカト思ヒマスガ、生産費ヲ低下シ、販賣其他ノ關係ニ於テ、絲價ノ安定ヲ圖ル、是ハモウ手段ノ一番終ヒノ結論ニシカナラナイ、其處ニ到ル迄ノ方法ガナケレバナラヌデハナイカト云フコトデアアラウト思ヒマス、是ハ今茲ニ數字ヲ舉ゲテ、斯ウ云フ方法ヲ執レバ、生産費ハ此處マデ下ガラレルト云フヤウナコトヲ、非常ニ生産狀況ノ事情ノ違ッテ居ル全國ノ養蠶地帶等ニ付テ、的確な數字ヲ以テ申上ゲルコトハ非常ニ困難デアリマス、吾々ノ希望スル所ハ、出來ル限りヤハリ農家ノ實益ヲ傷ツケズシテ、生産費ノ下ガルコトヲ考ヘナケレバナラヌ、サウ云フ方カラ、色々事情ノ違ッテ居ル——或ハ相當

ナ所マデ下ゲテ居ル處モアルガ、マダ今日ノ養蠶ヲ專業トシテ居ル地方ニ付テ考ヘマスト、其生産費ガ直チニハ、サウ下ガラレコトハ間ニ合ヒ兼ネル事情デアリマス、又養蠶カラ更ニ製絲ノ行程ノ所ヘ參リマシテモ、製絲ニ於テモ生産費ヲ下ゲルト云フ問題ハ、色々又考究ノ餘地ガアルト思フノデアリマス、新規用途ト云フ點モ最近言ハレ出シタ位デアリマスノデ、マダ未開ノ天地デアリマス、是等ノ色々ノ點ヲ、是迄モ考究サレテ居ル事柄、及ビ今後考究スベキ餘地ノアル所ヲ段々ト細カニ見マスト、マダマダ是マデ打捨テラレテ居リ、十分努力サレテ居ラヌ範圍ガ、可ナリ廣イノデアリマス、此點ヲ吾々ガ見マスト、此範圍ヲ開拓シ、此範圍ヲ征服致シマスレバ、人絹ト對抗スルコトノ餘地ヲ發見スルコトハ不可能デナイト云フ感じヲ十分ニ抱クノデアリマス、サウ云フコトカラ結論ヲ申上ゲタヤウナ譯デアリマス、此具體的ノソレ——ノ過程ニ於ケル細カイ事柄ガ澤山綜合サレル譯デアリマスカラ、サウ云フ事柄ヲ集メ來ッテ、其結果ガ生産費ノ低下トナリ、或ハ收益ヲ損セナイデ實益ノ増大トナリ、維持保全トナッテ行ク、サウシテ人絹ト對抗スルヤウナ値段ニ於テ絲ヲ賣ッテ行キ、更ニ繭ヲ處

分シテ行クト云フヤウナ結論ニナッテ参リマス方法ガ、非常ニ私ハ餘地ガ殘サレテ居ルト思フ、併ナガラ是ハ可ナリ新機軸デ、人ノ創意ヲ今後努力ノ結果必要トスルノデアリマスカラ、的確ニ今數字ヲ申上ゲルコトハ困難デアルト申スノデアリマス、私ノ考ヘマスル所デハ、決シテ悲觀ニハ及バナイ、併シ非常ナ努力ガ要ル、非常ナ努力ト云フノハ、單純ナ努力デナク、衆智ヲ集メテ、獨創ナ努力モ可ナリ多ク要スルト思フ、サウ云フコトニ付テソレノ具體的ノ「ヒント」ガ可ナリ今日現レテ參ッテ居ルヤウナ譯デアリマス、將來ヲ私ハ悲觀シナイ、併シ樂觀ヲセズニ努メテ行カナケレバナラヌノダト云フコトヲ、何時モ繰返シテ申シテ居ルヤウナ譯デアリマス

○生田委員 私ノ問ガ少シムツカシ過ギタカモ知レマセヌ、數字ヲ出セトカ、或ハドウ云フ風ナ具體的方法ガアルカト云フコトハ、唯極ク簡單ナ、人絹ト對抗シテ相竝ンデ行クト云フコトガ結論デアアル、其結論ニ行クニハ何處ガ一番重點カト云ヘバ、品位ノ競争デス、モウ一ツハ價格ノ競争デアリマス、品位ノ競争ハ原蠶種國家管理法案ガ出來マシテ、相當效果ヲ擧ゲ得ルト思ヒマス、又大臣ノ御説ノ如ク、獨創的見地カ

ラ色々ナコトガ品種ノ上ニ考ヘラレルデアリマセウ、是デ停頓スル譯デアリマセヌカラ、益々發達スルデアリマセウガ、第二ノ價格ノ點デアリマス、生絲ハ百斤下ノ位マデ下ゲレバ人造絹絲ト對抗シ得ルカ、サウスルト人造絹絲ノ値段ハ何處ニ止ルカト云フコトニモナッテ、中々難シイ問題ニナッテ來マスケレドモ、矢張是ハ政府當局者トシテハドウシテモ考ヘナケレバナラヌ、一製絲業者、一生絲開屋トシテモ、輸出業者トシテモ考ヘナケレバナラヌコトデアアル、是等ノ人ハ皆個人ノ利害關係デアリマスカラ、個人ノ問題デオシマヒニナルノデアリマス、國家ハサウハ行カナイ、政府ノ責任ハ決シテサウハ行カナイ、豫メドウシテモ此二ツハ考ヘナケレバナラヌ、人造絹絲ハ何處マデ生産費ヲ低下シ得ルカ、又品位ノ向上或ハ改良ハ何處マデ位想像ガ出來ルカ、固ヨリ將來ノコトデアリマスカラ、如何ナル事ガ出來ルカモ知レナイ、併シ人間ノ常識ニ於テ、現在ノ知識ニ於テ、ドノ程度迄ハ人絹ノ品位ノ向上モ出來ルデアラウ、是ハ政府ニ於テモ相當御調べニナッテ居ルダラウト思ヒマス、又調べル機關モアル、ソレゾレノ會社ニ就テ、ソレノ技術ガ居リマスカラ、大凡ノ見當ガ付ク、人絹ハド

ノ程度マデ向上シ得ルモノデアアルカト云フコトハ、常識的ノ判斷デモ宜シイ、又生絲ハ此程度マデ出來ル、生産費ハ人絹ニ對シテ、何處マデ下ゲル、所謂絲價ハ何處マデ下ゲタナラバ、人絹ト對抗シテ、相竝ンデ行ケルカト云フコトノ目安ガ御立チニナッテ居ルナラバ、伺ヒタイト思ヒマス

○後藤國務大臣 是ハ私非常ニ難シイ問題デアルト思ヒマス、人絹ノ進歩ハ今後何處マデ行クカ、人絹ノ進歩ハ大體生絲ヲ狙ッテ、生絲ニ近付イテ來ルト云フコトデ、今日マデ進歩ガアルノデアリマスガ、私ハ何處マデ行ッテモ人絹ハ生絲ニ近付キ得ナイ點ガアルト思フノデアリマス、一ツハ植物ノ纖維デアッテ、一ツハ動物ノ纖維デアルト云フ點デアルト思ヒマス、併ナガラ人絹製造方法ニ付テハ、動物纖維ヲ加ヘテ行クト、同ジヤウナモノガ出來ル、今ノ「パルプ」ノヤウナモノカラ生絲ノヤウナモノガ出來ルヤウニナリマス、更ニ近イモノガ出來ルカモ知レマセヌガ、今日ノ製造ノ方法ヲ以テシマスレバ、ドウシテモ踰エ得ザル一ツノ限界ガアルダラウト思ヒマス、ソコニ生絲ノ特色ガアル、此生絲ノ特色ヲ發揮スルコトニ努力シタイ、織物ニシマシタリ、用途ニ付キマシテハ色々點ガアルト思フノデ

アリマス、隨テ人絹ト生絲トノ値ガ一體何程ノ開キガアレバ、生絲ガ人絹ニ拘ラズ賣レテ行クカト云フヤウナコトヲ、常ニ推測セントスルノデアリマス、是ハ現在ノ市場ヲ見テ、今ノ亞米利加ノ市場ト云フ風ニシテ見テ参リマスルナラバ、或ル程度ノ考ガ付クト思ヒマス、併ナガラ明年、明後年其通リニ行クト云フコトハ想像シ難イ點デアリマスガ、出來ル限リ生絲ノ特色ヲ發揮スルト云フノハ、一ツハ先程御話ノアリマシヤウナ、生絲ノ品位ノ向上ヲ圖ッテ、特色ヲ發揮スルト云フコト、一ツニハ生絲ニ對スル理解ヲ與ヘルト云フコトニ依ッテ、其特色ヲ識別シ、發揮シテ參ルト云フヤウナ、兩方面カラ參ラナケレバナラヌト思フノデアリマス、一體人絹ハ將來發達シテ行ッテ、人絹ノ生産費ガ下ッテ、人絹ト云フモノガ一方ニハ良クナリ、一方ニハ値ガ下ッテ、何處マデ行クダラウ、ソレニ追隨シテ生絲ガドノ位ナ開キデアレバ維持サレテ行クカト云フコトハ、今カラハキリ想像シテ申上ゲルコトハ、恐ラク何人デモ困難デハナイカト考ヘマス、吾々ハソコデ考ヘマス事柄ハドウデアアルカト云フト、サウ云フ事態ニ於テハ、矢張生絲ノ生産費ト云フモノヲ、有ユル階梯ニ於テ出來ル限リ下ゲテ、人絹ガ安クナッ

テ、生絲ガ更ニ安クナツテモ耐ヘ得ルト云フ
力ヲ極力養フテ行クト云フコトニ努メルコ
トガ、ドウシテモ考ヘナケレバナラヌ問題
ニナルト思フノデアリマス、併ナガラ又一
面ニ於テ需給關係ノ調節ニ依ッテ、安クナラ
ズニ濟ムナラバ濟マセルヤウニ、生絲ノ市
價ノ安定ト云フコトヲ適當ニ圖ッテ行ク、サ
ウシテ人絹ノ進歩發達ガ生絲ニ影響スルコ
ト、相睨合ヒナガラ、生絲ノ方面ノ對策ヲ
絶エズ講ジテ行クト云フコトニ、相成ルモ
ノデハナイカト思ヒマス、丁度相關のナ關
係ヲ有ッテ居ルト思フノデアリマス、殊ニ私
ハ此問題デ大キク見ナケレバナラヌノハ、

マス、併シ私ガ今斯ウ云フコトヲ申スカラ
ト云ッテ、直チニ此一二年デ實現ガ出來ルカ
ト云フト、サウハ參リマセヌ、隨テ蠶絲業
ニハ、蠶絲業ト人絹トノ關係等、蠶絲業ノ
將來ヲ見透シテカラノ政策ヲ考ヘタ上、當
面ニ處シテ當面ヲ困ラセヌヤウニシテ行
ク、當面ノ處置ハ絶エズ重ッテ行ハレテ行
クモノデアルト當分ノ情勢デハ考ヘテ居ル
ノデアリマス、臨時應急ノ對策ト云フモノ
ハ矢張屢、繰返サレテ行クト思ヒマス、ソ
レト同時ニ恆久策ガ根本ノ點カラ行ッテ根
氣良ク進ンデ行カナケレバナラヌト云フ風
ニ考ヘテ居ルノデアリマス

我國ノ單純ナ一ツノ産業トシテバカリデナ
クシテ、農村問題トシテノ點デアリマス、
隨テ蠶絲業ノ成立ツ根本ノ生産狀態ヲ、是
ハ短時日ニ、一朝一夕ニ改メルコトハ出來
マセヌケレドモ、非常ニ堅實ナ基礎ヘト開
拓シテ參ルト云フコトハ、相當年月ヲ要
シテモ、一ツノ一貫セル政策トシテ考慮セ
ラレナケレバナラヌコトニ相成ルデアラウ
ト思ッテ居リマス、ト云フノハ、具體的ニ
申シマスルト云フト、蠶業、絲業ト云フモ
ノニ格別大キナ衝動ヲ與ヘズニ、副業的地
位ニ漸次推移シテ行クト云フヤウナコトモ
考ヘテ參ラナケレバナラヌデアラウト思ヒ

○高橋委員 關聯シテ一寸御質問申上ゲテ
見タイト思ヒマスガ、只今問題ニナッテ居リ
マス生絲ト人造絹絲トノ價格ノ比較ト云フ
コトハ、常々大臣ガ色々機會ニ御聲明ナ
サッテ居ル、所謂日本ノ生絲ノ將來ト云フモ
ノニ、樂觀モ悲觀モシテナイト云フヤウナ御
言葉ノ中ニハ、矢張人造絹絲ト或點マデハ
對抗シ得ラレルト云フヤウナ御考デ言ッテ
居ルノダト思フノデアリマスガ、ソレガド
ウモ今御質問者ガ申上ゲタヤウニ、的確ナ
數字ニ依ッテナク、一ツノ推定的ノモノカ
ラスウ考ヘラレルトデ、ソコニ不安ノ點ガ
アルヤウニ思フ、ソコデ此間政府ノ方カラ

御出シ下スタ參考資料ノ中ニアリマスル、
千九百十三年カラ千九百三十三年マデノ生
絲ト人造絹絲トノ相場比較表アルノデア
リマスガ、此相場比較表ヲ見マスト、千九
百十三年ノ生絲相場ト「レイヨン」相場ト
ハ、生絲ニ對シマシテ「レイヨン」ノ價格ガ
五〇%ニナッテ居リマス、ソレガ色々變化
ヲ致シマシテ、千九百十七年ニ七〇%ニ上
テ居リマス、ソレガ千九百二十九年ニナリ
マスト二四%ニ下ッテ居リマス、ソレデ昨年
ノ五月マデノ調ニ依リマスルト、四三%ニ
又回復シテ居ル、年々多少ヅ、ノ異動ガア
リマシテ、今申上ゲタヤウニ極端ノ開キハ
千九百二十九年ノ生絲百ニ對シテ「レイヨ
ン」二十四ト云フノガ一番ノ開キニナッテ居
ル、一番開キノ少カッタノガ千九百十七年
ノ生絲百ニ對シテ「レイヨン」七十デアリマ
ス、此値開キノ變化ノ起リマシタ理由ハド
ウ云フ所ニアルノカ、政府ノ方デ御考ヘニ
ナッテ居ル點ガアリマスルカドウカ、又將來
ニ向ッテ此開キガドンナ風ナ關係ニ行クベ
キモノト御考ヘニナッテ居リマスカ、是ハ大
臣デナクテモ政府委員カラデモ御聽カセヲ
願ヒタイト思ヒマス

○井野政府委員 人造絹絲ト天然絹絲ノ價
格ノ開キハ今御述ノ統計ノヤウニナッテ居
リマスガ、ソレガドウ云フ原因デアアルカト
云フコトハ非常ニ難シイ問題デゴザイマス
ルガ、今日亞米利加ニ於キマスル人造絹絲
ガ天然絹絲ノ領域ニ非常ニ進出シテ參リマ
シタ狀況ヲ見マスルト、大體サウ云フ趨勢
ニナッテ參リマスノデ、ソレデ此四五年前マ
デハ亞米利加ニ於キマスル機械業者ノ約五
割ハ人絹ヲ使ッテ居ッタ、所ガ最近ニナリマ
スルト七割位ガ人絹ヲ使ッテ居ルト云フコ
トニナリマシテ、人絹ガ天然絹絲ニ相當數
量代テ來タ、其爲ニ從來天然絹絲ハ主トシ
テ絹靴下業者ニハ殆ド全部使ハレ、機械業
者ニハ七八割使ハレテ居リマシタモノガ、
使ハレナクナッテ來タト云フヤウナ所カ
ラ、是ト競争シマス爲ニハ價格ヲ下ゲナケ
レバナラヌ、隨テ天然絹絲ノ價格ガ人造絹
絲ノ價格ニ追從シテ行カナケレバナラナク
ナッテ來タノデ、從來三倍程ノ價格ヲ維持シ
テ來マシタモノガ、最近ニ於テハ二倍ノ價
格ニ下ッテ來タ、斯ウ云フヤウナ實情デゴザ
イマシテ、其年々ニ於ケル色々ノ流行ナリ、
其他ノ關係カラ來マス時々の價格ノ變化
ト云フモノハ、是ハ其時ノ事情ヲ能ク檢討
シマセヌト分リマセヌガ、大體ノ傾向ハサ
ウ云フ狀態ニナッテ居リマス

○高橋委員 サウスルト、大體今ノ政府委

員ノ御話ニ依ルト、亞米利加ニ於ケル機業家ガ今マデハ五割ノ人絹ヲ使テ居、タノガ、現在ハ七割ニ殖エタ、其關係デ值開キガ段々近寄テ來タ、斯ウ云フ風ナ御證明ノヤウニ伺ヒマシタガ、色々向フヘ行ッテ來タ人、ソレカラ當業者ノ意見ナドヲ承リマス、ドウモ益、機業家ガ人造絹絲ヲ使フコトハ想像出來得ル、サウスルト今ノ筆法デ行クト、結局人造絹絲ト天然絹絲ノ價格ハ段段近接シテ行クト云フコトガ想像シ得ラレノデスガ、矢張其様ニ御考ヘデスカ

○井野政府委員

段々ト天然絹絲ニ代ッテ人絹ガ使ハレテ參リマシタ今マデノ趨勢ヲ其儘進ルト致シマスレバ、天然絹絲ハ相當マダ價格ノ低下ヲ來サナケレバナラヌ實情ニアルカモ知レマセヌガ、最近ニ於ケル色色ノ事情ヲ調べマス、約二倍程度ノ價格デアリマスレバ、寧ロ今マデ人絹ヲ使ッテ居リマシタモノモ、天然絹絲ニ代リツ、アルヤウナ情報モ聞イテ居リマス、是ハ非常ニ難シイ問題デゴザイマスガ、物理的性質カラ見マシテモ、天然絹絲ト人絹トハ必シモ同ジ價格デナクテモ宜シイ、或ル程度マデ天然絹絲ガ高カルベキガ當然デアルト云フコトハ、物理的性質カラ見デモ出テ來ルノデアリマシテ、隨テ今マデノ値デ維持サレ

テ行キマスレバ、是レ以上酷ク天然絹絲ノ值ガ壓迫サレルコトハナカラウト見テ居リマスガ、併シ又人造絹絲ノ生産費ヲ下ゲテ參リ、其他色々ノ品位ノ向上ニ依リマシテ、其值開キガ小サナルト云フコトモ想像出來ナクモナイノデスガ、現在ノ實情カラ見レバ、サウ云フ狀態デアルト云フコトヲ申上ゲルヨリ外致方ナイと思ヒマス

○生田委員

先刻ノ質問ニ對シ繼續致シタイト思ヒマス、矢張人造絹絲ト天然絹絲トノ品質ノ向上ト價格ノ問題デゴザイマスガ、大臣ノ御説明ノ通り、人絹ハ矢張天然絹絲ニ追從シテ來ル、目標ヲ天然絹絲ニ置イテ居ルト云フコトモ、一面ノ事實グラウト思ヒマス、又大臣ハ天然絹絲ハ動物性蛋白質纖維デアリ、人絹ハ植物性ノ纖維デ、物ガ違フト言ハレル、成程其通りデアリマス、各特徴ヲ有ッテ居リマス、此別ノ特徴ヲ有ッテ居ル物ガ目的トスル所ハ、天然絹絲ニ接觸シテ來ヨウト、斯ウ云フノデアリマスカラ、根本ノ性質ガ違フカラト云ッテ、決シテ油斷ハナラナイノデアリマス

〔委員長退席、近藤委員長代理著席〕

御承知ノ如ク最近十年間ニ於キマスル技術上ノ進歩ハ實ニ偉大デ、モウ一ツ其根本ニ互リマシテ動物性纖維、必シモ植物性纖維

ニ優ッテ居ルト云フ斷定ハ、私ハ既往ノ事實デハナイカと思フ、極ク卑近ナ事デアリマスケレドモ、私共今日「ワイシヤツ」ヲ著テ居リマスガ、是ハ人絹ナノデス、一著ガ僅ニ二圓二十錢、天然絹絲ノ物ヲ買ヒマスト矢張五六圓乃至七八圓スル、ソレデ著心地ハドウカト云ヘバ人絹ノ方ガ宜シイ、洗濯ニモ堪ヘ得ル、摩擦ガ非常ニ好イノデス、人絹ハ上服ヲ脱イダリ著タリスルノニサラサラシテ非常ニ氣持ガ好イ、何處ニ天然絹絲ノ特徴ガアルカ、何故天然絹絲ガ好クテ高イ金ヲ出サナケレバナラヌノカと思フ位デアル、御承知ノ如ク外國人ハ天然絹絲ノ「ワイシヤツ」ヲ著テ居ル人ハ僅デアリマス、殆ド人造絹絲ノ「ワイシヤツ」ヲ著テ居ル、是ハ價格ノ安イ爲メバカリデハナク、實ハ著心地ガ非常ニ宜シイカラデアリマス、私モ現ニ其通りノ經驗ヲシテ居リマス、私ハ既ニ一昨年カラ著テ居リマスガ、著心地ガ大變宜シイカラデアリマス、價格ガ安イバカリデハナイ、ソコデ天然絹絲ハ必シモ人造絹絲ニ品位ガ優ッテ居ルト云フコトハ言ヘナイと思フ、人造絹絲デモ所謂天然絹絲ニ優ッテ居ル節ガアル、其爲ニ人絹ハ進歩シテ居ル、更ニ進ンデ人絹デ細イ纖維ノモノガ出來マシタト致シマスレバ、恐クハ

天然絹絲ト云フモノハ益々壓迫ヲ受ケルヤウニナルデヤナイカと思フノデアリマス、大臣ハ人絹ト天然絹ト相並ンデ進歩シテ行クヤウニ言ハレマスケレドモ、此兩者ノ本質カラ申シマスと云フト、動物性ノモノト植物性ノモノトハ別々ノ性質ヲ有ッテ居ルノデアリマス、又實際上カラ考ヘテ見マシテモ、厚物ニ對シテハ交織ト云フコトヲヤッテ居ル、サウカト云ッテ只今言ッタヤウニ「ワイシヤツ」ノ如キモ此交織デアッテモ亦宜シイガ、一層人絹ノ方ガ著心地ガ宜シイ、斯ウ云フモノハ品質ニ於テ、價格ニ於テ、氷炭相容レザルモノデアル、決シテ相並ンデ行クモノデハナイ、丁度毛絲ノ織物ト綿絲ノモノトノ如ク、ソレノノ特徴、ソレゾレノ理由ヲ以テ、絶對ニ相反シテ岐レテ行ク場合ガ多イ、ソレカト云ッテ一面ニ於テハ日本ノ手織ノ厚地ト云フヤウナモノニナルト、殆ド交織ニナッテ居ル、羽二重ノ如キモ交織ニナッテ居ル、ソレハ技術ノ點、或ハ品質ノ進歩ニ付キマシテハ、色々ノ變遷ハ固ヨリアルデアリマセウ、是ハ相並ンデ發達スルト云フコトハ言ヘナイデセウシ、別ニ發達シテ行クト云フコトモ言ヘナイデセウ

〔近藤委員長代理退席、委員長著席〕

矢張類似ノ一ツノ光澤アル纖維トシテ、ドウシテモ對抗シ、競争シテ行ク性質ヲ最後マデ持ツモノデアリマセウ、其最後マデ持ツノハ矢張品質ノ競争ト價格ノ競争ト此二ツヨリ外ナイモノデアルト思フノデアリマス、諸テ此品質ノ競争ハ、色々ノ技術、色々ノ化學ノ作用、色々ノ物理的ノ結果カラ變テ來ルデアリマセウ、大臣ノ御説ノ如ク是ハ殆ド豫想ハ出來ナイデセウケレドモ、サウハ大體ニハ見透シハ付キヤシナイカト思フ、人絹ハ決シテ天絹ニ劣ラナイヤウナ領域ニ迄來ヤシナイカト吾々ノ常識カラハ考ヘラレル、然ラバ最後ニ殘ルモノハ價格ノ問題デアリマス、價格ハ現在ノ所、天然絹絲ニ對シテ人造絹絲ハ大抵二對一デアリマス、即チ生絲ニ對シテ人絹ハ半約分デアリマス、此約半分デアルト云フ目安ガ宜シイノカ、或ハモウ少シ生絲ニ對スル市價ヲ下ダネバ人絹ト競争シテ行ケルモノデナイノカト云フコトガ、此蠶絲業ノ指導方針ニ於テハ實ニ重大ナルコトデアルト思フノデアリマス、此目安ガ出マシタ今、大臣ガ仰セラレル如ク、樂觀ハシナイガ、必シモ悲觀セズト云フ結論ト私ハ思フ、矢張此價格ト云フモノハ重大ナ問題デアリマス、價格ヲ下ゲルノニハ生産費ヲ下ゲル、ドウシテモ

現在ノ農家デハ六百圓足ラズノ絲價デハ經濟ニ持テナイ、併ナガラソレデハ需要ガ副ハナイ、副ハナイ以上ハ價格ヲ下ゲルヨリ外仕方ガナイ、假ニ之ヲ五百圓ニ下ゲタトシタラドウカ、近來ニ於テハ人絹ト對抗スルノニハ、ドウシテモ四百圓ニ下ゲナケレバナラト云フ説ヲ出シテ居ル人モアルノデアリマスルガ、果シテドノ程度ガ適當デアルカト云フコトハ、非常ニ困難ナ問題デアリマス、併シ此切盛リヲシテ居ル當路ノ人ハ、恐ラク大體此邊ナラバヤッテ行ケルト云フコト位ノ目安ヲ持ッテ、的確ナ指導方針トシナケレバナラスト思フノデアリマス、此目安ガ立ッテ居ラス時ニハ、無方針ト云フコトニナルト思フノデアリマスガ、蠶絲局長デモ宜シウゴザイマスガ、御答辯ヲ願ヒマス

○後藤國務大臣 最初ヨリ簡單ニ御答申上

ゲマス、先程蠶絲局長モ御答致シマシタヤウニ、大體今ノ御話ニナッタ二對一ト云フコトヲ能ク今日ハ申スノデアリマス、殊ニ亞米利加等ノ市場ノ様子ニ通ジテ居ル人達モ、其位ナラ生絲ト云フモノハ相當ニ販路ヲ維持シテ行ケルデアラウト云フコトヲ申シマスガ、併シ是ハ御話ニアッタ通り、當面ノ現狀ニ於ケル今ノ場合ノ觀測デアラウト

思フノデアリマスガ、是デ以テ將來マデノ總テノ政策方針ヲ立デ、宜シイカト申シマスト、私ハサウ參ラナイデヤナイカト思フノデアリマス、併シ生絲ガ人絹ニ對シテ相當ニ上廻ッテ價維持シテ行キ得ルト云フコトハ、私ハ當分維持サレルコトデアラウト思フノデアリマス、人絹ト全ク同ジ値段ニナラナケレバ生絲ハ賣レナクナルノ良クナルノダト云フヤウナコトヲ、今直チニ想像シテ掛ラナケレバナラストハ私存ジテ居リマセス、當分ノ間ハ生絲ノ方ガ人絹ヨリ何程力上値ニ廻ッテ行ケルト云フコトダケハ、申シ得ルデヤナイカト思フノデアリマス、併ナガラ一方ニ又此生絲ノ新規用途、新規販路ト云フヤウナモノ、開拓ヲ必要ト致シマスルノハ、例ヘバ人絹ガ生絲ニ價ト品質ノ點ニ於テ接近ラスル、價ハ生絲ノ方ガ人絹ニ寄り、品質ハ人絹ガ生絲ニ接近スルト云フコトハ、長イ將來ヲ考ヘマスト必然ノ運命デアルトシマシテモ、本質ヲ異ニスル此纖維ノ用途ト云フモノハ、自ラ別ニ其天地ガアリ得ルノデアリマシテ、高級ナ羊毛ナドノ範圍ヲ生絲ガ占領シテ行クト云フヤウナコトモ考ヘラレルガラウト思ヒマスシ、又是マデ生絲ノ用途トシテハ

考ヘラレナクッタモノニ、生絲ヲ考ヘルト云フコトモ出來ルガラウト思ヒマス、併シ是等ノ點ハ何レト致シマシテモ、恐ラク生産費ノ低下ト云フコトヲ前提トシテ居ルモノト思フノデアリマス、サウ云フ風ナ譯デ、兎ニ角生産費ノ低下ト云フコトガ、農家ノ經濟ト調和サセナガラ、合理的ニ行ハレル途ヲ、吾々ハ極力今後考ヘテ參ラナケレバナラスト思フノデアリマス、今日マデモ全然之ヲ考ヘナカッタト云フノデアリマセス、ケレドモ此二三年來ノ情況ニ當面シマスル迄ハ、此方面ニ非常ナ努力ヲスル必要ハ、ソレ程切迫シテ感ジテ居ラナカッタト云フコトモ、事實デアッタラウト思フノデアリマス、最近ノ實情ニ直面シテハ、是等ノコトヲ益々考ヘテ行キタイト思フデ居リマス

○生田委員 段々御意見ヲ承ッテ御約束ノ時間モ幾ラカ過ギタヤウデアリマスガ、人絹ノ問題ハ結局大臣ト私トハ水掛論デアリマスガ、此蠶絲業ハ大體ヲ通ジテ先程御話申上ゲタヤウニ、非常ニ急迫シテ居ルト云フコトデ、一日ヲ忽セニスルト云フ譯ニハ行カヌノデアリマス、大臣ノ御立場ヲ考ヘテ見ルト、事實大臣モ相當御努力ニナッタモノト思ヒマス、又議會ニ於テ困難ト闘ッタト云フコトモ、實際サウデアッタラウト思フノ

デアリマス、唯遺憾ナ點ハ内ニハ人親爺ノ大藏大臣ト云フノガ在ッテ、金ヲ出シテ呉レナイ、齒ガ立タナイ、外ヘ出レバ三井、三菱ノ如キ大財閥ガ居ッテ、彼等ノ利害ニ觸レ、

バ、一喝ノ下ニ退ケラレテシマフト云フ苦衷ハ、私ハ御察シ中スガ、併シアナタハ官僚ノ出デ御有リニナッテ、野人ノ氣慨ヲ御持

チニナラナイ、既ニ就職ニ箇年ヲ過ギテ、漸ク此程度迄シカ蠶絲業ニ對スル政策ガ出來スト云フコトハ、御同情モ致スシ、遺憾

ニ思フ、此法案ニ致シマシテモ、先刻申上デマシタヤウニ不備不徹底デアッテ、何等ノ

威力ガナイ、偶、第十條ノ規定ハアリマスケレドモ、是ハ中々容易ナラヌ問題デアリハシナイカト思フノデアリマス、今朝委員長

カラノ御忠告モアリマシタカラ、大體十二時ト云フコトデ、私ノ質問ハ是デ打切りマ

ス、唯第十條ニ對スル質問ダケハ保留致シタイト思ヒマス

○青木委員 一寸議案審査ノ手順ト致シマシテ、十條ヲ初メ、八條、六條、五條、三條、命令事項ニ關スルコトノ要項ヲ、次ノ

機會迄ニ書類ヲ以テ御提出ヲ願ヒタイト思ヒマス

○加藤委員長 承知致シマシタ、ソレデハ生田君ノ御質問モ是デ打切ニナリマシタヤ

ウデアリマスガ、丁度正午ヲ過ギマシタカラ、一先ヅ休憩致シマシテ、午後一時半カラ再開シタイト思ヒマス

午後零時二十分休憩

午後二時開議

○加藤委員長 是ヨリ開會致シマス——青木君

○青木委員 農林大臣ノ御出デニナルマデ助川君外二十名提出ノ繭處理法案ヲ付議セラレンコトヲ動議トシテ提出致シマス

○加藤委員長 青木君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

「異議ナシト呼フ者アリ」

○加藤委員長 ソレデハ御異議ガアリマセヌヤウデスカラサウ云フコトニ致シマス、此際提案者ノ御説明ヲ願ヒマス——助川君

○助川委員 只今議題ニナリマシタ繭處理法案ニ付キマシテ、簡單ニ提案ノ理由ヲ説明致シタイト思ヒマス、本案ハ政友會、民

政黨、國民同盟ノ各派有志代議士ノ共同提案デアリマシテ、蠶絲業ノ直面致シテ居リマスル此難局ヲ打開シテ、其安定ヲ所期ス

ル上ニ必要ナ基礎工作ヲ確立致シタイト思ヒマシテ、本案ヲ提出シタ次第デアリマス、政府ハ曩ニ原蠶種國家管理案ヲ提案シテ、

本院ガ協賛ヲ與ヘタノデアリマス、又只今生絲販賣統制法案ヲ提出シテ協賛ヲ求メラレツ、アリマスルシ、其他種々蠶絲業問題ニ對シテ御考慮ニナッテ居ラル、ヤウデア

リマスガ、我方蠶絲業ノ現狀ハ全面的ニ非常ニ混亂無統制ヲ極メテ居ルノデアリマ

ス、更ニ又甚シク投機ノ經營形態ヲ成シテ居ルノデアリマス、斯ル狀態ヲ此儘ニ放任シテ置イテハ、其上ニドノヤウナ施設ヲ

致シマシテモ、多クノ效果ガアラウトハ期待スルコトガ出來ナイノデアリマス、我方

蠶絲業ノ健全ナル發達ヲ圖ラウトスルノニハ、先ヅ蠶絲業ノ機構ヲ改善致シマシテ、蠶絲業ノ經營ヲ調整統制シ、斯業ヲ投機的

ナラシムル所ノ色々ナ素因ヲ排除シナケレバナラナイト思フノデアリマス、本案ノ内容ハ其主ナルモノハ生繭ノ取引禁止、繭ノ

格付取引ノ強制、養蠶業者ノ團體統制、此三ツノ點デアアルノデアリマスガ、我方蠶絲業ガ投機的デアッテ洵ニ不安極マリナイ狀

態ニアルノデアリマスガ、其最モ大ナル理由ノ一ツハ、生繭取引ニアルコトハ申ス迄モナイノデアリマス、歷代ノ政府モ此點ニハ

十分氣ガ付カレテ、多年乾繭取引ヲ獎勵シ來ッタノデアリマスガ、其目的ヲ徹底セシム

ル爲ニ此際斷然生繭取引ヲ禁止致シマシ

テ、禍根ヲ斷ツノ勇斷ガ必要デアルト思フノデアリマス、第二ノ繭ノ格付取引ノ強制デアリマスガ、格付取引ヲ厲行致シマシテ

取引ノ公正ヲ圖リ、從來ノ積弊ヲ一掃致シタイト思フノデアリマス、第三點ハ本法實

施ノ結果ハ、必然的ニ養蠶業者ハ、産業組合法ニ依リ委託製絲組合、乾繭組合等ノ組合員、又ハ特約組合ノ組合員トナルノデアリ

マス、左様致シマシテ養蠶業者ハ團體統制ノ下ニ繭ノ生産ト其處理トヲ營ムヤウニナ

ルノデアリマス、左様致シマシテ此團體統制ノ下ニ、從來アリマシタ幾多ノ弊害ヲ芟除矯正シ、サウシテ其改善發達ニ關スル色

色ナ必要ナ事業ヲ營ムコト、ナリマスノデアリマス、繭ノ處理ヲ基調トシテノ團體的活動ハ、養蠶業ノ改善ノ上ニ最モ效果

デアルト思フノデアリマス、私共ハ繭處理組合ノ全國的聯合團體ノ結成ヲ期待シテ居

ルノデアリマスガ、左様致シマシテ蠶絲業ハ全面的ニ調整統制セラル、ニ至リマシテ、之ヲ基調トシテ蠶絲業ノ健全ナル發達

ガ期待シ得ルニ至ルデアラウト思フノデアリマス、本案實施ノ爲ニハ乾繭裝置並ニ乾繭

倉庫ヲ普及セネバナラナイノデアリマス、現在組合製絲並ニ乾繭倉庫ノ既設ノモノハ極メテ僅カデアリマス、本案ノ實施ノ爲ニ

ハ、少クモ全國產繭ノ七割ニ對スル乾繭並ニ保管ノ設備が必要デアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、左様致シマス爲ニハ今後ニ於テ約四千七百萬圓ノ經費が必要デアルト推算致シテ居ルデアリマス、サウシマスト其半額ヲ國庫デ補助スルト致シマスナラバ、二千三百五十萬圓ヲ要スルコト、ナルノデアリマス、併シ右申シマシタノハ總テノ設備ヲ新規ニ計畫スルト云フコトニシテ

トハ、我國ノ農業ノ最大ノ恨事デアリマス、速ニ蠶絲業ノ安定ノ方策ヲ樹立サレナケレバナライト思フノデアリマス、本案ハソレノ基本トモナルベキモノデアルト考ヘルデアリマス、速ニ本案ノ成立、實施ヲ衷心ヨリ希望スル次第デアリマス、各位ノ御賛成ヲ御願致シマス

○加藤委員長 此際質問ヲ許可致シマス――高橋守平君

ノ見込デアリマシテ、實際ニハ製絲工場、或ハ繭市場、其他既設ノ乾繭裝置倉庫等ヲ利用スルコトガ出來ルノデアリマスカラ、實際ノ經費ハ、遙ニ是ヨリ少クテ足リルト思フノデアリマス、私共ハ本法ノ實施ヲ昭和十五年度カラ致シタイト思フノデアリマシテ、隨テ國庫ノ助成金モ、明年度カラ五箇年間ニ交付サレ、バ宜シイノデアリマスカラ、財政上左マデ困難ナ事デハナイト思フノデアリマス、農業者ヲ今日ノ苦境カラ脱却セシムル爲ニハ、何トシテモ其收入ノ増加ト安定トヲ圖ラナケレバナライノデアリマスルガ、我國農業ノ二大支柱ノ一デアリ米穀ハ、既ニ米穀統制法ガ出來マシテ、不十分ナガラ、吾々ノ要望ニ近付キツ、アルノデアリマスガ、支柱ノ他ノ一デアル繭ガ、洵ニ前途憂慮スベキ狀態ニアリマスコ

○高橋委員 繭處理法ノ出現ハ、吾々ノ多年希望シテ居タ事柄デアリマシテ、蠶絲業ノ安定ト言ヒマスルカ、百二十萬戸ノ養蠶業者ガ、安ンジテ其職ニ就ケルト云フ爲ニハ、ヤハリ何ト言ヒマシテモ、自分ノ生産致シマシタ品物ノ價格ガ安定サレルト云フコトニ、出發點ヲ置カナケレバナライト思フノデアリマス、ソコデ蠶絲業ノ對策ハ、色

色ノ方面カラ考ヘナケレバナライノデアリマシテ、只今モ助川君カラ御話ガアリマシタガ、嘗テ蠶絲業各種團體ヲ統制スル爲ニ、蠶業組合法ヲ制定シ、又群小製絲家ヲ統制スル爲ニ、製絲業法ヲ設ケル、其間ニ格付檢査ノ擴充整備モ圖リ、併セテ此委員會ニ付託サレテ居リマスル、輸出生絲ニ對シマシテノ販賣統制法モ設置サレヤウト云フノデ、唯殘サレテ居ルノハ繭ノ問題、而

モ此繭ノ問題ガ、資力ノナイ、本當ニ困窮ノドン底ニ陥ッテ居ル農民ノ生死ニ關スル重大問題ノ一ツデアリマス、此繭ガ放任サレテ居ルト云フコトハ、如何ニモ私共ハ殘念ニ考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ政府ノ方カラ此問題ニ對シマシテノ何等ノ法案ガ示サレナイガ爲ニ、吾々同志ガ相寄ッテ共同提案ト致シマシテ、此問題ヲ提出シタ譯ナンデアリマスガ、此機會ニ政府ノ御方針ヲ一ツ承ッテ見タイト思フノデアリマス

一體、勿論政府ト致シマシテモ、繭ノ取引ガ圓滑ニ行ハレテ、養蠶業者ガ適正ナル繭ノ値段ヲ收得シテ居ルトハ考ヘテ居ラシヤライナグラウト思フノデアリマス、此實例ハ澤山アリマス、現ニ政府ガ御獎勵ナラッテ居ル所ノ乾繭組合ガ、思フ通りノ成績ヲ擧ゲナイト云フ事柄ハ、是ハ生繭取引ガ到ル處ニ行ハレテ、理想的ニ乾繭取引ヲ行ハントスル乾繭組合ノ其仕事ニ、非常ナ阻害ヲ爲シテ居ル、時ニ高ク時ニ安く買ハレル、斯ウ云フ關係カラ頗ル不公正ナル取引ガ行ハレテ居ル事實ハ、御認ニナッテ居ラシヤルダラウト思フノデアリマス、何ガ故ニ政府ハ著々ト蠶絲對策ヲ講ジツ、アルノニ、此繭ノ問題、所謂多數ノ人ニ關係スル、而モ蠶絲業ノ第一ノ出發點デアル原料ノ繭、

之ヲナゼ公平ナル取引ノ出來ル方法ヲ御考ヘニナラナカッタカ、若シ御考ヘニナタト致シマシテモ、ナゼ具體化サレナイノデアリマスルカ、其點ニ付テ政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト思フ

尙ホ此法案ニ依リマスルト、只今助川君ガ御説明申上ゲタヤウニ、明年度カラ逐次乾繭設備ヲ完成致シマシテ、五箇年後ニ於テ乾繭取引ニスルト云フノデ、五箇年ノ猶豫期間ヲ與ヘテ居ッテ、其間ニ乾繭設備ヲ完備スルト云フ建前ニナッテ居ルノデアリマスガ、政府ガ乾繭取引ト云フコトノ方針ヲ御定メニナッテ、乾繭設備ニ對スル補助、若クハ乾繭組合ニ對シテノ指導ヲ懇ロニオヤリニナッテカラ、可ナリノ年月ヲ經テ居リマス、サウシテ年々少額デハアリマスルガ、豫算ノ上ニモ其形ヲ現シテ居ルノデアリマシテ、謂ハハ此繭處理法ノ大キナ眼目デアリマスル、乾繭取引ノ、所謂生繭ヲ乾燥スル乾燥設備ト云フコトガ、ヤハリ此處理法ニ對シマシテハ大ナル問題ニナルノデアリマシテ、一體今政府ガ獎勵シ、又獎勵セントスル乾繭助成ニ對シマシテノ、今迄ノ實際ト、將來ノ方針ト、之ヲ承リタイト存ジマス尙ホモウ一ツ承リタイトハ、兎ニモ角ニモ取引ガ不公正デハアリマシテモ、年々生産

致シマスル一億萬貫、若クハ昨年ノ如キ一億一百萬貫ノ繭ガ、腐ラセモセズニ消化サレテ居ル、是ハ取りモ直サズ整備サレタル設備デハナイカモ知レマセヌケレドモ、乾繭設備ガ兎ニ角モ生産總額ヲ品痛メセズニ處理サレテ居ル現況ナノデアリマシテ、其乾繭設備ガ、組合デ持タウガ、製絲家個人ガ持タウガ、若クハ乾繭其モノヲ營業トスル人ガ持タウガ、兎ニ角一億萬貫内外ノ繭ヲ乾燥スル設備ハ、日本ノ中ニハ備ッテ居ル形ダト思フノデアリマシテ、若シモ此乾繭設備ガ備ッテアルト致シマスレバ、乾繭取引法ヲ五箇年ノ猶豫期間ヲ置カズトモ、直チニ實行出來ルノデハナイカト思フノデアリマスルガ、此點ニ對シマシテノ政府ノ御調査ニナッテ居リマスル狀態ヲ御聽シタイト思ヒマス、是ハ誰方カラデモ宜シウゴザイマス

○井野政府委員 高橋委員ノ御質問ハ三點アルヤウデアリマスガ、第一點ノ今マデ政府ハ蠶繭ノ處理ニ付テ何故改善方法ヲ講ジナイカト云フ御尋デゴザイマスルガ、政府モ固ヨリ蠶絲業對策ノ重要部分トシマシテ、繭ノ處理ニ關シマシテハ、出來ルダケノコトヲ盡シテ行キタイノデアリマス、御説ノ如ク生繭ノ出盛期ニ於テ、一時ニ生繭ガ殺到致シマス爲ニ、養蠶家モ、製絲家モ、共

ニ不利益ヲ被ルト云フコトハ認メテ居リマスノデ、之ヲ改善シタイト云フ考カラ、御承知ノ如ク大正十四年以來乾繭倉庫及其設備ノ助成ヲ行ッテ參ッタノデアリマスガ、今日マデ助成シテ參リマシタ結果カラ見マスルト、尙ホマダ全產繭數量ノ中ノ約一割程度ニ止マッテ居ルヤウナ次第デアリマス、此外ニ蠶繭處理ト致シマシテハ、組合製絲ニ依ッテ一割、特約取引ニ依ッテ四割、其他ガ市場又ハ仲買等ニ依リマシテ、生繭トシテ取引セラレテ居ルト云フ實情デアリマスカラ、吾々モ出來ルダケ此乾繭取引ヲシテ、市場又ハ仲買ニ依ル取引ニ變ヘテ行キタイト云フ希望ヲ以テ、年々其計畫ヲ立テテ居ルノデアリマシテ、其他組合製絲ニ依リマシテモ、相當部分改善シテ行キタイ、即チ今日ニ於キマシテハ先程申シマシタヤウナ一割程度ノモノガ、産業組合製絲ニ依テ行ハレルノデアリマスカラ、是モ亦養蠶家自身ニ製絲利潤ヲ獲得セシメテ、サウシテ其危險分散ヲシテ公平ナラシムルト云フ趣旨カラ、組合製絲ニ向ッテモ出來ルダケ進ンデ行キタイ、其目標ヲ何處ニ置クカト云フコトハ、是非常ニムツカシイ問題デゴザイマスガ、乾繭取引ト組合製絲ニ依ル蠶繭處理、其他ニ或ル部分ニ於ケル特約取引、

是モ現狀カラ見マシテ已ムヲ得ナイ事情デアリ、又一面特約取引ニモ善イ部分ガアルノデアリマスカラ、是等ヲ監督ナリ、助長ナリ致シマシテ、サウシテ適正ナル取引ニ導イテ行キタイト云フ趣旨デ進ンデ居ルノデゴザイマス、乾繭取引ニ付キマシテ吾々が希望シテ居リマス所ハ、此一割ヲ更ニ數倍ニシテ行キタイト考ヘテ居リマスガ、財政ノ都合上是ハ中々出來マセヌノデ、非常ニ焦慮シテ居ル次第デゴザイマス、ソレデ蠶繭處理ニ付キマシテハ、政府モ乾繭取引ノ方面ニ於テ、産業組合製絲ノ方面ニ於テ、特約取引ノ方面ニ於テ、繭市場、仲買取引ノ方面ニ於テ、ソレノ蠶繭處理ニ改善ノ途ヲ圖ッテ行キタイ、ソレニ加フルニ蠶繭處理ノ上ニ於テ、取引ノ公正ヲ期スル上ニハ繭ノ檢定ガ必要デアルカラ、繭ノ檢定ニ付テモ、各府縣ニ其設備ヲ助成致シマシテ、是ガ完成ニ向ヒツ、アル實情デ、蠶繭處理ニ付テハ、今日マデモ相當ソレノ施設ヲ施シテ居ルヤウナ次第デアリマス、唯其足ラザル所ノアルコトハ、之ヲ認メザルヲ得ナイト思フ次第デアリマス

成シテ參ッタノデアリマスルガ、昭和八年度マデニ助成金交付ノ許可ヲ致シタモノガ、府二十縣ゴザイマシテ、團體ニ致シマシテ六十九團體助成シテ居リマス、其倉庫ノ保管能力ハ三十三萬一千石、乾繭裝置ハ一晝夜本乾繭能力四十五萬七千六百貫、是ダケノ設備ガ出來テ居ル譯デアリマス、ソレカラ大正十五年度カラ昭和八年度ニ於キマスル養蠶者ノ乾繭取引數量ハ、大正十五年度ニ於テハ九十九萬三千貫デアリマシタガ、昭和七年ニハ六百九十一萬五千貫、昭和八年ニハ七千七百八十六萬七千貫ニナッテ居リマス、ソレデ乾繭取引ヲ實施シテ居リマスル區域内ニ於ケル上繭產額ニ對シテ、ドノ位ノ割合ニナッテ居ルカト云フト、昭和八年度ニ於テハ、乾繭取引ヲ實施シテ居リマスル區域内ニ於テ、上繭產額ニ對スル割合ガ今日デハ三割二分ニナッテ居リマスガ、之ヲ全國ノ繭取引ノ上繭產額ニ對シテノ平均カラ見マスト、昭和八年度ニ於テハ約一割ニナッテ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ譯デ、先程モ申上ゲマシタヤウニ、マダ今日ノ全國ニ於ケル蠶繭處理ノ上ニ於テ足リナイ所ガゴザイマスノデ、昭和九年度ノ豫算ニ於キマシテハ、出來ルダケ更ニ之ヲ殖シタイト思ッテ色々考慮シタノデアリマスルガ、財

政上其實現ヲ見ルニ至リマセヌデ、非常ニ遺憾ニ存ジテ居ル次第アリマス、ソレカラ今後ノ方針ハドウ云フ方針カト云フコトデアリマスルガ、是ハ今後出來ルダケ財政ノ許ス限り、此助成ニ向ッテ進ンデ行キタイト考ヘテ居ル次第アリマス

第三點ハ今日乾繭倉庫ナリ設備ガ現況ニ於テドウデアアルカト云フ御尋デアッタ思ヒマスガ、今日ノ乾繭倉庫ナリ、設備ナリハ、御承知ノ如ク助成倉庫ニ依リマスモノハ約三百萬貫、ソレカラ民間倉庫ニ依リマスモノハ、是ハハッキリ分ッテ居リマセヌガ、約二千萬貫位アルノデハナイカト云フ見込ヲ持ッテ居リマス、是ハ製絲家ノ持ッテ居リマス設備、或ハ營業倉庫ノ持ッテ居ル設備デアリマスガ、ソレ位ノモノガアルト云フ今日ノ大體ノ見込デアリマス、是ハ詳シク調ベタモノデアリマセヌカラ、的確ニハ申上デラレマセヌガ、大體御答辯申上ゲマス

○高橋委員 私ノ質問ニ對シテ御答辯ヲ戴イタノデアリマスガ、繭ノ處理ニ對シマシテモ色々考慮ヲ爲サツテ居ルト云フ御話ヲ承リマシタ、ソレカラ又現在ノ程度ニ於テハ不十分デアルト云フコトモ承リマシタ、ソコデ、ソレデハ今吾々ガ茲ニ提出シテ居ル繭處理法ニ對シマシテ、政府ハ御同意ヲ

爲サルカドウカ、今ノ御説明ノ中デ財政ノ都合ト仰シヤルガ、成程財政ノ都合モ見ナケレバナラヌコトハ勿論デアリマスルガ、ドウモソレハ何時ニナッタラ、是ハ蠶絲業ニ使ッテ宜イ金ダト云ウテ、大藏省カラ出サレルカ分ラナイノデ、コチラニ確乎タル案ヲ持チ、蠶絲業ニ對シテノ強イ信念ヲ持ッテ、斯ウセンケレバイカヌモンダト云フコトヲ、先ヅ當局ノ方デ定メナケレバ、何時ニナッテモ財政ノ都合ハ好クナラヌカト思フノデアリマス、御承知ノ通り例ノ生絲ヲ保管シタ爲ニ可ナリノ國庫ノ損失ヲシタ實例モアルノデアリマス、又乾繭保管ニ對シマシテモ、年々百萬若クハ二百萬ノ助成金ヲ出シテ居ル事實モアルノデアリマシテ、年々少シヅ、ノ金ナラバ出セルト云フコトデ、其時々ノ辻褄ヲ合セル爲ニノミ、少シノ金ナラ、少シノ金ナラト云ウテ、間ニ合ハシテ行クコトガ、結局積リ積ルト大キナ金ニナルト思フノデアリマス、所謂膏藥貼リノ療治ハ其病ノ根幹ヲ突カズシテ、表ノミノ治療ニナツテ、表面ハ癒ツタヤウデモ、結局ハ其爲ニ命ヲ奪ラレル虞ガ十分アルノデアリマス、ソコデ少シ位ノ——一時的ニハ多額ノ金デモ、ソレニ依ッテ將來ニ向ッテ應急施設々々々々トシテノ國庫ノ支出ガ無クナル

見透シガ付ケバ、是ハ國家ノ爲ニモ非常ニ有利ナ問題デアリ、又多少ノ國費ガ嵩ンデモ、ソレガ將來ノ國費ヲ少クスル所以ダトスレバ、是ハ萬民ノ納得シ得ラレルモノダト思フノデアリマシテ、アレヤ是ヤ考ヘテ見マシテ、繭ノ圓滿ナル、公正ナル取引ヲサセルト云フコトニ依ッテ、養蠶家ニ一部ノ安定ヲ與ヘル、又繭ノ公正ナル取引ガ行ハレマスレ、バ、只今ノ御説明中ニモアリマシタ如ク、製絲家ハ競争意識ノ下ニ市價ト不釣合ノ高價デ原料繭ヲ買ハナクテモ宜シイト云フコトニナルノデアリマス、今ノ製絲家ガ殆下大部分ハ行詰リヲ生ジテ居ルト云フコトハ、結局ハ自分ノヤリマス製絲工業ガ、一般ノ工業トハ違ッテ、單純ナル工業利得ヲ得ルト云フダケデナク、原料ノ繭カラ始メテ投機的ノ營業ヲスルト云フ所ニ基因シテ居ルト思フノデアリマス、隨テ繭ノ圓滿ナル公正ナル取引ガ行ハレルト云フコトハ、唯單ニ養蠶業者ガ救ハレルト云フダケデハアリマセヌデ、製絲業者ハ安心シテ自分ノ工業ノ爲ニ、自分ノ有ッテ居ル工場ヲ活用スルコトノミニ依ッテ、自分ノ營業ガ爲シ得ルト云フコトニナルノデ、此繭ノ處理法中ニモ織込マレテ居リマスル乾繭取引ハ、一舉兩得デアルト私共ハ考ヘテ居ルノデア

リマス、一口ニ言フト繭ヲ商品化シテ投機的ノ氣持ヲナクスル、所謂青物ト同ジヤウニ持耐ヘルコトガ出來ナイデ賣急グ、買急グト云フヤウナコトガ除カレルコトハ、是ハ養蠶業ニ取ッテ最モ大事ナ一部分ヲ成シ、繭ノ處理ノ完璧ヲ期スルモノダト考ヘルノデアリマスカラ、私共ハ勿論提出者ノ一人デアリマスカラ、之ニ絶對ノ贊意ヲ表シテ居ルノデアリマスガ、政府ハ此案ニ對シマシテドウ御考ヘニナリマスカ、是ハ一ツ政務次官カラ承リタイ

○織田政府委員 先程蠶絲局長ガ答辯ヲ致シテ居リマシタ途中カラ私參リマシタノデアリマスガ、只今ノ御意見ノ御趣意ハ私御尤ダト思フノデアリマス、繭ノ取引ガ乾繭ニナルト云フコトハ、養蠶家、製絲家ヲ通ジテノ利益デアルトハ思フノデアリマスガ、此點ニ對シテハ政府ト致シマシテモ將來サウ云フ方面ニ參リタイト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマスガ、只今茲ニ御提案ニナツテ居リマスモノニ付キマシテハ、財政上ノ都合モゴザイマスシ、又金融關係カラ申シマシテモ、今ノ實情ニシテ果シテソレデ以テ運用出來ルカト云フコトニ、多クノ疑點ガアルトモ思ハレマス、又其他ノ團體法制トノ關係ヲモ考慮致シマシテ、今直チ

ニ之ヲ御同意申上ゲルコトハ困難デアルト
思ヒマスガ、併シ此點ニ付キマシテハ十分
又考慮致シタイト思ッテ居リマス

○高橋委員

大體ニ於テ此法案ノ趣旨ニ御
同感デアルト云フ御話ヲ承タノデアリマ
ス、併ナガラ財政ノ關係其他色々事情デ、
直チニ之ニ同意スルト云フコトハドウカト
思フガ、善意ヲ以テ考慮シヨウト云フ風ナ
御話ダト承タノデアリマスガ、此點ノ處理
法ノ原案ヲ作りマスノニ、隨分助川君、其
他ノ諸君ガ御苦心ナサレテ、此成案ヲ得タ
ノデアリマシテ、相當農林省ノ方ノ御意見
モ承ッテ、此成案ヲ得タカニ聞イテ居ルノデ
アリマス、所謂事務的の方面カラ見マスルト、
此法案ニハ農林省モ御賛成ナンデハナイダ
ラウカト思ハレルノデアリマシテ、今政務
次官ノ御話ハ、所謂政務的ニ觀テ經費ガ
之ニ伴フ問題デアルカラ、經費ノ豫約サレ
ル事柄ハ、是ハ直チニ同意スルコトハ出來
ナイ、併ナガラ來年度ノ豫算ヲ計上スル場
合ニ、財政ノ都合ヲ見テ——此都合ト云フ
ノハ前ニモ申上ゲタヤウニ、剩ッタラト云フ
風ナ意味デナク、積極的ノ意味デアリマス
ガ、來年度カラ此資金ハ醸出スルト云フノ
ガ、此法案ノ中ニモ書イテアル通りデアリ
マシテ、希クバ此法案ニ賛成サレテ、極力

來年度ノ財政ノ上カラ御融通ヲ願ヒタイノ
デアリマシテ、是ハ御答辯ヲ求メル譯デハ
アリマセヌガ、私共ノ趣旨ヲ申上ゲマシテ、
善處ヲ希望スル譯デアリマス

○助川委員

今ノ高橋君ノ質問ニ關聯シテ
一寸御尋致シタイノデアリマス、財政上ノ
關係カラ俄ニ同意スルコトガ困難ダト云フ
御答辯ハ、政務當局者ノ立場ニ於カレテ一
應御尤ノヤウニモ考ヘラレルノデアリマス
ガ、ドウモサウシタ態度ガ良クナイノデハ
ナイカト私共ハ思フノデアリマス、財政上
困難ダカラト云ッテ、チビリノ仕事ヲシテ
行クト云フヤウナコトハ、先程高橋君ノ御
話ノ中ニモアッタヤウデアリマスガ、ソレハ
非常ニイケマセヌ事デ、前途ニ目標ヲハッキ
リ定メテ、國民ニ對シテ嚮フ所ヲ示シテ、
サウシテ國民ヲ其處ニ引付ケテ行ク、斯ウ
云フコトデナケレバ、私ハ本當ノ政治ト云
フモノハ行ハレナイモノダト思フノデア
リマス、私共ハ此點ノ取引ハ、乾蘭取
引デナケレバナラナイ、斯フ確信スル
者デアリマスガ、茲ニ此際生蘭取引ノ禁
止ト云フ目標ヲ決メテ、其實施ハ色々財
政ノ關係モアルデアリマセウカラ私共ハ
昭和十五年度カラ之ヲ實施シタイト思フ
ノデアリマスルガ、財政ノ關係カラソレ

ヲ多少伸縮スルコトハ已ムヲ得ナイト思フ
ノデアリマス、併シ嚮フ所ダケハ明ニシ
テ、指導精神ヲ明確ニシテ、蠶絲業者ヲ引
付ケテ行クト云フコトデナケレバナラナイ
ト思フノデアリマス、財政狀態ニ藉口シテ
徒ニ姑息ナ歩ミヲシテ行クコトハ、非常ニ
宜クナイヤウニ私共ハ思フノデアリマス
ガ、其點ニ對シテノ更ニ御考慮ノ上御答辯
ヲ願ヒマス

○織田政府委員

只今ノ御質問ハ恐ラク精
神ニ於テハ吾々ト同様デアリマシテ、御提
案者モ養蠶家ノ爲メ、製絲家ノ爲メ、一般
ノ業者ノ爲ニ便利ノアルヤウニト云フ御趣
旨カラノ御提案デアリマシテ、又吾々ト致
シマシテモ、何トカ出來ルダケ養蠶家其他
一般ノ便利幸福ト云フコトヲ圖リタイト云
フ氣持ハ、重々同ジデアルト思フノデアリ
マス、唯併シ財政上ノ都合ト云フ言葉ニ藉
口シテト仰セラレマシタガ、形式的ニサウ
申上ゲルノデハナク、唯政府當局ト致シマ
シテハ責任ノアルコトヲ申上ゲマスルト、
矢張是ハ財政ガ伴ヒマセヌト、實行ノ運ビ
ニ至ラヌト云フコトガ多々アルノデアリマ
シテ、其意味ニ於キマシテ常ニ財政上ト云
フコトヲ能ク申スノデアリマスガ、吾々ノ
倫理的觀念ト申シマスガ、ソレハ凡ソ質問

者ト同様デアッテ、將來ノ理想トシテハ此處
ニ行キタイモノデアアル、其意見ハ御同様デ
アルト思ッテ居リマス

○加藤委員長

外ニ御質問ゴザイマセヌ
カ、私ハ立案者ニ御尋致シタイ事モアリ
マスクレドモ、議事ノ進行上質問ハ是デ打
切りマス——御異議ナケレバ之ヨリ討論ニ
入りタイト思フノデアリマスガ、如何デゴ
ザイマセウカ

○加藤委員長

デハ討論ニ入りマス、小山
君

○小山委員

本案ニ對シマシテ同僚ヨリ當
局ニ、此法律案ニ對スル當局ノ決意ヲ伺ヒ
マシテ、私モ當局ノ態度ヲ多トスル者デア
リマス、即チ趣旨ニ於テ賛成デアアル、併ナ
ガラ財政、金融其他ノ關係ニ於テ直チニ其
儘同意スルト云フコトハ出來兼ネルガ、此
精神ヲ是トシテ居ル以上、是ガ實行ノ速カ
ナランコトヲ希望スルト云フ態度デアラウ
ト思ヒマス、唯其御話ノ中デ、財政ハ無論
關係ガアリマセウガ、金融ト云フコトニ付
テハ、吾々モソレヲ考ヘマシタカラ、產蘭
處理ノ上ニ要スル金融ハ、大體產業組合
ノ組織ニ依ル中央金庫ヲ利用スルコトニ
依ッテ解決シ得ルモノデハナイカト云フヤ

ウナコトカラ、此案ヲ作ッテ居リマス、隨テ當局ノ心配セラレル金融ト云フヤウナモノハ、此案ヲ善用スルナラバ、左程心配シナクモ直チニ實行ニ入り得ルモノデハナイカト云フ信念ヲ私共ハ有ッテ居ルノデアリマス、ソコデ茲ニ一ツノ修正案ヲ出シタイノハ、産繭處理ノ大部分ヲ、金融カラ見テハ産業組合ニ依ル中央金庫ヲ利用致シタイト思ッタノデアリマスガ、現在既ニ行ハレテ居リマスル産繭處理法ノ一ツデアル特約組合、而モソレハ全産額ノ四割ニモ相當致シテ居ル、ソレガ此産繭處理組合外ニ置カレテ居ルト云フコトハ、一般業者ニ對シテモ不安ノ念ヲ抱カシムル虞ガアリマスルノデ、茲ニ第四條ノ一、二、三項ノ次ニ第四項ヲ加ヘマシテ「四命令ノ定ムル所ニ依リ豫メ特定ノ製絲場ト取引ヲ爲スコトヲ約セル養蠶實行組合（特約組合）」斯ウシマシテ、此産繭組合ト云フ法人ノ三ツノ組織ノ外ニ、今一ツヲ加ヘテ四ツニスル、即チ第一ハ製絲組合、第二ハ委託製絲組合、第三ハ乾繭組合、第四ハ特約組合、斯ノ如ク致シマスルナラバ、現實ニ即シテ無理ナク、而モ金融方面モ極メテ圓滑ニ實行シ得ルモノデアルト信ジマスノデ、之ヲ加ヘタイト思ヒマス、宜シク御賛成ヲ願ヒマス——只今

私ハ「命令ノ定ムル所ニ依リ豫メ特定ノ製絲場ト取引ヲ爲スコトヲ約セル」ト申シマシタガ、是ハ意味サヘ同ジナラバ字句ハドウデモ宜シイノデ、即チ之ヲ簡約シテ申シマスレバ「命令ノ定ムル所ニ依リ特約取引ヲ爲ス養蠶實行組合（特約組合）」ト斯ウスル方ガ寧ロ簡潔デ宜シイト思ヒマスカラ此方ニ御訂正ヲ願ヒマス

○青木委員 私ハ只今小山君ヨリ提出サレタル所ノ修正ニ賛成シ、修正以外ノ原案全部ニ賛成致シマス——要スルニ修正案ニ賛成ヲ致シマス

○高橋委員 私モ亦青木君ト同ジヤウニ小山君ヨリ提出サレタル修正ニ賛成シ、他ハ原案ニ賛成致シマス

○助川委員 私モ只今小山君ノ修正意見ニ賛成致シマス

○加藤委員長 採決ニ入ルニ先ッテ政府當局ニ要望シタイト思ヒマスガ、茲ニ議題ニナッテ居リマス輸出生絲販賣統制法デアリマスガ、私共輸出生絲ノ販賣統制ヲシヨウトスルノニハ、其前提トシテ我國ノ蠶絲業ノ強制統制ガ爲サレナケレバナライ、斯様ニ確信致シテ居ルノデアリマス、我國ノ蠶絲業ノ現狀ノ儘ノ有様デアリマシテハ、到底此販賣統制ト云フコトハ實行ガ困難デア

ト、斯様ニ私共ハ思フノデアリマス、其意味ヨリシテ、色々政府ノ方デモ御考ガアルデアリマセウガ、此繭統制法ノ成立竝ニ實施ニ對シテ、最善ノ努力ヲ拂ッテ戴キタイト云フコトデ要望スル次第デアリマス

○生田委員 私モ小山君ノ修正竝ニ其他ノ原案全部ニ賛成致シマス

○加藤委員長 今小山君カラシテ、第四條ノ三ノ次ニ第四ト致シマシテ「命令ノ定ムル所ニ依リ特約取引ヲ爲ス養蠶實行組合（特約組合）」之ヲ挿入致シテ、原案ニ賛成致シタイト云フコトデアリマシタ、之ニ對シマシテハ青木君外三四ノ御賛成ガアリマスガ、此修正案ヲ認メ、其他ハ全部原案ヲ認メルコトニ御賛成ノ方ノ御起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○加藤委員長 全員御賛成ト認メマス、ソレデハ本案ハ是デ決定サレマシタ

○高橋委員 只今繭處理法案ハ本委員會デ決定サレタ譯デアリマスガ、決定サレマシタカラニハ、成ベク早く本會議ニ委員長カラ御報告アラシコトヲ希望致シマス

○加藤委員長 承知致シマシタ

○青木委員 只今可決サレマシタ繭處理法案ニ對シテ、私ハ此場合政府ニ希望ヲ述べテ置キタイト思ヒマス、段々ノ御答辯ニ依リ

マシテモ、其趣意ニハ賛成デアル、唯當局者トシテハ、財政上ノ都合其他ノ關係デ遠ニ此處デ同意ヲ表明スルコトガ出來ナイト云フ御趣意ニ承ッテ居ルノデアリマスガ、本案ノ必要ニ付テハ政府モ最早御同感デアル、ソレカラ本案提出ノ成行カラ見マスルト云フト、衆議院各派ノ聯合提出デアリマシテ、衆議院ニ於ケル所ノ總意ノ反映ト見ナケレバナラヌ法案デアリマス是ガ衆議院ノ本會ニ於テ通過致シマシテ、貴族院ニ廻付サレタ場合ニ於テ、政府ハ本案ニ對シテハ十分理解ノアル御取扱ヲシテ戴クコトガ、本案ノ前途ノ爲ニ有利デアルコトハ勿論ノコト、蠶絲業ノ機構改善ノ上ニ一大促進ヲ來ス所以デアリマシテ、衆議院ノ議員提出案デアルカラ、趣意ハ惡クナイケレドモ、政府トシテハ知ラスト云フヤウナコトデナク、十分理解ノアル御取扱ヲ貴族院ニ於テ政府トシテ爲サレテ、サウシテ此趣意ヲ十分徹底セシメテ、貴族院ノ容ル、所トナツタナラバ、成立ヲサセルト云フコトニ積極的ニ御盡力ヲ——或ハ當局トシテ出來ナイカモ知レマセヌガ、本案ノ進行上ニ邪魔ニナラナイヤウナ好意アル御態度ヲ示サレルヤウニ希望ヲ申上ゲテ置キマス

○加藤委員長 ソレデハ繭處理法案ハ是デ可決セラレマシタカラ、引續キ輸出生絲販賣統制法案ニ移リマシテ會議ヲ開キマス——山本君

○山本委員 事務的ノコトカラ伺ッテ参リタイト思ヒマスガ、先ヅ販賣統制調查會デハ纏ラナカタヤウデアリマスガ、共同金庫ノ議論ヤ、又統制上一番重大ナ共同金庫案ガ此案ノ中ニドウシテ織込ムコトガ出来ナカタカ、其邊ノ内情ヲ能ク御話願ヒタイノデアリマス

○井野政府委員 生絲販賣統制調査委員ニ於キマシテ、先程モ御説明申上ゲマシタヤウニ、政府ノ諮問案ニ對スル審議ヲ致シマスル爲ニ、特別委員會ヲ設ケマシテ、其委員會ニ於テ各委員カラ色々意見ヲ御出シ願ヒマシテ、ソレヲ本トシテ幹事私案ナルモノヲ作りマシタノガ、御手許ニ廻シマシテ免許制度ト、共同金庫ト、登録制度ト云フ此三ツデアリマス、此三ツニ付キマシテ色々審議ヲ重ネテ譯デゴザイマスルガ、第一ノ免許制度ト、第三ノ登録制度ニ付キマシテハ、從來相當ニ此問題ニ付テモ議論ガアッタノデゴザイマスルガ、今日ノ蠶絲業ノ現状カラ見テ、此問題ハ餘リヤカマシク論ズルヨリハ、其幹事私案ノ通りニシタ方ガ、取

引ノ方法、取引ノ組織ノ上ニ於テ、改善ガ行ハレルト云フコトニナリマシテ、滿場可決サレタノデゴザイマスルガ、第二ノ共同金庫案ニ付キマシテハ、是ハ一回ヤ二回ノ審議ヲ重ネマシタ所デ、中々内容ガ複雑シテ居リマスノデ、十分ノ審議ヲ盡ス譯ニ行カス、其爲ニ、横濱神戸ニ於キマシテモ、各當業者ガソレ／＼色々ノ議論ヲ重ネテ居ッテ譯デゴザイマスルガ、制高價、制低價ト云フヤウナ幅幅ヲ決メルト云フコトニ付キマシテハ、色々疑義ガアルト云フノデ、委員會ニ於キマシテモ、各代表者カラ御質問ガアリマシテ、色々ト御答シテ參ッタノデゴザイマスガ、何分議會モ切迫シテ居リマシテ、之ヲ十分ニ審議致シマスルニハ、尙ホ時日ヲ要スルト云フコトニナリマシタノデ、取敢ヘズ先程申シマシタ二ツノ案ダケヲ答申案トシテ可決シヨウ、ソレニ幹事私案トシテ、更ニ加ヘマシタ所ノ、非常時ニ於ケル主務大臣ノ統制權限ノ留保ト云フコトニ依リマシテ、一應ノ答申ノ形ヲ整ヘマシタヤウナ次第デ、其答申案ニ於キマシテモ御手許ニ廻シテ居リマシヤウニ、一番初メニ「輸出生絲販賣統制ノ方策ニ關シテハ現下蠶絲業ノ趨勢ニ鑑ミ獨リ其ノ販賣組織及方法ノ改善ニ止マラズ、絲價ノ安定ニ

付施設ヲ講ズルノ要緊ナルモノアルヲ認ム」トアリマス、第二ノ金庫案ニ付キマシテモ其方法ハドウスルカ分ラヌガ、ソレヲヤル必要アルコトハ認ムル「然リト雖モ之ガ具體の方策ニ關シテハ尙慎重考究ヲ要スルヲ以テ引續キ調査審議ヲ進ムルコト、シ取敢ヘズ販賣組織及方法ノ改善ヲ圖ル爲輸出生絲問屋免許制度及輸出生絲取引登録制度ヲ創設スルト共ニ蠶絲業ノ非常時ニ於テ必要ナル輸出生絲ノ販賣統制ヲ期シ得ベキ制度ヲ樹立スルヲ適當トス、仍テ政府ハ之ニ關シ速ニ別記要綱ニ依ル法律ヲ制定セラル、ノ要アリト認ム」ト云フ答申デアリマシテ、其安定施設ニ付テハ何等カノ方法ガ必要デアルガ、マダ共同金庫案ガ最善ナルモノデアルカドウカト云フコトニ付テハ、今後引續イテ調査シテ行カウト云フコトニナッテ居ル次第デアリマス、是カラモ此調査會ハ明年度ニ於キマシテ引續キ進メマシテ、十分ノ考究ヲシテ見タイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○山本委員 左様致シマス本法ハ其調査會ノ、若クハ政府ノ決意ノ進行ト共ニ、段段本法ヲ改正サレル御趣意デアリマスカ

○井野政府委員 此調査會ノ議事ノ進行ニ付キマシテ、茲ニ本案ト牴觸スルヤウナ部

分ニ付テノ統制施設ヲ行ヒマス必要ヲ生ジマスレバ、無論改正シナケレバナラヌト思ヒマスガ、大體私共ノ考ヘテ居リマスノハ、其後色々ノ施設ヲヤリマス上ニ於キマシテモ、此問屋ノ免許制度ト登録制度ガ必要デアルト云フ風ニ考ヘテ居リマス、唯本案ガ如何様ニ生レテ参リマスカ分リマセヌガ、其進行ニ依リマシテ又適當ニ考ヘタイト思ヒマス

○山本委員 例ヘバ共同金庫案ガ必要デアル、宜シイト云フヤウニ決リマスレバドウ爲サルカ、之ニ付テハ別ニ單行法トシテ御遣リニナリマスカ

○井野政府委員 共同金庫案ガドウ云フ形デ纏マリマスガ、私共ハマダ分ラナイノデアリマスガ、假ニ幹事私案ノヤウニナリマシテモ、此第一ノ免許制度ト登録制度ハ少シモ牴觸シナイノデアリマスカラ、並行シテ此法案ヲ改正スルコトニ依リマシテ、進ンデ行ケルコト、考ヘテ居リマス

○加藤委員長 一寸皆サシニ御諮リスル事ガアリマスガ、小山君ノ修正動議ガ成立致シマシタ結果、此第四條ノ「本法ニ於テ産繭處理組合トハ養蠶業者ノ産繭ノ製絲、委託製絲、乾燥又ハ販賣ヲ爲ス目的ヲ以テ組織スル左ノ三種ノ法人ヲ謂フ」ト云フ此三

種ヲ四種ト直サナケレバナラスノデアリマスガ、是ハ先刻御承諾ヲ得テ居リマセヌカラ、ドウゾ此四種ニ改メルコトニ御承諾ヲ願ヒマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○加藤委員長 デハ其事ニ決定致シマシタ

○山本委員 左様致シマスルト、ヤハリ販賣統制法ノ一番骨子ノ中心ガ出來テ居ラヌノデアリマス、單ニ登録ト免許トヲ非常時ノ農林大臣ノ統制權限ト命令ニ委任サレルト云フヤウナ程度ノモノデハ、本當ノ販賣統制ノ實ハ舉リコハナイノデアリマス、現在政府デ御考ヘニナッテ居ルノハ、最低ト最高ト兩方ヲ抑ヘヤウト爲サルノデアリマスカ、或ハ最低ヲ抑ヘヤウト爲サルノデアリマスカ、其邊ヲ一寸御伺致シマス

○井野政府委員 政府ガ考ヘテ居ルト申シマス、非常ニ問題ガムヅカシクナリマスガ、私共販賣統制調査會ノ幹事トシテノ共同金庫案ニ於キマシテハ、出來ルダケ値幅ヲ少カラシメタイ、即チ價格ノ安定ヲ圖ラシメタイト云フ趣旨カラ出來テ居リマスコデ、從來デゴザイマスレバ、生絲ハ高ケレバ高イ程製絲家ニモ利益ニナリ、養蠶家ニモ利益ニナッタノデアリマスガ、人造絹絲ノ發達ノ著シイ今日ニ於キマシテハ、餘

リニ高ク致シマスコトモ、是ハ消費ノ減退ヲ招ク所以デアリマスカラ、相當ニ考ヘナケレバナラスト云フ所カラ、制高價格ト云フヤウナ言葉ヲ用ヒマシテ、高値ヲ或ル程度マデ抑ヘルヤウ施設ヲ講ジタイト云フ趣旨カラ、此案ヲ作りマシタ次第デアリマス、隨テ制低ト制高ニ依リマシテ共ニ行キ得ルコト、斯ウ考ヘテ居リマス、尙ホ共同金庫案ガ脱ケテ居レバ、幹事私案ガ骨抜キニナルノデハナイカト云フヤウナ御話デアリマシタガ、私モ此共同金庫案ノ幹事私案ガ十分ニ良イモノデアルカドウカト云フコトハ、十分ニ審議ヲ重ネナケレバナラスモノデアリマシテ、現ニ日本中央蠶絲會ニ於キマシテ此販賣統制ニ付テ色々調査ヲ重ネマシタ時ニ、其處ニ輸出生絲賣物市場案ト云フヤウナモノモゴザイマシテ、其執

案ト云フヤウナモノモゴザイマシテ、其執レガ良イカト云フコトニ付テ相當ノ議論ガブッタノデアリマスガ、此案ハ其中ノ輸出生絲賣物市場案ノ目的トシマスル所ヲ殆下網羅シマシタ案トシテ、現レテ來テ居ルヤウナ譯デアリマスカラ、今後ハ或ハ國ノ財政其他ノ關係ニ於キマシテ、ドウ云フ案ガ出デ参リマスカ分リマセヌガ、必シモ其骨子ガ脱ケテシマッタト云フ風ニハ考ヘテ居リマ

セヌカラ、左様御諒承ヲ願ヒマス

○山本委員 其點ニ付テハ議論ニナリマシ、意見ノ相違デアリマスカラ私ハ餘リ申上ゲマセヌ、唯私ノ突止メテ置キタカッタ

ノハ、此販賣統制ノ中ニ觀面ニ關係アル販賣統制ノ方法ガ具體的ニ出來テ居ラヌノデ、ソレダケノ事ヲ明ニシテ置キタカッタノデアリマス、後ノモノハ保留致シテ置キマス、其次ニ伺ヒタイノハ近頃横濱市ヤ神戸市デ、所謂問屋ナルモノガ濫立スルヤウデアリマスガ、是ハ何カ特殊ノ原因ガアルノデアリマスガ、其邊ノ實情ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○井野政府委員 問屋ガ濫立スルト云フ御話デアリマスガ、統計カラ見マシテサウ酷イモノデハゴザイマセヌ、無論昭和元年頃ニ四十數戸ノ問屋ガ、今日デハ八十有餘ニ

ナッテ居リマスカラ、殆ンド倍以上ニナッテ居リマスガ、是等ハドウ云フ實情カト云フト、色々ノ事情ニ依ッテ違フカト思ヒマスガ、小サナ問屋、即チ一年ニ於ケル取扱數量ノ少イ問屋ノ如キハ、其店舗ノ設備ニ於キマシテモ極メテ僅カナ經費デ行ケマス、又是ハ私共聞イタ話デゴザイマスガ、大キナ店ノ番頭等ガ其店カラ分レテ、茲ニ一ツノ店ヲ開イテ行ッテ、從來ノ其元ノ店ト關係

ノアル製絲家ニ委託ヲシテ貰フト云フヤウナコトガアリマシテ、其數ガ殖エテ來テ居ルノダト云フコトモ聞イテ居リマスガ、要スルニ設備ガ簡單デアリマスカラ、設ケ易イコト、ソレカラ昔ノ問屋デゴザイマス、製絲家ニ對シマシテ相當ニ金融ヲシナケレバナリマセヌノガ、最近ニ於キマシテハ其金融ヲシマスル程度モ餘程輕クナッテ居リマスノデ、開設シ易イ、其他倉庫ノ設備等ニ付キマシテモ、營業倉庫ガ發達シテ参リマシタカラ、問屋自ラ倉庫ヲ持タナクテモ宜シイト云フコトガゴザイマシテ、店舗ガ開キ易イト云フ所カラ殖エテ來タヤウニ聞イテ居リマス

○山本委員 サウ云フ風ニ濫立致シマスル問屋ガ、或ハ株屋ノ方デ申シマス、是ハ吞屋ト謂フノデアリマスガ、サウ云フ連中

ガ澤山居リマシテ、殊ニ實物ヲ澤山持つテ居ッテ、實物市場ニ投資ナドノ機會ヲ多ク與ヘルガ爲ニ、問屋ニ免許制度ガ必要ト御考ヘニナッタノダラウト思ヒマスガ、サウ考ヘテ宜シウゴザイマスガ
○井野政府委員 資金ナリ、其他ノ設備ナリ等ニ於キマシテ十分デナイ問屋、即チ一年ノ生絲取扱數量ノ少イ問屋ニ致シマスルト、其取引ノ上ニ於キマシテ兎角賣急キノ

形方起ツテ來ル、又其取引ノ上ニ於テモ、種種弊害ヲ生ズルコト、考ヘマス、今御話ノヤウナ點モ無論一ツノ理由トシテ考ヘテ居ルノデアリマスガ、相當ニ大キナ問屋デアリマスレバ、ソレ等ノ事モ少クナッテ行キ、殊ニ輸出業者ニ對シマシテ、輸出業者ノ方ハ買手ガ四五軒シカナイノニ、問屋ノ方ハ八十數軒モアルト云フコトニナリマス、ドウシテモ其處ニ強弱ノ關係ニ於テ弱クナルコトハ、取引ノ實態カラ見マシテアルト考ヘマスカラ、是等ニ付キマシテ、免許制度ガ適當デアルト云フコトヲ考ヘテ居リマス

○山本委員 サウ云フ特殊ノ吞屋ガ澤山起リマシテ、所謂取引ノ經濟上ノ弱者トナッテ、四五軒ノ輸出屋ノ爲ニ、自然ニ價格ヲ案ス處ガアルト云フ立場ニ於テ、免許制度ヲ御採リニナツタコトハ結構デゴザイマス、其點ニ付テノ御配慮ハ適切デアリマスガ、更ニ細カニ輸出屋ノ狀態ヲ見マス、所謂四五軒ノ輸出屋ナルモノハ、所謂「下ゲ」ヲ狙ッテ、相場ダケデ相當利益ヲ見テ居ルト云フ實情ニアルヤウデアリマス、モット細カク申上ゲマス、大體日本ノ輸出屋ハ、紐育ノ市場デ、紐育ノ清算相場ニ相當ノ値デ賣ッテ居ル、所ガ紐育ノ相場ト云フモノハ、多

クハ日本ノ横濱ノ相場トハ逆轉デ、大抵ハ下向イテ居ルノガ主ナル狀態デアリマス、即チ紐育ノ方ハ日本ヨリモ生絲ノ値段ガ安い、其安い値デ四五ノ問屋ガ先賣ヲシタ、サウシテ横濱ニ於テ其値ヲ纏メルガ爲ニ、成ベク横濱ノ相場ヲ安い値ニ突落シテ、突落シタ所デ、買埋メヲシテ行カウト云フ策略ヲ執リマスガ爲ニ、日本ノ四五ノ輸出屋ナルモノハ、出來ルダケ日本ノ生絲相場ヲ賣叩イテ行カウ、併シ市場ニ賣玉ヲ出シマスト、ガラ／＼ト、消化力ノ少イ日本ノ横濱市場デハ下落致シマスカラ、何時デモ下値ヲ狙ッテ「下ゲ」ヲ利益ノ中心ト致シテ居リマスガ爲ニ、此相場ト云フモノハ「下ゲ」バカリヲ中心トシテ居ルヤウニ見エル弊害モアルノデアリマス、即チ四五軒ノ輸出屋ガ、經濟上ニ、或ル程度ノ強者ノ地位ヲ利用シテ先賣ヲシテ、而モ其先賣ヲシタ買埋ヲ、横濱デ安値ニ叩イタ利益ニ依ッテ補填シヨウト云フ嫌ガアルノデアリマス、其點ニ付テ農林省ハドウ御考ヘニナッテ居リマス、又問屋ノ濫賣ヲ免許制度デ抑ヘラレマ스가、今ノ四五ノ輸出屋ノ資本主義的横暴サヲ抑ヘルコトヲ御考ヘニナッテ居リマスカドウデスカ

○井野政府委員 四五ノ輸出業者ガ亞米利

加ノ清算ニ賣ッタ物ノ「ハタ」埋ノ爲ニ、横濱ニ於テ、問屋ノ値ヲ賣叩クト云フコトハ、餘リ私共ハナイヤウニ實ハ聞イテ居リマス、ト申シマスノハ、近頃ノ實情ニ依リマスルト、無論輸出業者ノ中デ亞米利加ノ清算ヲ非常ニ利用スル者モゴザイマスルガ、多クノ輸出商ハ大體實物ニ依ッテ賣ッテ居ルヤウデゴザイマスルケレドモ、又實物ノ賣レ方ハ、亞米利加ノ取引ニ於キマシテハ、一日ノ出來高ガ非常ニ多ク、ドカット出ルヤウデアリマスカラ、是等ヲ寧ろ横濱ナリ神戸ナリニ於テ是非或時ニ於テ買ハナケレバナラヌト云フコトカラ、却テ其場合ニ於テ高値ニ吊上ゲルト云フヤウナ結果ヲ生ズルト云フトモ聞イテ居リマス、併シ商品ノ事デアリマスカラ、商賣ノ關係上、或ル場合ニ於キマシテハ賣叩キノ策戰ニ出ル場合モアリマセウケレドモ、又或ル場合ニ於テ賣渡ノ關係上、ドウシテモ高値デアッテモ買ハナケレバナラヌト云フ場合モ起リマセウ、其時々々ニ於テ色々ノ取引上ノ實情ガ存スルコト、思ヒマスガ、一概ニ今御話ノヤウニ私共ハ伺ッテ居ラナイノデアリマス

○山本委員 御承知ナケレバソレモ仕方モナイコトデアリマスガ、大體ノ趨勢ガ、日本ノ輸出屋ト云フ者ガ、先物ヲ實物ナリ清

算ナリニ賣ッテ、ソレヲ買埋ヲシテ、若クハ買出シヲシテ、横濱カラ荷出シヲスルト云フ實情ニアリマスカラ、ドウシテモ下値ニ叩クヨリ仕方ガナイト云フ、サウ云フ日本ノ輸出屋ノ運命ハ、ドウシテモ日本ノ生絲相場ヲシテ亂高下ヲスル原因ヲ作り出シテ居ルヤウデアリマス、之ヲ認メナイトスレバソレ迄デアリマスガ、又防グ方法モナイカモ知レマセヌガ、併シ其處ニ重大ナル弱點トシテ、日本ノ輸出屋ノ資本主義的強者ノ立場ガ、却テ弊害ヲ成シテ居ルト云フコトハ、政府ガ知ラヌト言ヘバソレ迄デアリマスガ、私共ハ始終サウ云フコトヲ聞カサレテ居リマス、モウ一點其點ヲ確メテ置キタイト思ヒマス

○井野政府委員 取引ノコトデゴザイマスカラ、私共モ直接ニ其中ニ入ッテ色々ノ實情ヲ見マセヌノデ、明確ナル御答辯ヲ申上ゲル譯ニ參リマセヌガ、近頃ニ於キマシテハ、此取引ノ實情ハ先約物ヨリハ、現物ノ賣買ノ方ノ數量ガ段々殖エテ參リマシテ、隨テ清算取引ヲ利用スル者モ、或ル一部ノ者ノヤウニ伺ッテ居ルノデゴザイマスカラ、今御話ノヤウナ清算ニ依ッテ「ハタ」埋ノ爲ニ、横濱、神戸ニ於テ賣叩クト云フコトハ、サウ無イデハナイカト云フ風ニ考ヘテ

居ルノデゴザイマスルガ、現物ノ賣買ニ於テ、亞米利加ニ於キマシテ、或ル約定ヲ取リマシテ、ソレヲ先物ニ於テノ取扱ヲ致シマシテ、横濱ナリ神戸ニ於テ買出シマス場合ニ於テ、成タケ安ク買ヒタイト云フ氣持ハ、輸出商トシテモ當然ダト思ヒマスガ、今迄私が聞イテ居リマスノハ、亞米利加ニ於テハ、一日ニ於ケル出来高ガ多イモノデゴザイマスカラ、寧ロ叩ク餘地ガナイ迄ニ買ハナケレバナラスト云フ實情デアルト、私ハ金融業者ノ方面カラ聞イテ居リマスガ、私共ノ考ヘテ居リマス通りカドウカ、明確ニ御答ヲ申上ゲル譯ニハ行カナイと思ヒマス

○山本委員 其點ガ可ナリ肝要ナ點デアラウト思フノデアリマス、併シ押問答シテモソレマデ、アリマス、私ハ唯事務的ニ御話ヲ申上ゲルノデアルカラ、滑カナ氣持デ御話ヲ願ヒマス

問屋ノ點ハ是デ宜イトシテ、然ラバ登録ノ問題ニ付テ御尋致シマスガ、所謂閑取引ヲ止メサセテ、登録制度ニ依ッテ、明朗ナマリイ實物市場ニ近イ取引ヲ爲サラウト云フノデアリマスガ、私共ハ能ク登録制度ノ内容ヲ知リマセヌガ、何カ少シ御説明ヲ願ヘマスカ

○井野政府委員 登録制度ノ内容ハ大體勅令ニ讓ッテゴザイマスルガ、此委員會ノ答申ニモゴザイマスルヤウニ、登録ハ大體現物賣買ト先約定ニ基ク賣買トノ二ツニ分レル譯デアリマスガ、現物賣買ニ付キマシテハ、生絲ノ内容ト、賣買價格ト、之ヲ生産シマス者ノ氏名トヲ登録スルノデアリマス、先約定ニ基キマスルモノハ、先約定ニ基ク生絲ノ受渡時期ニ於キマシテ、現物賣買ニ準ジマシテ、其登録ヲ爲ス、即チ先約定ハ受渡ヲシマシテ時ニ其生絲ノ内容、賣買價格、生産地ヲ登録スルト云フコトニナルノデアリマシテ、此登録制度ヲ設ケマシタ理由ト致シマシテハ、從來製絲家ガ問屋ニ委託致シマス場合ニ於テ、其賣買價格ト云フモノガ輸出業者ノ間ニ於テ、無論特ニ秘密ニ行ハレルトモ限リマセヌガ、公明ニ行ハレテ居リマセヌ爲ニ、製絲業者ガソレニ對シテ危懼ノ念ヲ持ツ場合ガアル、又場合ニ依ッテハ種々ノ弊害ヲ生ジタヤウナ實例モ伺ッテ居リマスノデ、是ハ委託者ノ方ノ側カラ、出来ルダケ斯ウ云フモノハ公明ニシテ賈ヒタイト云フ要望モアリ、ソレ等ノ趣旨ヲ採リマシテ、登録制度ニ致シタノデゴザイマスルガ、更ニ登録制度ニ依リマシテ、今後販賣統制ヲ行ヒマス上ニ於キマシテ、

價格ガ或ル公ノ機關ニ依ッテ公示サレルト云フコトニナリマスレバ、統制ノ實ヲ完ウスル上ニ於テ、非常ニ便宜デゴザイマスカラ、之ヲ併セテ行ヒタイ、更ニ又モウ一ツハ、日々ノ賣買出来高ナリ、賣買價格ナリヲ、是モ此登録機關ニ依ッテ公表スルコトニ致シマシテ、其市場ニ於ケル取引ヲ極メテ明瞭ニ一般ノ人ニ知ラシ得ルト云フ三ツノ利益ヲ考ヘマシテ、此登録制度ヲ設ケタヤウナ次第デアリマス（山本委員「強制デスカ」ト呼フ）無論強制デゴザイマス、之ニ登録致シマセヌケレバ罰則ガ伴ッテ居リマス

○青木委員 ソレニ關聯シテ、問屋ノ認定ノ資格標準ガ何カ決ッテ居ルノデアリマスカ

○井野政府委員 問屋ノ免許標準ニ付キマシテハ、尙ホ研究シナケレバナラヌ點モゴザイマスガ、大體今考ヘテ居リマスル腹案ハ、其一年ニ於ケル取扱數量ガ五千俵以上ノ者デゴザイマシテ、流動資産ガ二十萬圓以上ノ者ニ免許シテ行キタイ、ソレ以下ノハ五年ノ間ニ整理シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○青木委員 其標準ハ、秘密ナラバ速記ヲ止メテモ宜シウゴザイマスケレドモ、ドノ位整理サレル積リデアリマスカ

○井野政府委員 ソレデハ速記ヲ止メテ戴キマス

○加藤委員長 一寸速記ヲ差止メマス
〔速記中止〕

○加藤委員長 速記ヲ始メテ……

○青木委員 問屋ノ免許制度ニシマス、將來何カ問屋ヲ買收スル問題ノ起リマス時ニ、本當ノ統制ヲヤラウト云フ場合ニ、免許制度ガ却テ邪魔ニナリハシマセヌカ

○井野政府委員 是モ亦考方デアリマスガ、今日例ヘバ會社案ヲ政府ガ實行シヨウト云フヤウナ場合ニ於キマシテモ、一々計算致シマスヤウナ場合ニハ、矢張今日アル問屋ヲ其儘收容シテシマフト云フ譯ニハ行キマセヌ、何カ其處ニ賠償ノ問題ヲ考ヘナケレバナラスト云フヤウナ實情デゴザイマス、隨テ是ハ今日免許制度ノナイ問屋ニ付キマシテモ、其營業權ヲ失ハシムル時ニハ、其處ニ賠償問題ガ起ルコトニナリマスガ、假ニ之ヲ免許制度ニ致シマス場合ニハ、ソレ等ノ問屋ガ非常ニ小サイ問屋ニ付キマシテハ、詰リ五年ノ營業權シカナイノデアリマスカラ、買收基礎等ニ付キマシテハ、寧ロ容易ニ換算シ得ルノデハナイカ、ソレガ特ニ權利ニナッテ、其處ニ弊害ガ生ズルト云フコトハナイデハナイカ、逆ニ免許制度

トシテ、今後殖エルモノヲ防止致シマスレバ、特ニ買収ヲ目當トシテノ間屋ノ簇生ヲ防止出來マス、今後如何ナル強力ナル統制ニ行ク場合ニモ、今日間屋ノ免許制度ヲ布キマスル方ガ利益ガアルト、斯ウ考ヘテ居リマス

○山本委員 其次ニ行キマシテ、命令ノ委任事項デゴザイマスガ、先程伺ヒマス所ニ依リマスルト、大體自治的統制ニ國家ガ援助スル場合ニ發動スル、斯ウ云フ御話デアリマスガ、大體サウ云フ意味デアリマスカ

○井野政府委員 十條ノ命令デラウト思ヒマスガ、ソレハ原則ト致シマシテ、同業者ガ自治的ニ色々ノ統制施設ヲスル時ニ、國家ガ之ヲ助成スル、自治的統制ガゴザイマセヌデモ、國家非常ノ場合ニ、臨機ニ國民ノ輿論トシテ遣ラナケレバナラヌヤウナ場合ニハ、全然シナイト云フ譯デモナイ、原則トシテハ自治的統制ノ場合ニ與ヘタイト考ヘテ居リマス

○山本委員 原則トシテ矢張自治的統制ニ援助スルト云フノデアリマスガ、其事ニ付テ聯想ヲ致シマスカラ、此場合直接本案ニ關係ハアリマセヌガ、伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレハ今年ノ春繭相場デアリマス、今ノヤウナ清算相場ガ出テ居リマス、何

處マデ參リマスカ分リマセヌ、又此頃有力

ナ一二ノ製絲家ニ會ッテ見マス、繭ハ現ニ餘ッテ居ル、今年ハ繭ハ買ハヌ積リデアリマス、斯ウ言ッテ居リマス、其結果ドウモ十掛ケノ繭ガ二圓ヲ上下スルト云フ程度ニマデ落込ムノデハナイカト云フ杞憂ガアル

ノデアリマスガ、幸ニシテ杞憂ニナレバ宜イノデアリマスガ、斯ウ云フ問題モモウソロソロ各方面ニ於テ、サウ云フ氣配ヲ見セテ居ルト云フ時期ニナッテ居ルノニ、本年ノ春繭ノ相場ノ問題ハ、假定ノ事實デカラ考ヘテ居ラス、斯ウ云フヤウニ、門前拂ヲ爲サレ、バソレマデデアリマスガ、モウサウ云フ時期デハアリマスマイ、何等カ農林省デハ、昨年來持越シタ繭ニ加フルニ、清算相場ノ暴落ニ對スル相當ナ、所謂非常時設備ノ腹案位ハ御持チニナッテ居ル筈ダト考ヘマスガ、此點ヲ此際伺ッテ置クコトガ出來レバ仕合セト思ヒマス

○井野政府委員 本年ノ春繭相場ノ低落ニ對シテ政府ハドウ云フヤウナ處置ヲ執ルカト云フ御尋デゴザイマスルガ、是ハ過目追加豫算トシテ計上シマシタ共同乾繭保管、百六十萬圓ノ經費ヲ以テ、昨年八百萬貫ソレカラ先般ノ本豫算ニ於キマスル七百萬貫ノ繭、併セテ千五百萬貫ノ保管ニ依ッテ今

年ノ春繭ガ市價ト伴ハザル低落ヲ見ル場合ニ、養蠶家ニ對シテ之ヲ助成シテ共同保管ヲセシメ、以テ繭價ノ低落ニ處シテ行カウト云フノデアリマシテ、春繭ノ生産調節ト云フコトハ、是ハ色々研究ヲ重ネテ居リマスガ、中々困難デアリマシテ、寧ロ當業者ガ自治的ニ生産統制ヲ行ヒマスレバ、其方ガ容易デアリ、又效果モ舉ガルノデアリマスカラ、國家トシテハ春ハ成タケ餘ル繭ハ共同保管ニ依ッテ持耐ヘテ行ク、サウシテ更ニ繭價ノ恢復ヲ見ナイヤウナ場合ハ、出來ルダケ夏秋蠶ニ於テ當業者ニ自治的の生産統制ヲ行ハシメテ、サウシテ繭價ノ恢復ニ資シテ行キタイト云フノデアリマシテ、春直チニ生産統制ヲ國トシテ行フ考ハ今有ッテ居リマセヌ

○山本委員 此點ニ付テハ豫算總會デ青木君カラモ意見ガアッテ、同様に御答辯ガア、タヤウデアリマス、生産統制ダケデハ農村經濟ノ非常時ニ處スル適切ナルモノデハナイト思ヒマスガ、簡單ニ言ハバ繭ヲ買上ゲテモ相當ニ農産物ノ價格ノ暴落ヲ防ガウト云フヤウナ御考ハアリマセヌカ

○井野政府委員 繭ノ買上ニ付キマシテハ、過般來大臣カラモ度々本會議、豫算總會等ニ於テ御話ガアリマシタ、目下サウ云

フコトハ政府トシテハ考ヘテ居ラスト御答シテ居ルヤウニ承知シテ居リマス、無論生産統制ダケデ今日ノ需給關係ヲ改善シテ行カウトハ考ヘテ居リマセヌ、一面消費ノ増加ヲ圖リマス、ソレニハ國內ノ需要ヲ増進スル種々ノ施設ヲ講ジテ行キタイ、又海外ニ於ケル從來ノ消費領域ニ於ケル需要増進ヲ圖ッテ行キタイ、ソレニハ政府ハ勿論各府縣ニ於テモ各、各府縣ノ施設トシテ内地需要ノ増進ニ付テハ、極力今後努メテ戴クヤウニ、吾々モ努メテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○山本委員 アナタノ御答辯ハ御尤デアリマス、アナタニ此農村非常時ノ繭ノ問題ニ付テ伺ッテモ、ソレヲ要求スル方ガ不自然カモ知レナイガ、大體ドンナ御考デスカ、何モ理窟ッボイコトデナク、又彈劾的ノ意味デアリマセヌ、御相談位デ御話ニナッタラドウ云フコトニナリマスカ

○井野政府委員 先程カラ度々申上ゲテ居ルコトハ、決シテ理窟ボク言ッテ居ルノデハナク、實情ヲ申上ゲテ居ル譯デアリマシテ、先日來大臣カラ本會議ナリ豫算總會ニ於テ此問題ハ度々御答ニナッテ居ルノデアリマス、現在ニ於キマシテハ、春繭ノ價ガ市價ニ比シテ不自然ニ低落シタ場合ニハ、共同

第六類第二十三號 輸出生絲販賣統制法案委員會會議錄 第三回 昭和九年三月十七日

乾繭ノ助成ニ依ッテ之ヲ緩和シテ行ク、サウシテ更ニ秋繭ノ生産ニ付テ相當自治的統制ヲ完成シテ行ク、サウシテ尙ホ非常時ガ繼續スルヤウナ場合ニ於テハ、ソコデ又別段ノ處置ヲ講ジナケレバナラスト云フ風ニ御答ニナツタノデアリマス、私共モサウ云フ風ニ考ヘル次第デアリマス

○山本委員 モウ私ノ質問ハ終ルノデスガ、私ノ言フノハ絲價ニ比シテ繭ダケガ特殊ナ暴落ヲ見ルト云フノデハナイノデアリマス、絲價ニ依ッテ繭ガ勢ヒ暴落スルノハ、是ハ當然デアリマスカラ、ソレハ致方アリマセヌガ、其當然ノ範圍ヲ破ッテ繭ダケガ暴落シタヤウナ場合ニ於ケル救済方法ハアルデアラウカ、例ヘバ二十掛ト云フヤウナ場合、恐ラク政府ハ之ヲ黙ッテ居ラレヌデセウカラ、ソレニ對シテハドウスルカ、何トカソコハ御考ガアルト思ヒマスカラ御聽シテ居ルノデ、決シテ私ハ理窟ッポイコトヲ言フノデハアリマセヌカラ、其邊ヲ御承知ノ上デモウ一遍御答ヲ願ヒマス

○井野政府委員 絲價ニ伴ヒマス繭價ノ暴落ニ對シテドウスルカト云フ御話デアリマスガ、私共今日ノ人絹、其他ノ關係カラ見マシテ、サウ甚シク絲價ガ下落スルモノデハナイト考ヘテ居リマスカラ、今日カラ餘リ

非常時ヲ豫想シテ、色々ノ施設ヲ講ズルノハ却テ適切デハナイ、人心ヲシテ脅威セシムル所以デアリマスカラ、今日ニ於テハ此程度ノ施設ヲ考ヘテ置クコトガ最モ適切デアルト、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○山本委員 本案ノ中心ハ免許制度、登録制度、サウシテ第十條ノ命令、此三點ニ止メテ差シテ居ルト思ヒマスガ、其命令委任ノ中心モ自治的統制ト云フコトヲスルコトガ原則ニナツテ居リマス、サウスルト是ガ爲ニ輸出生絲販賣統制法ト云フヤウナ大袈裟ナ名前ガ付クノハ、誰方カ先刻仰シヤッタヤウデアリマスガ、是ハ羊頭狗肉ノ感ガアルノデアリマス、將來色々ノ調査會ナドノ答申、其他ニ依ッテ政府ガ決意ヲサレテ、本當ニ骨ノアル販賣統制法ヲ出サレルヤウナ場合ニハ此法案ガ却テ邪魔ニナリハシナイカ、是ハ考ヘヤウデアリマスカラ、色々ノ考方モアリマセウガ、大體ニ於テ所謂販賣統制法ト云フ名前ニソグハナイヤウナ感じガ、吾々トシテ致スノデアリマスガ、立案者ノ農林省ノ方デハサウ御考ヘニナラヌノデセウカ、ドウデスカ、此點モ諸君ノ方デ、果シテ統制法ト云フ立派ナ名前デ當然ダト思召スノデスカドウデスカ

○井野政府委員 販賣統制法ト云フ字ヲ使ヒマシテ、決シテ羊頭狗肉ノ積リデハナイノデアリマス、サウ御考ヘニナルコトモ、或ハ今日ノ情勢カラ見テサウ云フコトモ有リ得ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘラレマス、販賣統制ト云フ字ハ中々沿革的ノ言葉デゴザイマシテ、先程申上ゲマシタヤウニ、日本中央蠶絲會デ販賣統制問題ヲ扱ヒマシタ際ニ、販賣統制ト云フ言葉ガ非常ニ議論ニナツタ、學者、當業者、色々ノ方々委員トシテ居ル此委員會ニ於テ決リマシタ定義ガ、先程生田委員ニ御答申上ゲマシタヤウニ「販賣機關及販賣方法ノ統制ヲ通ジテ取引ノ圓滑ト公正ヲ圖リ以テ絲價ノ不自然ナル暴騰激落ヲ防止スル」ト云フコトガ販賣統制ト云フコトニナツテ居ル、其程度ノ販賣統制ト云フ言葉デゴザイマスレバ、今回ノ販賣統制法ト云フ言葉モ羊頭狗肉デハナイト思ヒマスガ、今日ノ販賣統制ト云フノハソレヨリモット強イ、價格ノ安定迄シナケレバ、眞ノ販賣統制デナイト云フ意味カラ申シマス、少シ名前ガ大キ過ギルノデアリマス、併シ其當時カラ輸出生絲販賣統制ト云フ言葉ヲ用ヒテ居リマスカラ、此言葉ニ依ッテ此法案ヲ現シマシテモ、少シモ誇張シタ意味ヲ有ッテ居ラス、併シ今後更ニ販賣統

制ニ付テモット有力ナル案ガ出來マスレバ、ソレハ無論此内容ヲ改正致シマシテ、強力ナルモノニシテ行キタイ、唯名前ダケデ案ヲ示スト云フ意味デハアリマセヌ、要スルニ大臣ガ度々御話ニナツテ居リマスヤウニ、販賣統制ノ一部デアルト云フ意味カラ、此法案ヲ出シタノデアアルカラ、名前ニ依ッテ内容ヲ蔽ウテ行クト云フ積リハナイト云フトハ、私共モ考ヘテ居リマス

○山本委員 色々ナ沿革ガゴザイマセウガ、極ク妥當ナ考方ト致シマシテハ、當然價格ノ上ニ於テノ統制ハ、安定セル最高最低價格ニ國家ノ權力ガ加ッタ統制ガ、初メテ眞ノ統制デアルト、斯ウ考ヘルノガ、妙ナ言葉ヲ使ヒマスガ、是ガ一種ノ社會通念デアリマセウ、サウ云フ立場カラ考ヘテ見マス、ドウモ骨抜キノヤウナ氣ガ常識的ニハ考ヘラレルノデアリマスガ、政府ハ之ニ満足セズシテ、更ニ進ンデ、骨ノアルヤウナ、所謂價格ノ上ニ眞ノ統制ヲ行ハウトスル決心ガアラレルノデアルト考ヘテ宜シウゴザイマス

○井野政府委員 私共販賣統制委員會ノ幹事ト致シマシテ、無論其考ヲ以チマシテ色々ナ案ヲ練ッテ居ル譯デアリマス、無論其考ヲ練ッテ行キタイ、當局ト致シマシテモ出來

レバソレ迄何等カ案ヲ進メテ行キタイト云フ考ヲ持テ居リマスガ、財政其他ノ關係ニ於テ私共ノ考ヘルコトガ、實現出來マスカドウカハ今カラ御答ハ申上ゲラレマセヌ

○青木委員 一寸關聯シテ伺ヒマスガ、販賣統制調査會ニ於テ、幹事案トシテ出テ居リマス中央金庫ノ、アノ制高制低ト云フ價格ニ關スル所ノ規定ハ、ドウ云フ内容ヲ以テ幹事案トシテ扱ハレテ居リマスカ、ソレヲ御話ヲ願ヒタイ

○井野政府委員 輸出生絲販賣統制調査會ニ幹事私案トシテ出シマシタ共同金庫案ノ中デ、共同金庫ノ販賣統制委員會ト云フモノヲ設ケマシテ、其處デ一年ヲ數回ニ分ケマシテ、價格ノ高低ノ制限ヲ設ケテ見タイ——制高制低ト云フ意味モ、先程申シマシタヤウニ、最低、最高價格ト云フヤウナ明確ナコトデハイカヌト云フヤウナ意味ノモノデハゴザイマセヌ、是等ノコトハ取引ノ實體カラ言ヒマシテ、最低以下、最高以上ノ賣買ノ禁止ト云フコトハ困難ト認メラレマシテ、制高、制低ト云フ字ヲ使ヒマシタ、一定ノ「値」マデ下リマシタ時ニハ共同金庫ガ、共同保管ナリ、買上ナリニ依ッテ、絲價ノ維持ニ出來ルダケ努メテ行クト云フ、一ツノ標準點、制高價格ト申シマシテモ、ソ

レ以上ニ製絲家ガ問屋ヲ通ジマシテ賣リマシタ場合ニハ、賣ツタ高價格以上ノ金額ノ半額位ヲ積立テサセル、又其積立金ヲ以テ制低價格ヲ維持スル機能ニ充テシメルト云フノガ本案ノ骨子デゴザイマス、制高價格以上ニ賣ツテハナラヌト云フ趣旨ノモノデハアリマセヌ、出來ルダケ値幅ヲ大キクシナイヤウニシテ賣込ンデ行カウト云フ趣旨デ作りマシタモノデアリマス

○山本委員 政府ニ、本當ニ今ノ價格ノ上ノ統制ノ實現ノ決心アリヤト云フコトヲ伺ッタ原因ハ、先程生田サンカラモ御話ガアリマシタガ、何カ横濱ノ澁澤サンナンカノ名前デ、生絲ノ雜誌ニ、政府ヲシテ價格ノ統制ニ手ヲ染メサセルヤウナコトハ、今後ナイダラウト云フ意味ノ文章ガ載ッテ居ルト云フコトヲ聞キマシタガ、輸出商ノ方デハ價格ノ最高最低ヲ抑ヘラレタラ、隨分無理ニ感ゼラレマセウカラ、斯ウ云フ人達ノ利害カラ言ヘバサウ云フコトヲ欲シナイデセウ、サウ云フ人達ヲ委員ニシテ居ル此調査會モ、隨分困難ナ立場ニ立ツデアリマセウガ、政府ハ飽迄モ價格ニ中心ヲ置イテ統制ヲシナケレバナラヌト云フ決心ガアリヤ否ヤト云フコトヲ私ガ承ッタノハ其點デアリマス、大臣ニ依ッテ御明言ヲ得タカッタノデア

リマスガ、隨分御忙シイノデアリマスカラ、其出席ヲ求メズ、アナタニ依ッテ其言明ヲ得タイト思ヒマシテ、又現ニ得タ積リデアリマスガ、サウ云フ點ニ付テ將來改善進歩スル上ニ、本案ハ少シモ邪魔ニナリマセヌカ、ソレヲ伺ッテ置キマス

○井野政府委員 私共モ調査會ニ於テ吾々幹事ト致シマシテ、第二ノ點ニ付テハ審議ガ未了ニナッテ居リマスカラ、ソレ等ノ點ニ付テハ十分審議ヲ重ネテ行キタイ、澁澤委員ガ今後サウ云フ問題ハ絕對ニ出ナイトカト言ハレタト云フコトヲ御述べデゴザイマスガ、私共ハサウ云フコトハナイ、此問題ハ審議シテ行ク、唯其間ニ色々ノ議論モシマセウシ、又ドウ云フ歸結ニ動イテ行クカハ分リマセヌガ、十分研究シテ見タイ、ソレニハ此法案ガ妨ゲニナルカドウカト云フ御尋デゴザイマスガ、私共ハサウ云フ問題ヲ研究シテ行キマス上ニ於テ、此法案ハ妨ゲニ非ズ、寧ロ今日之ヲ確保シテ置キマスコトニ於テ、販賣統制上、色々ノ施設ノ出來マス上ニ於テ、便宜ノアルコトダト考ヘル次第デアリマス

○生田委員 今御話ノ制高制低ノ問題ハ非常ニ重大ナ問題デアル、恐ラク公開ノ席デハ御話ガ出來マイガ、必ズ腹案ガオアリニ

ナルト思フ、調査會ニ於テモ問題ニナッタウト思フ、速記ヲ止メテマモシテ承ルコトガ出來マスレバ結構デゴザイマス

○井野政府委員 制高制低價格ヲ幾ラニスルカト云フ問題デセウカ

○生田委員 サウデス

○井野政府委員 ソレハマダ調査會ニ於キマシテモ勿論私申シテ居リマセヌ、是ハ中央共同金庫ニ於キマシテ、販賣統制委員會ガ出來マシテ、其委員會デ決定スル組織ニナッテ居リマス、政府トシテソレヲ幾ラニスルカト云フ、政府自ラハソレヲ決メテ行カナイ建前ニ考ヘテ居リマシタノデ、從來カラモ幾ラニスルカト云フ具體的ノコトヲ申シテ居ラナイ次第デアリマス

○生田委員 大體ノ御方針ガアッタウト思フ、若シサウ云フ場合ガアリマシタ時ニハ、サウ云フ委員會ガ出來テアナタガ御出席ニナッタ時ニハ、アナタハ意見ヲ發表シナケレバナラヌ、凡ソ此邊方適當デアルト云フコト、是ハ先刻私ガ大臣ニ御尋シタ人造絹絲トノ對抗ノ問題トシテモ重要ナ點ニナッテ來ルノデアリマスガ、詰リ人造絹絲ヲドウシテモ目當ニシナケレバナラヌ、固ヨリ生産費ト云フコトモ目當ニシナケレバナラヌ、消費市場、財界ノ事情等モアルデア

リマセウガ、結局人造絹絲ト此處ナラバ對抗ガ出來ルト云フ所ガドウシテモナケレバナラヌ、決シテ是ガ爲ニアタノ責任ヲ追窮スルノデアリマセヌ、政府ノ意ノ在ル所ハ斯ウ云フ所ニアルト云フコトヲ參考ノ爲ニ承リタイノデアル

○井野政府委員 共同金庫ニ設ケル販賣統制委員會ニ對シマシテハ、私共ハ出席ヲシナイ建前ニナッテ居リマス、ソレハ政府ノ任命シマス委員ニ依ッテソレヲ決定シテ行クト云フ實ハ建前ニシタノデアリマス、是モ無論腹案デアリマスカラ、必シモサウナッテ行クカ分リマセヌ、其外ニ良イ方法ガアレバ其方ニ行クノデスガ、其委員會ニ於テ決メマス價格ト云フモノハ、大體ドウ云フコトヲ基準ニスルカト云フコトノ考方ハ、繭及生絲ノ生産費デアリマストカ、又生絲ノ需給數量關係トカ、海外ノ人絹關係、爲替關係ト云フヤウナ事柄ヲ、其當時ノ實情カラ見マシテ、世間ガ見テ、誰デモソレ位ノ値ナラバ適當ダラウト云フ幅ニ決メテ見タイト云フ風ニ考ヘテ居ッタノデゴザイマシテ、ソレヲ幾ラニスルカト云フコトハ、御質問ヲ戴キマシテモ、御答出來惡イ問題ダラウト思ヒマス

○生田委員 丁度米ノ値段ヲ決メタ場合、

率勢米價ト云フモノヲ拵ヘタヤウニ、此邊ガ生産費デアル、或ハ人造絹絲ニ對抗スルノハ此邊ガ適當デアルト云フ位ノコトハ、御調査ニナッタコトガアリマセウト思ヒマ

○井野政府委員 人造絹絲其他ノ關係ニ付

キマシテ、無論色々ノ價格上ノ調査ハシテ居リマス、併シ之ヲドノ位ニ決定スベキカト云フ點ニ付テハマダ決メテ居リマセヌ、唯今日ノ實情カラ推シマシテ、ドノ位ノ程度ニアルカト云フコトハ、先程御答シタ通りデアリマス、米ノ如ク率勢米價ト云フヤウナ特殊ノ高等數學ヲ用ヒマシテノ標準價格ト云フモノハマダ研究シテ居リマセヌ

○生田委員 私ハ第十條ノ質問ヲ保留シテ

居ルノデアリマスガ、其處ニ一寸觸レタイト思ヒマス、第十條ノ命令デ價格ガ一定ノ限度以下ニナレバ賣ルコトヲ禁止スルト云フ制限ガ入ッテ居ルヤウデアリマス、若シ此法案ガ實施セラレテ、先刻モ山本君ガ述べラレタヤウニ、或ハ生絲ガ四百圓臺ニナッタ、斯ウ云フ時ニハ、或ハ十條ノ命令ノ發動ヲ始メルカモ知ラヌ、ソレニ對シテアナタハドウシテモ用意ガナケレバナリマセヌ、此處マデ來タナラバ命令スルト云フ最低價格ノ問題ノドウシテモ用意ガナケレバ

ナラヌト思ヒマス、御答ニナラナケレバ仕方ガナイノデアリマスケレドモ、是ハ決シテ責任ヲ追窮スルノデアリマセヌカラ、參考トシテ凡ソ此位ノ見當デアルト云フコトガ御分リニナレバ伺ヒタイト思フ

○井野政府委員 此十條ノ統制命令ハ此方

カラ積極的ニ當業者ニ幾ラデ賣ッデハイカスト云フコトヲ致シマス、今御話ノヤウニナリマスガ、大體繭價ナリ絲價ノ暴落ニ對シテ、ドウシテモ或ル程度ノ維持ヲシナケレバナラヌト云フ場合ガ參リマシタ場合ニ之ヲ援助スル趣旨デゴザイマスカラ、輿論ガソコニ動イテ來タ場合ニ於テ、政府ハ援助シテ行キタイ、併シソレニ付テノ色々ノ統計ナリ數字ノ比較等ニ付テハ、十分調査シテ善處シタイト思ヒマス、今幾ラニスルカト云フコトヲ御尋ニナリマシテモ、ソレハ非常ニムヅカシイ問題デ、此席上デソレヲ申上ゲテ、却テ私共ノ言葉カラ弊害ノ生ズルコトモアリマス、其點ハ一ツ御赦ヲ願ヒタイト思ヒマス

○山本委員 可ナリ重要ナ目前ノ事實デア

リマスカラ、モウ一遍繰返シテ申シマスガ、而モ端的ニ伺ヒマスガ、横濱ノ清算相場ニ釣合ッテ繭ノ相場、例ヘバ横濱ガ五百圓ナラバ繭ノ相場ハ十掛ノ絲デ先ヅ二圓六七十錢ト云フ見當デアリマセウ、今日ノ狀態デ申シマス、十掛ノ絲ノ出ル繭ガ一貫目二圓五六十錢ト云フ相場デハ、農村ハ殆ド破滅ニ瀕シマセウ、サウ云フ場合ニ絲價ニ伴フトカ伴ハヌトカ、春繭ノ調節ガ出來ルトカ出來ナイトカ云フコトデハナクシテ、サウ云フ場合ニ農林省ハドウ爲サイマスカ、其儘見捨テマスカ、何等カノ匡救策ヲ御執リニナル積リデアリマスカ、其點ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○井野政府委員 絲價ガ五百圓ニナリマス

ト十掛ヨリハモット高イト思ヒマス、今六百圓デ生絲ノ生産ヲ百二十圓ト致シマスレバ、三十掛ニナル計算ニナルト思ヒマス、隨テ五百圓ニデモ下リマスト二十掛カラ二十五掛位ノ程度ニナルノデハナイカト思ヒマス、サウ致シマスト約三圓前後ノ繭相場ニナルト思ヒマス、是ハドノ位ノ程度ニ下レバ養蠶家ニ對シテ非常ナ打撃ニナルカト云フコトハ、非常ナムヅカシイ問題デアリマシテ、生産費等モ全國ニ亙ッテ養蠶家ニ付キマシテハ非常ニ區々デアリマス如ク、或ル養蠶地ニ於キマシテハ、ソレデモ引合フ處ガアルカモ知レナイ、併シ或ル養蠶地ニ於テハ、ソレデハ非常ニ困ル處ガ起ッテ來ルト思ヒマス、隨テ國家トシマシテモ、サウ云

フヤウナ場合ニ先ヅ春ニ於テハ養蠶家ニ繭ノ共同保管ヲサセテ、一時持耐ヘヲサセ、サウシテ徐々ニ秋ノ生産ニ付テ考慮シ、又内地需要ノ増進ヲ圖リテ、消費關係ヲ改善シテ行キタイト云フヤウニ考ヘル次第デアリマス

○山本委員 私ノ質問ハ是デ終リマス、ドウモ色々有難ウゴザイマシタ

○加藤委員長 其次ハ小山君ニナッテ居リマスガ、同君ハ御留守デアリマスノデ、近藤君、政府委員ニ對シテ御質問ガアリマスカ

○近藤委員 私ハ矢張大臣ノ御出席ヲ求メテ御尋シタイ事ガアリマスガ、ソレハ大臣ガ御出席ノ時トシマシテ、其他ノ事ニ付テ一二點御尋シテ見タイト思フノデアリマス、大體本案ハ只今山本君カラ綿密ナル御質問ノアリマシタ如ク、私モ先ヅ第一輸出生絲販賣統制案ト云フモノガ、販賣統制ニナッテ居ラナイカノヤウニ、内容ヲ伺ッテ見ルト思ヘルノデアリマス、本會ニ於テハ私ノ質問ハ大臣ノ御説明ト意見ノ相違ト云フヤウナコトニナリマスノデ、委員會ニ於テ改メテ細カニ御尋申スト云フコトニシテ、質問ヲ打切ッタノデアリマスガ、名實共ニ販賣統制ノ實行出來得ルダケノ内容ヲ盛ッタ案ガドウシテモ出來ナイコトハナイト私ハ思フ、

ソコガ又意見ノ相違デアルカモ知レマセヌガ、大藏省ガ十分ニ金ヲ出セバ、販賣統制ノ實行ヲスルコトモ出來ルデアリマセウシ、大藏省トノ關係ガ一文モナシデハイケナイノデアリマスルケレドモ、假令少額ナル金デモ出來ルヤウナ、統制及蠶絲對策ニ付テノ案ハ、是バカリデナク、之ニ伴フベキ案ガマダ出テ來ナケレバナラナイト思ッテ居ルノデアリマス、ソレガ出ナイ、——丁度大臣ガ御出席ニナリマシタカラ、引續キ大臣ニ御尋スルコトニ是カラ方向ヲ變ヘマス、只今申上ゲテ又再ビ言ヒ換ヘルヤウデアリマスガ、此法案ガ販賣統制トアッテ、内容ヲ伺ッテ見ルト、販賣統制ニ力ガ入ッテ居ラナイ、入レラレナイコトハナイト私ハ思フ、何故ニ販賣統制ガ名實共ニ出來得ラレル案ヲ政府ハ出サレナイノカ、斯ウ云ウコトハ實ニ怪訝ニ堪ヘナイ、今申上ゲマスル通り、大藏省トノ金ノ經緯ガアルデアリマセウケレドモ、金ハ出ナケレバ出ナイトシテ、蠶絲對策ノ成ベク金ノ要ラナイモノダケ集メテ、何故サウ云フ案ヲ提出セラレナカッタカ、斯ウ云フコトガ私ハ不思議ニ堪ヘラレヌ、只今山本君カラノ御尋ニ對シテ、蠶絲局長ガ言ハレルノニ、是デモ販

賣統制ニナラナイコトハナイ、幾分カハナルノデアルカラ、段々ニ中央金庫ノ問題ヤ色々ノ事ヲ管理シテ行ケナイコトハ、何等將來障礙ヲ來サヌ、ソレニ依ッテ之ヲ改正シテ行ケバ出來ナイコトハナイ、斯ウ云フ御答デアリマシタケレドモ、私ハ此場合直グニ今日カラデモ出來ナイコトハナイト思フトニ、何故之ヲヤラスノデアルカト云フコトヲ先ヅ第一ニ大臣ニ承リタイ

○加藤委員長 一寸失禮デスガ、大臣ハ時間ノ御都合ガ三四十分ダサウデスカラ、アタノ外ニマダ大臣ニ御質問ナサル方ガアリマスカラ、成ベク簡潔ニ、要ヲ摘ンデ御質問下サルヤウニ願ヒマス

○近藤委員 承知致シマシタ、ソレデハ大臣ダケノ要點ヲ摘ンデ御伺致シマス、吾々ハ前議會ニ於テ政府ガ提案ヲセラレナカッタカラ、此輸出生絲販賣統制案ニ伴フベキ、日本生絲株式會社法ト云フモノヲ出シテ、昨年通過ヲ見タヤウナ次第デアリマシテ、本年コソハドンナ案ガ出サレルカト思ッテ居リマシタノニ、漸クニシテ此販賣統制法ガ出タノダト思ヒマスレバ、如何ニモ不徹底ノヤウニ感ジラレマスガ、是ヨリ外ニハモウ蠶絲對策ハ今ノ所大臣ニ於カレテハ御持合セハナイノデアルカ、是ヨリ外ニ、此

議會ニ於テハ仕方ガナイガ、假ニ臨時議會ガ開カレルト致シタラ、其時分ニデモ何等カノ案ヲ出サレル御積リデアリマスカ、今日ハ腹案ハ持ッテ居ラナイト云フ御意見カ、先以テソレダケ承リタイノデアリマス

○後藤國務大臣 輸出生絲ノ販賣統制ノコトニ付テハ、前年來衆議院ニ於テモ法案ガ提出ヲサレテ、販賣統制ノ中心機關トナルヤウナモノモ設ケル案等ガ出テ居ル、サウ云フモノ、點ニハ餘リ觸レテ居ラナイ輸出生絲販賣統制法案等ガ出テ居ルノデアリマス、是ダケデ販賣統制ガ出來ルト思フノカ、尙ホ是レ以上ノ何カ腹案ナリ將來ノ考ナリハ持ッテ居ラナイノカト云ッタヤウナ御質問ノヤウデアリマス、政府トシマシテハ此販賣統制法案ノ内容ノミヲ以テ、普段ノ場合ニ於テモ有力ナル販賣ノ統制、殊ニ絲價ノ安定ヲ圖ル有力ナル方法ガ講ゼラレルノデアルトハ考ヘテ居リマセヌ、是ハ今日午前ニモ話シタコトデアリマスルガ、販賣統制ノ全般ニ互ルコトニ付テ、政府自ラモ考究シ、又當業者ノ團體等ニモ諮問ヲ致シマシタガ、當業者ノ團體等ニ於テモ遂ニ結論ヲ得マセヌデ、政府ノ方デ調査會ヲ作ッテ調べテ吳レト云フ答申ヲ見タノデアリマス、政府ニ於テモ昨年御協賛ヲ經テ費用ヲ取ッテ、

販賣統制ノ調査會ヲ開イテ、段々審議ヲ進メマシテガ、今日懸案トシテ重要ナ點ガ殘ッテ居リマスガ、差當テ諮問致シマシテ當業者間ノ意見ノ一致ヲ見タモノヲ内容トシテ茲ニ盛ラレタノデアリマス、此機ヲ逸セズニ是ダケデモ制度トシテ仕上ゲテ置クコトガ、將來ノ生絲販賣統制ノ上ニハ可ナリ役ニ立ツモノデアラウト吾々ハ考ヘテ居リマス、併シ尙ホ引續イテ販賣統制ノ有力ナル方法ニ付テハ、考究ヲ續ケテ參ル積リデアリマス、販賣統制調査會ニ於キマシテモ、是ハ引續イテヤルコトニ今相成テ居ルノデアリマス、其販賣統制調査會ニ諮問致シマシタ事項ノ内容經過等ノコトニ付テハ午前一ニ大體申上ゲマシタノデ、重ネテ申上ゲマセヌ、サウ云ツタ譯デアリマシテ、販賣統制ト云フ名前ノ中ニ含マシテ居ル内容ガ、統制ノ非常ニ有力ナル機關等ノ設置ヲ拔キニシテ居ル爲ニ、色々ト御意見モ出ルヤウデアリマスガ、是ハ決シテ吾々ガ今後手ヲ著ケナイト云フ積リデ居ルノデアリマセヌ、極力研究ヲ進メ、當業者ノ間ノ意向ノ一致ヲ圖リマシテ、何等カノ成案ヲ得ルコトニ今後努メテ參リタイト考ヘテ居ル譯デアリマス

○近藤委員 只今ノ大臣ノ御答デ稍、御趣

意ダケハ分リマシタガ、其御言葉中ニハ輸出生絲販賣統制調査會ガマダ繼續シテ居ルカラ、其答申ニ依ッテ之ヲ提出シタノデアル、斯ウ云フ御答デアリマシタケレドモ、其答申案ノ中ノ、而モ第一項ヲ——時間ヲ省ク爲ニ朗讀ヲ省キマスガ、第一項ヲ能ク私共ガ熟讀シテ見マス、此案ノ中、先程カラノ質問應答ノ繰返サレタル中ノ重大ナル問題デアルノニ、第一項ガ、抑、輸出生絲販賣統制上其效果ヲ全カラシメル必要アル措置ヲ講ズルコトヲ得ルト云フコトガ、是ガ一番ノ重要ナル問題デアルト思フ、ソレガ私共ハ此案デハ極ク薄弱ニナッテ居ッテ、其他ノ輸出問屋ノ整理トカ、或ハ許可制度、斯ウ云フコトニノミ力ガ入ッテ、サウシテ此答申案ノ第一ノ眼目ガ私ハ外レテ居ルコトガ怪シカラヌト思ヘルノデアリマスガ、其邊ハドウ云フ譯デ之ニモト販賣統制ノ上ニ力ヲ入レナカッタカ、答申ニモアルノニドウシテ力ヲ入レナカッタカト云フコトヲ伺ヒタイノデアリマス

○後藤國務大臣 統制調査會デ意向ノ一致シマシタ點ハ、今御讀上ゲニナッタ事柄ガ、既ニ斯ウナッテ居リマス、此趣旨ハ差上ゲタモノガ或ハ不十分デアル爲ニ、或ハ近藤サンハソレヲ御持チニナッテ居ナイカモ知レマ

セヌガ、問屋ノ免許制度ト、登録制度ノ外ニ、蠶絲業ノ非常時ニ際シテ、必要ナル輸出生絲ノ販賣統制ヲ期シ得ベキ制度ヲ樹立スルト云フ趣旨ニ於テ、此第一項ガ出來タノデアリマス、丁度法案ノ第十條ニ規定致シタノハ、此趣旨ヲ表シタ譯デアリマス、非常時ニ於ケル特別ナ臨機ノ處置ノ趣旨ガ答申トシテ、一致シタ意見デ現レテ參ッタヤウナ譯デアリマス、尙ホ其以外ノ普段ノ時ニ於ケル統制其他ノ方法ニ付キマシテハ、今後尙ホ調査ヲ續ケテ參ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス

○近藤委員 大臣ハ御急ギノヤウデアリマスカラ、成ベク簡單ニ大臣ニ質問スルコトダケヲ申上ゲマスケレドモ、此案ハ只今申上ゲマシタ通り、無イヨリハマシデアリマセウ、私共ノ考ヘル所ニ依リマスレバ、絲價ノ安定、暴騰、暴落ヲ防グト云フコトニ幾分ナリトモ效力ガアル筈デナケレバナラスト思フノデアリマス、ソレガ如何ニ至難トハ申シナガラ、不完全ナガラモ相當ノモノヲ立案サレテ、絲價ノ安定ヲ圖ル、唯非常時ニ備ヘル、是ハ惡クハナイデセウケレドモ、努メテ絲價ノ安定ト云フコトヲ保タシメル法デナイト云フト、私ハ其效果ガ薄イト思ヒマスガ、ソレハ意見ノ相違ニナル

ト思ヒマスカラ、此邊デ止メマスガ、併シ之ニ付テハ、實ハ今日ノ時代ニ順應シテ出來ナイコトハナイヤウニ思ヒマスケレドモ、大臣ニ對スル質問ハ意見ノ相違デスカラ是デ止メマス、餘ハ政府委員ノ方ニ伺フコト、シテ、質問ヲ保留シテ置キマス

○生田委員 私ハ主トシテ第十條ニ對スル質問デアリマスガ、第十條ニ「生絲ノ販賣ノ統制上必要ナル事項ヲ命ジ又ハ必要ナル處分ヲ爲スコトヲ得」ト云フ其内容デゴザイマスガ、此内容ハ荷受ノ制限、價格ノ制限、輸出ノ制限、檢査ノ停止、蠶絲當業者ノ自治的統制ガ案レタ場合ニ於テ、發動スルト云フコトハ明ナル事デアアル、又發動致シマスル際ニモ、恐クハ農林大臣一個ノ考デ此命令ヲ發動スルト云フコトハ、ヨモヤナイダラウト思ヒマス、或ハ何等カノ機關ニ諮問スルトカ云フ場合モアリマセウ、又火急ヲ要スル場合ニハ、農林大臣ノ獨斷專行ニ依ッテ、命令サレル場合モアルト想像サレマスガ、是ハ二ツノ場合ガ共ニアリマセウガ、命令ヲ發スル場合ニハ必ズ何等カノ機關ニ諮問シテ發スルト云フ趣意ニ依ッテ出來タモノデアルカ、其點ヲ伺ヒマス

○後藤國務大臣 是ハ多クノ場合ニ、矢張當業者ノ自治的ノ機關ガ色々ナ事ヲ決メマ

シテ、ソレノ力ノ及バナイ場合ニ、政府ガ先ニ是ダケノ事ヲ一ツヤツテ呉レナイカト云フヤウナ希望ガアリマシテ、政府モソレヲ爲スコトガ、事情洵ニ適切デアルト考ヘル時ニ致ス場合ガ多イト思ヒマス、政府ガ唯問題ニ依ッテ、獨斷デ自發的ニ眞只中ニ立入ッテ行クト云フコトヲ豫想シテ居リマセヌ、唯此統制ノ效力ニ對シテ、政府ガ側面カラ力ヲ入レテヤルト云フ場合ニ用ヒルノガ主眼デアリマス、唯是等ノ事ハ輸出生絲ノ販賣ノ點ヲ考ヘテ、斯ウ云フ非常時ニ於ケル特殊ノ權能ヲ認メテ戴クノデアリマシテ、之ヲ發動スルト云フ時ニハ、製絲業者ヤ蠶蠶家ノ方ヘモ色々ナ關係ノアル場合ガアリ、又一時デアレバ無イ場合モアルカモ知レマセヌガ、色々ナ事情ヲ考慮シテ、政府ハ實行致サナケレバナリマセヌ、矢張常ニ自治的統制ノ手段ガ前提ナッテ、其後ニ政府ノ處置ガ出テ來ルト云フコトニナルト存ジテ居リマス、唯非常特別ノ、全ク火急ナ事態ノ起リマシタ場合ニ、政府ガ獨斷ニ發動シテ、斯ウ云フコトノ處置ヲ致スト云フヤウナ場合ガ絕對ニナイトハ、是ハ不時ノ場合ノ事デアリマスカラ、申上ガ兼ネマスガ、只今ノ所ハサウ云フ事ヲ殆ド豫想シテ居リマセヌ

○生田委員

サウシマルト、是ハ當業者ノ

希望ニ依ッテ主務大臣ガ其權能ヲ發揮スル、大體ノ場合特別ナル事情ハ除クト致シマシテ、大體ノ通念ト致シマシテハ當業者ノ希望ニ依ッテ、農林大臣ガ威力ヲ發揮スル、斯ウ云フヤウニ解シテ宜シウゴザイマスカ

○後藤國務大臣

當業者ノ希望ガアレバ必ズヤルト云フ譯デハアリマセヌガ、多クハ當業者ノ希望ノアッタ場合ニ、政府トシテハヤルカラヌカヲ判斷シテカラヤル方ガ多イ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○生田委員

當業者ト云フノハ、大體生絲製造業者、或ハ蠶絲業者、蠶蠶業者ノコトデアラウト思ヒマスガ、今回設置セラレテ居ル統制調査會ト云フヤウナ、當業者以外ノ學者等ノ意見ヲ加ヘタ一ツノ會、サウ云フヤウナモノハ豫想ニ入ッテ居リマスカ

○後藤國務大臣

只今統制調査會ノコトハ豫想ニ入レテ居リマセヌ、私ノ申上ゲマスノハ、主トシテ色々ノ當業者ノ團結ガ出來ルコト、思ッテ居リマス、サウ云フ部門ノ機關モ出來テ居リマス、サウ云フ機關等ガ自治的ニ色々統制ヲ圖ッテ、實行シテ參ルコトデアラウト思ヒマス、是々ノ點ヲ矢張政府デ非常時ノ處置トシテヤッテ貫ヒタイト云フヤウナコトガ希望セラレマシタ時ニ、政府

ハ其可否ノ判斷ヲシテ、ヤル場合モアリ、或ハヤラヌ場合モアルカモ知レマセヌガ、ヤルヤウニナルコトガ多イト思ヒマス、或ハ又政府ガ獨斷ノ形デヤル場合デアリマシテモ、當業者ノ自治的統制等ノ意思ガ熟シテ參リマシテ、當業者ノ希望ガ大體其處マデ行カナイト云フト本當ノ結果ヲ發揮セヌト云フヤウナ場合ニ、政府ノ力ヲ求メルト云フ實情ガ明ニナッテ居ル時ニヤルト云フヤリ方ニ致ス積リデアリマス

○生田委員

サウシマス、先般行ハレタ

三割出荷制限、是ハ恐ラクハ當業者ノ希望デアッタト思ヒマスガ、此條項ニハ最モ嵌リ易イ條項ノヤウニ考ヘラレルノデスガ、一例ヲ舉ゲマスト、出荷制限ノ如キハ、當然農林大臣ガ、權能ヲ發揮シナケレバナラヌト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○後藤國務大臣

アレハ蠶絲業組合法ノ規定ニ基キマシテ、認可ヲ求メテ來テ、政府ガ認可ヲ致シタノデアリマシテ、アレハ直チニ此法條ノ豫想シテ居ル場合ニ當嵌ラヌト考ヘテ居リマス、併ナガラ所謂進ンダ非常事態ガ生ジテ、出荷制限ヲ有效ニ行ハウト云フヤウナ場合ニ、斯ウ云フ法條ニ基キ、其權能ヲ發揮スルヤウナ事柄ガ將來起ルコトガアルカモ知レマセヌガ、今日ノアノ場

合ニ之ヲ用ヒルト云フ積リハアリマセヌ、アレハ此法條トハ別ノ根據デアリマシテ、アノ事態ニハマダ直チニ此法條ガ當嵌ルトハ考ヘマセヌ

○生田委員

從來オヤリニナッタノハ、政府ガ認可權デヤッタノデアリマセウケレドモ、將來起ル問題ニ對シテハ、此法案ヲ適用ナサルノデスカ、是トハ全然別個ノ認可規定ニ依ッテヤルノデスカ

○後藤國務大臣

ソレハ全然別ノモノニナル積リデアリマス

○近藤委員

過般行ハレタ三割出荷制限ノ問題デアリマス、是トハ全然根據ガ違ッテ居ルト云フ御答ハ御尤ナ話デ、私共モ左様ニ心得テ居リマスケレドモ、此法ガ實施セラレタ曉ニ於テ、過般行ハレタヤウナ問題ガ起リマスレバ、必ズ之ニ適應シテ大臣ハ御決定ニナルコトデアラウト私共信ジテ居リマス、左様心得テ宜シウゴザイマスカ

○後藤國務大臣

輸出三割ノ制限ヲ當業者ガ申合セラシテ、蠶絲業法ニ依ッテ認可ヲ求メテ、之ヲ有效ニ實施シテ居ル、其趣旨ヲ補強スル爲メ、嚴重ニ其實施ノ結果ヲ舉ゲル爲メ、此法條ノ權力ヲ用ヒテ行ク考ガナイカト云フコトデアリマスカ、ソレハ今年

ノアノ事態ノヤウナ時ニハ、マダ此法條ヲ用ヒル場合デナイト思ヒマス、非常ナル變化ノ時代ガ來マシタ時、此法條ハ用ヒラレルノデアリマス、アレト直接關聯シテ御答ヲ致スコトハムヅカシイヤウニ思ヒマス

○近藤委員 私共ハ過般ノア、云フ輸出三割減ヲ申合セ、各組合ガ認可ヲ願ヒ、又一面ニハ當業者中アレヲ許可サレテハ困ル、國用ノ方ガ非常ニ困ルト云フ者モアリマシタガ、何レニ致シマシテモ、ア、云フ時ニ私共ハ此法ガ用ヒラレルモノト思ッテ居リマシタ、ソレデ直接大臣ニ御尋シタノデアリマスガ、今大臣ノ御答辯ニ依リマス、ア、云フ場合ニハ之ヲ用ヒナイ、アレ以上ノ非常時ニ之ヲ用ヒルト云フ御答デアリマシタガ、左様心得テ宜シウゴザイマスカ

○井野政府委員 今日ノ三割出荷制限ノ問題ニ付キマシテ、只今大臣ノ御答ヲ補足シテ置キタイト思ヒマス、アノ三割出荷制限ヲ認可致シマス際ニモ、當業者ノ間ニ於キマシテハ、製絲業法第三條ノ命令權ヲ發動シテ吳レト云フ御要求ガ隨分アツタノデアリマス、併ナガラ大體吾々當局者ト致シマシテハ、先ヅ當業者ノ自治的統制ヲ見テ、ソレニ依ッテ諸種ノ事情ヲ判斷シツ、更ニ必要ガアレバ國家ガ補強工作ヲ施シテ行キ

タイト考ヘテ居リマスルガ故ニ、此第十條ノ場合ニ於キマシテ、一々具體的ノ場合ニ付テ、其場合ハドウカト言ハレマス中々ムツカシイ問題デゴザイマス、當業者ガ自治的ニ或ル程度ヤリマシテ、ソレガ十分ニ行カナイ爲ニ、是ガ日本ノ蠶絲業ニ取リマシテ非常ニ有害デアルト思ヒマス際ニハ、第十條ヲ適用シテ行キタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、丁度蠶絲業法第三條ニ於キマシテ命令事項ハドウデアアルカト云フ、此前ノ製絲業法制定ノ委員會ニ於キマスル當局ノ考ト同ジ考方デヤッテ行キタイト思ヒマス

○高橋委員 ドウモマダ其點ガハッキリシナイノデスガ、詰リ輸出生絲ノ三割制限ヲ認可シテ、是ハ當業者ノ自治的統制ノ問題デアリマスカラ、謂ハハ輕イ意味デ扱ッタノデアルト申シマス、蠶絲業法第三條ハモウ少シ強イ意味ニナルカラ、其處ニ厚薄ノ度合ガアルト、斯ウ拜聴シタノデアリマス、ソコデ私ハ考ヘルノデアリマスガ、アノヤウニ當業者ガ自治的申合セヲシタハ云ヘ、輸出生絲ノ三割制限、アノ事柄ニ依ッテ起ル結果ハ可ナリ重大ナ結果ヲ招來シテ居リマス、例ヘバ今度ノ追加豫算ニ現レタ共同乾餾保管ノ助成費ノ如キモ、アレカラ派生

サレタ一ツノ事項デアリマス、ソレカラ又千五百萬貫十年度ニ繰越サレルグラウト云フヤウナ關係カラ、結局ハ生産制限ト云フ所マデ行クノデハナイカシラト云フ風ニ、前途ニ對シテ吾々ハ不安ノ念ヲ抱ク、斯ウ考ヘテ行キマス、此前原蠶種ノ委員會ノ時ニモ大臣ニ御質問申上ゲタノデアリマスガ、アノ三割制限ヲ御認可ニナッタト云フコトハ、全ク重大ナ問題ダト私ハ思フノデアリマス、此處デ今質問ニナッテ居リマスル第十條ノ所謂命令權ノ發動ノ時機、詰リ其時ノ情勢ト言ヒマス、其情勢ト云フコトハ、抽象的ナ言葉デヤッテ、今幸カ不幸カ三割制限ト云フコトヲ最近實際ニ行ツタ、即チ三割制限スベキ情勢デアル、如何ナル重大ナル結果ヲ來ストモ、三割制限ヲ認メナケレバナラヌ、ソレヲサセナケレバナラヌト云フ御方針ニ農林省ガ御決メニナッタノデアリマスカラ、サウ云フ時ニハ矢張此十條ノ命令權ノ發動ニナルノダト心得ルノガ妥當デハナイカト思ヒマスガ、其點一ツ御答ヲ願ヒタイ、即チ若シモ三割制限ト云フコトハモウ一寸薄イノダ、政府ガ第十條ノ命令權ヲ發動サセルヨリモ薄イノダトスレバ、其薄イ度合デ、アレ程迄ノ絲界ニ影響ヲ及ボス問題デアリマスカラ、此第十條ノ

命令權ノ發動ト云フモノハ、サウスルトモットヨリ以上重大ナ關係ヲ齎スカトモ考ヘラレルノデアリマシテ、其點ニ於テ私共ハ農林省ノ考方ニ對シテドウモ疑點ガアリマス、其點一ツハハッキリト御答願ヒタイ

○後藤國務大臣 今御尋ノ點ハ、矢張具體的ノ實際情勢ニ依リマス、今回ノ出荷制限ガ自治的ニ協定サレテ、政府ガ之ニ認可ヲ與ヘタ、而シテ嚴重ニ其成行ヲ結果通りニシナケレバナラヌカ、或ハ又自治的統制ノ力ニ先ヅ委セテ、政府ハ暫ク推移ヲ見テ居ッテ宜シイカト云フコトハ、實際上ノ場合ノ情勢ニ依リマス、其場合ニ本統ニ必要ナリトシテ十條ノ法條ヲ用ヒル場合ガ起ルカモ知レマセヌケレドモ、今日ノ所今直チニ此法條ガ出タカラ直グ用ヒルカト云フコトデアリマス、今ノ場合直チニ之ヲ用ヒルト云フ所マデ、情勢ノ判斷ヲ致シテ居ラヌト申シテ適當デハナイカト思ヒマス、併シ將來ノ推移ニ付テハ何トモ申上ゲ難マス

○近藤委員 只今ノ高橋君ノ質問ニ對スル大臣ノ御答デ能ク分リマシタ、私ノ問ヒヤウガ悪カッタノカモ知レマセヌガ、私モ高橋君ノ質問ト同様ナ意味デ實ハ質問ヲシタ譯デアリマス、所ガ此文字ニ拘泥シマスト「生

絲ノ販賣ノ統制上必要ナル事項ヲ命ジ「トアリマスカラ、輸出生絲ニ於テ絲價ノ安定ヲシヨウト云フ上ニ三割ノ制限ヲスレバ、非常ニ絲價ガ安定スルカセナイカ知ラヌガ、サセントスル工作デアル、斯ウ云フコトガ此處ニアル以上ハ、此文字ニ當嵌ルノガ當然デアル、農林大臣ハ只今ノヤウナ御答辯ヲナサデモ、自身ハ御造リニナデモ、此法律ハ變ラナイ、大臣ガ送ッタカラトテ、速記録デ飽迄モ此法律ノ解釋ヲシテ行クモノデナイノダ、此文字デ行クト、三割制限ノ時ニ之ヲ用フルコトガ此文字ノ意味デハナカラウト思フカラ、此文字ノ上デ私ハ過般特ニ念ノ爲ニ質問ヲシタ譯デアリマス、今デモ御答ダケハ速記録ニ載ッテ居リマスカラ、サウ云フ御答デアレバ宜シイノデアルガ、意味ハサウ云フ意味デ質問シタ譯デアリマス、恐ラク高橋君モ左様デアラウト思フノデアリマスカラ、一寸私ハ茲ニハッキリ致シテ置キタイ

○後藤國務大臣 御尋ノ點ハ能ク分リマシタ、段々御一方ノ御質問ニ依ッテ、私ノ御答シタ點モ矢張丁度其處ニ觸レテ參ルカト思ヒマス、三割出荷制限ト云フヤウナコトが行ハレル場合ニ、此十條ノ法條ハ用ヒラレナイノダ、用ヒル場合ガナイノダト申スノ

デハアリマセヌガ、然ラバ先達テノヤウナ狀況ノ時ニ、直チニ之ヲ用ヒル趣旨デアルカト云フコトハ、サウ云フ所マデニハマダ此法條ヲ用ヒルト云フヤウニ考ヘテ居ラナイ、此法條ハ時ト場合ニ依ッテ、相當事態ガ甚シイ場合ニ用ヒルヤウニ政府ハ考ヘテ居ルノデアルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、今後モ亦出荷制限等ノコトニ付テ、更ニ確カリシタモノニシテ行カナケレバナラス、此法條デモ用ヒルヤウニシテ、此補強工作ヲヤラナケレバナラスト云フ事態ニ臨ミマスレバ、此法條ヲ用ヒル場合ガアルト云フコトヲ御承知ヲ願ヒタイ

○高橋委員 大臣ノ御意見ハハッキリ分ッタノデアリマスガ、是レ以上言フト意見ノ相違ニナルト存ジマスガ、私ノ希望ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、當業者ノ自治的統制デアルカラ之ヲ認可スル、認可ト云フノト、命令權ノ發動ト云フノト、成程文字ノ上カラ云フト厚薄ガアルヤウニ考ヘマス、併ナガラ其行ハレルコトノ由ッテ來ス結果ニ於キマシテハ、多クハ同一ノ狀態ヲ惹起ス憂ガ多分ニ私ハアルト思ヒマス、認可シテヤラシテモ、命令シテヤラシテモ、重大ナ結果ヲ齎ス、ケレドモ時ニ依レバ或ハ命令權ノ發動ヨリモ、ヨリ以上強イ當業者間ノ申

合ガアルカモ知レマセヌ、ソレニ認可ヲ與ヘル、サウスレバ蠶絲業組合法ニ依ッテ、其組合法ニ許サレテ居ル範圍デ、當事者ニ於テ相當御互ガ制裁ヲシ合フト云フ風ナ結果モ考ヘラレルノデアリマシテ、唯當業者ノ自治的統制ヲ行フト云フコトハ是ハ政府ノ喜ンデ迎ヘル所デアリマス、併シ自治的統制ト云フコトハ結構ダト云フコトニ囚ハレ過ギテ、其結果ハ恐ロシイコトヲ來スコトヲ忘レテ——ト云フト語弊ガアリマスガ、薄ク考ヘルコトガアリマス、ドウモ私共ノ考トハ合ハナイノデアリマス、即チ三割出荷制限ト云フアノ申合せニ致シマシテモ、養蠶業者ノ建前カラ云フト附帶條件ヲ附ケテ居ルノデアリマス、其附帶條件ハ本文デアリマセヌカラ中々行ハレナイ、其附帶條件ノ趣意ニ付テ、此間農林大臣モ御話ガアッテ、尙又追加豫算ノ上ニ一部分現レテ來タノデアリマスガ、餘程慎重ノ態度デ假令當業者ノ申合アリト雖モ、事業ニ影響スルコトガ大ナルコトアリト考ヘマスレバ、慎重ノ態度デ御臨ミ願ヒタイ、是ハ私ノ希望デアリマス

○生田委員 先刻ノ質問ヲ繼續致シマス、當業者ノ自治的統制ノ出來ル場合ニ此法律ヲ行フ、サウスルト事實ハ矢張當業者ガ希望ヲシテ斯ウ云フ風ニシテ貰ヒタイト云フ時ニハ此法律ハ發動スルノデアルガ、直チニ大臣ノ權能ニ於テ自ラノ考ニ於テ發動スル場合ハ極ク少イノデアッテ、多クノ場合ハ矢張當業者ノ自治的統制ノ出來ヌ場合ト云フノデアルカラ、屹度當業者カラ斯ウ云フ風ニナッタカラ斯ウ云フ救済ヲシテ貰ヒタイ、或ハ斯ウ云フ命令ヲ發シテ貰ヒタイ云フ要求ノアッタ場合ガドウモ多イト考ヘマスガ、ソレハ如何デスカ

○後藤國務大臣 大體左様デゴザイマス

○生田委員 サウ致シマス、矢張今ノ出荷制限ノ問題デスガ、何時カラダカ日ハ忘レマシタガ、昨年ハ生絲ノ輸出ハ二萬千百二十六捆半、本年ハ三萬四千二百八十七捆デアリマス、詰リ昨年二月ヨリ本年二月ハ六割二分増シテ居リマス、生絲ガ非常ニ安クナッテ、亞米利加ニ賣レナクナッテ、三割出荷制限ヲシナケレバナラヌ場合ニ於キマシテ、尙且ツ製絲業者ハ昨年ヨリハ六割二分モ多ク出荷シテ居ル、斯ノ如キ無節操ナル製絲家ヲ相手ニシテ、政府ガ當業者ノ要求ガアルカラト云ッテ發動シタ場合ニ於テ、恐ラクハ到底良イ結果ヲ得ラレルコトハナイダラウ、然ラバ當業者ガ請求シタカラ宜シト云ッテ發動シタ場合ニハ、今言フヤウナ結

果ニナル、大體製絲業者ハ斯様ニ無節操ナモノデアルト思ヒマス、自ラ三割出荷制限ヲ次議シテ置キナガラ、昨年ヨリ六割モ餘計横濱ニ持ッテ行クト云フ相手デアリマス、

サウ云フ困ッテ相手方澤山居リマス、ソコヘ持ッテ來テ當業者ガ請求シテ來ル、困ッテカラ救済シテ呉レ、斯ウシテ呉レ、ア、シテ呉レト云ッテ來ル、此決議デ此十條ヲドンハ大臣ノ自ラノ考ニ於テ獨斷專行ノ場合、非常ニ名案モ出來マセウ、又失敗ヲ來スコトモアリマセウ、サウスルト何レカラ申シテモ、當業者ノ請求モ亦大臣ノ自ラノ發動モ、完全無缺ナモノデハナイ、ドッチモ危ナカシイモノデアルト思ヒマス、何レモ危ナカシイモノデアルトスレバ、此命令權ノ根據ガ實ニ薄弱ナモノニナッテ來ハシナイカ、

斯ウ云フ場合ニハ斯ウ云フコトニスル、斯ウ云フ程度ノ時ニハ斯ウ云フコトニスル、大略ノ程度ノ事ヲ茲ニ拵ヘル必要ハナイデアリマセウカ、詰リサウスルト、午前中カラ申シタヤウニ、販賣統制ノ立法ヲ具體的ニスル必要ガドウシテモアリハシナイカ、單ニ是ハ命令權ノ所謂傳家ノ寶刀トシテ持ッテ居ルモノヲ發動シナケレバ何ノ役ニモ立タナイ、併シ發動スレバ危ナイ、斯

ウ云フ結果ニナリハシナイカト私ハ思ヒマス、若シ御所見ガアリマシタラバ伺ヒタイ

○後藤國務大臣 當業者ガ希望シテ來レバ大概希望ニ應ジテ發動スルト云フ風ニハ考ヘテ居リマセウ、當業者ノ希望ガアッテモ情勢ヲ見テ、是非發動シナケレバ蠶絲業全體ノ爲ニ非常ニ惡イ影響ガ來ルノダ、ソレヲ防グ爲ニハ此權能ヲ發動シナケレバナラヌト云フ時ニ初メテ發動スルノデアル、當業者ノ希望ハ取捨選擇ヲ十分致シタイト考ヘテ居リマス、隨テ是ハ傳家ノ寶刀ト云フ御言葉ガアリマシタガ、平生サウ始終用フルト云フ積リニハ致シテ居ナイノデゴザイマス、矢張蠶絲業界ノ非常ナ時代ニ臨ンダ時分ニ、政府ニ此權能ヲ有ッテ居リマスルコトガ、臨機ノ處置ヲ敏速ニスルノニ必要デアルト云フ風ニ考ヘテ、斯ウ云フコトヲ設ケテ置ク譯デアリマシテ、其運用ノ實際ハ大體ニ於テサウ安リニ之ヲ用ヒナイト云フ精神デ進ンデ行クコトヲ御諒承願ヒマス

○生田委員 其點ハ能ク諒承致シマシタガ、サウスルト先刻近藤君カラ申サレタヤウニ、此法律ハ生絲販賣統制法ト云フ意味ヲ爲サナイト思フ、相當具體的ナ統制法ヲ

編成シテ、サウシテ尙且ツ不備デアル、ア云フ場合モ豫想シナケレバナラヌ、斯ウ云フ場合モト云フヤウニ、將來ノ豫想ヲ悉ク法文ニ現スコトハ出來マセヌカラ、其時ニハ此法律ヲ適用スルト云フコトナラ、ソレハ筋ガ通ッテ居ルト思フガ、統制法ニ於テハ一ツモ具體的ノ事モナクテ、單ニ非常時ニダケ發動スル、而モ其非常時タル判斷ハ甚ダ私ハ怪シイモノデアラウト思ヒマス、實際問題ト致シマシテハ、從來政府ガ非常時ダ非常時ダト言ッテ發動シテ居ル蠶絲業ニ對スル制度ハ、殆ド失敗ニ終ッテシマッタ、古イ話デアリマスガ、絲價融資補償安定法ト云フ法律ヲ拵ヘテ、三千萬圓ト云フ金ヲ出シテ居ル、其爲ニ當業者ガセガンデ、之ヲ發動サセテ十萬圓ノ滯貨ヲ拵ヘテシマッタ、アノ法律ヲ拵ヘル時ニハ非常時ノ場合ニ之ヲ發動スルト云フノガ法ノ精神デアッタ、所ガ金ガ輸出禁止ヲサレマシテ、サウシテ爲替ガドン／＼上ッテ來タ爲ニ、市價ガ暴落シタコトハ是ハ決シテ非常時デハナイ、

金ノ政策上カラ來テ居ル物價ノ下落デアリマスカラ、是ハ當然ノ事デアリマス、其當然ノ時モ當然ニ非ズトシテ、非常時ダ非常時ダト言ッテ發動サシテ今日滯貨ヲ拵ヘテ、遂ニ蠶絲界ノ痛ヲ作ッテ居ルノデアリマス、ソレ

デアリマスカラ、非常時ト云フコトハチットモ當デニナラナイ、非常時ヲ種ニ當業者モ要求ヲシ、政府モウツカリソレニ乗ッテ詰ラヌ結果ニナッタコトハ度々アルノデアリマス、傳家ノ寶刀ヲ抜カヌノナラバ何モ拵ヘル必要ハナイ、斯ウ云フ法律ヲ拵ヘタ以上ハ、ドウシテモ其效力ヲ發揮シナケレバナラナイ、併シ發揮スル場合ヲ往々誤ッテ居ルコトガアルノデアリマス、將來ヲ豫想スル法律デアリマスカラ、其缺點ヲ補フ爲ニハ、例外トシテ、斯ウ云フ權能ヲ御有チニナルコトハ結構ダト思フノデアリマスガ、ソレハ統制法ガ立派ニ出來テシマッテ、但シ斯ウ云フ場合ニハ斯ウ／＼出來ルト云フコトガ備ハラナカッタナラバ、恐ラク私ハ統制スルコトガ出來ヌデアラウト考ヘルノデアリマス

尙ホ次ニ御尋シタイトハ、價格ノ問題デアリマスガ、假ニ價格ガ大臣ノ御説ノ如ク非常ナル機會ニ遭遇シテ、吾々ノ豫想シナイ絲價ノ暴落ヲ來ス、具體的ニ申シマスレバ、四百圓ナリ、三百圓ナリ、二百圓ニモナッタヤウナ時ニハ、其時ニハキツト大臣ハ此法律ヲ發動シテ行カレルト思ヒマスルガ、是々斯ウ云フ場合ニハ入荷スルコトハ出來ナイ、或ハ是々ノ時ニハ輸出スルコト

ガ出來ナイト云フヤウナ場合ニハ、此法律ガ發動スルデアラウト思フノデアリマシガ、サウ云フ場合ニドウシテ何處ガ公正ナ値段デアルカト云フコトヲ見ルカ、假ニ公正ナ値段ガ此處ニ出來マシテモ、三百圓以下ハ賣ルコトハナラヌト云フ命令ヲ出シタ場合、必ズヤ政府ハ之ニ對シテ金融ノ途ヲ考ヘテヤラナケレバナラヌ、必ズ是ハ御執リニナルデアラウガ、其事タルヤ實際ハ能ク出來ナイモノデアアル、而モ農家ノ方、或ハ製絲家ノ方ニ致シマシテモ、縱令三百圓デモ早ク賣リタイ、早ク金ニシタイ、サウシテ此苦痛ヲ免レタイ、又將來ドウ云フ問題ガ起ルカモ知レナイト云フ場合ニ、此法案ヲ發動サセ、サウシテ其爲ニ損害ヲ生ジタ場合ニハ、國ガ之ニ對シテ賠償ノ義務ガ出來ヤシナカト思フノデアリマス、價格ニ對シテノ此法律ノ發動ハ非常ニ危險ナモノダト私共ハ考ヘテ居ル、併シ是モ先ニ申シマシタ通り、統制法ガ大體完備シテ、但シ斯ウ云フ場合ハ是々ヲスルト云フコトニナラナケレバイケナイト思ヒマス、價格ノ問題ニ對シテサウ云フ場合ガ來タト豫想シテ、農林大臣ハ此法律ヲドウ云フヤウニ發動スルカト云フコトヲ御尋致シタイ

○後藤國務大臣 價格ノ大暴落ガ現レタト

シタ場合ニ、此法律ノ與ヘラレタ統制ノ權能ヲドウ云フ工合ニ發動スルデアラウカト云フ問題ハ、非常ニ御答ニ難シイノデアリマス、其事態如何ニ依リマス、輸出ノ制限ヲ行フテ價格ノ大暴落ヲ防グ、海外ニ於ケル絲價ノ大暴落ヲ防グト云フコトハ、制限ニ依ッテ出來ル場合モアリ、出來ナイ場合モアル、ソレハ一ニ其時ノ事情如何ニ依ルノデハナイカト思ヒマス、先程モ御例示ニナリマシタガ、金ノ輸出禁止ト云フヤウナ經濟上ノ爲替相場ノ變動ト云フヤウナコトガ原因シテ變化ヲシタ場合ハ、唯輸出ヲ少クスレバ幾ラカ上ルト云ツヤウナコトガアルカモ知レマセヌガ、中々ソレダケデハ應ジ難イト云フヤウナコトガアルト思ヒマス、サウ云フ異常ノ場合ハ製絲業及ビ蠶蠶業ニ對スル對策モ同時ニ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス、唯御話ニナリマシタ通り、養蠶業或ハ製絲業ノ爲ニ賣ラナイコトニスルノガ宜イノカ、或ハ賣ル方ガ宜イノカ、安クテモ一時ハ賣ラセタ方ガ宜イト云フ場合モアリ、サウデナイ場合モアル、是ハ其事態ニ依ッテ此法律ヲ豫想シマスル特殊ナ權能ヲ茲ニ掲ゲマシタ、ドノ方法ヲ、ドンナ程度ニ實行スルカト云フコトヲ、具體的ニ申シマスコトハ中々困難デアリマスガ、併

シ大暴落等ノ場合ニハ、蓋シ矢張是ダケヲヤルノデハアリマセヌ、他ノ方法ヲ必ズ考ヘナケレバナリマセヌ、斯ウ云ウ權能ヲ發動スルニ際シテ其必要ガ起ッテ來ルノデハナイカト思ヒマス

○生田委員 モウ一言ダケ——大體ハ諒承致シマシタガ、今ノ御答辯ニ依リマシテモ、矢張第十條ノ適用ト云フコトハ非常ニ難シイ問題デアアル、皆サンノ御意見ヲ綜合シテ見テモ、此法律ハ問屋業法並ニ登錄法、此二ツガ主眼點ニナッテ居ル、ソコニ以テ來テ第十條ニ於テ立法ノ精神ヲ持ッテ居ル、斯ウ云フコトニナッテ其主眼點デアアル所ノ第十條ノ發動ハ中々難カシイ、丁度雲ヲ掴ムヤウナモノデ、何ガ出テ來ルカ分ラヌ、ドウ云フモノモ豫想サレナイ、唯非常ナ場合、當業者ガ自治的統制ガ出來ヌ場合ニノミ發動シヨウト云フダケデハ、此統制立法ト云フコトニ付テ、ドウモ其精神ガ全面的ニ行渡テ居ラヌト云フ疑ハ、ドウモ今ノ大臣ノ御答辯デハ承服スルコトガ出來ヌヤウニ考ヘマス、併シ段々質問者ガアルヤウデアリマスカラ、私ハ此程度デ質問ヲ終リマス

○青木委員 圖ラズモ生田君ノ質問ノ繼續ヲスルヤウデアリマスガ、尙ホ先程カラ各委員諸君ト政府當局ト各種ノ問答ヲ伺ッテ

居リマス、本法ハ販賣統制法ト云フ法律トシテノ働ノ上ニ大ナル缺陷ヲ有ッテ居ルノデハナイカ、成程亂雜ナル問屋ヲ免許制度ニシテ統制スル、ソレカラ生絲ノ取引ヲ登錄制度ヲ設ケテ統制スルト云フノデアアルガ、一ツノ機構改善ノ必要ナモノデアアルコトハ吾々モ否認ハ致サナイノデスガ、統制機關ヲ全然抜キニシテ、唯此前申上ゲタ二ツノ部分ノ統制ヲスルト云フダケデ以テ、要望サレテ居ル所ノ輸出生絲ノ販賣統制ノ働ガ出來ルカドウカト云フコトニナリマス、實際私共ハ頼リナク考ヘルノデス、ソレデ此統制調查會幹事案トシテ提出サレタ要項ヲ拜見シマス、第二項ノ共同金庫、此半バヲ失ッテシマッタ提出サレタル統制法案ト云フモノハ、全ク骨抜キト言ハナケレバナラナイノデアリマス、幹事案トハ云ヒナガラ、是ハ農林省ノ腹案デアアルニ相違ナイ、此共同金庫制度ヲ抜キニシテシマッテ、唯斯様ナル所ノ立法ヲシタト云フコトハ、マア斯ウヤッテ置イテ後ハ後ダト云フナラバ、ソレモ一ツノ便法デハアリマセウケレドモ、ソレニシテハ餘リニ此統制法ニ對スル所ノ期待ガ裏切ラレテシマッテ、販賣統制ト云フコトニ付テノ此法律ヲ御出シニナル所ノ指導精神ガドウモハッキリシナイ、先程

蠶絲局長ハ販賣統制ト云フ定義ニ付テハ中々一定シタモノガナイノダト言ウテ、中央蠶絲聯合會カ何カノ決メタ定義ヲ御披露ニナリマシタケレドモ、中央蠶絲聯合會ヤ、或ハ御招集ニナッタ統制調査會ノ委員ト云フヤウナモノハ、皆蠶絲業ノ一部ノ利害關係者デアル、サウ云フ利害關係者ニ依テ定メラレタル所ノ統制ノ理論ト云フモノヲ、直チニ農林當局ガ受入レテ、ソレニ從ッテ此蠶絲業ノ重大機構ヲ御定メニナラウト云フノハ、ソレコソ大變ナ間違デアッテ、農林省ハ全面カラ見テ、生産カラ販賣マデノ蠶絲業ヲドウ持ッテ行カウカト云フ、其處ニシツカリシタル所ノ、斯業及斯業ニ從事スル所ノ國民ノ利益ヲ、眞ニ確保スル所ノ指導精神ニ依ッテ立案サレナケレバナラス、ドウ云フ理由デ調査會ガ幹事案ノ第二項、即チ共同金庫ニ關スル所ノ此骨子ヲ否認セラレタノデアルカ、反對セラレタノデアルカト云フコトヲ此場合承ッテ置カナケレバナラス、吾々議會ハ議會トシテ、左様ナル利害關係者ヲ集メテ、勝手ナコトヲ言フ所ノ調査會ノ方針ガドウダカラ、或ハ中央蠶絲聯合會ガドウダカラト云フヤウナコトニ吾々ハ拘束サレナイ、左様ナ所ニバカリ諮問ヲ致シテ、其答申致シマシタ所ノモノヲ此

處ニ持出シテ來ルト云フコトハ、餘リニ農林省ト致シマシテモ見識ガ足ラナイ、又腰ガ弱過ギル、諮問案デアアルカラシテ、假令其委員會ノ會長ガ農林大臣デアラウガ、其答申ニ對シテ採用スルカシナイカト云フ點ニ付テハ、自ら別個ノ立場ニ立タナケレバナラス、斯様ナル所ノ答申ヲ農林大臣ガ會長ノ名ヲ以テ致シテ、同ジ農林大臣ガ名前ノ使ヒ分ケラシテ、是ガ民意ノアル所デアアル、斯ウバカリ認定シテシマッテ、第二項ノ重要ナル骨子、其第二項ノ共同金庫ノ制度ガ善イカ惡イカハ別ト致シマシテ、此建前ニ於キマシテハ是ガ骨子デアアル、之ヲ拔キニシタモノヲ出シテ御出デニナルト云フコトデハ、如何ニモ當業者ニ指導サレテ當局ガ動イテ居ルト云フヤウナ形ニナッテシマフ、ドウ云フ理由デ此第二項ヲ調査會ハ否認ヲ致シタノデアルカ、調査會ノ關係者ガ他ノ文獻ニ於テ言ウテ居ル所ヲ見ルト云フト、丸デ農林當局ノ私案ト云フモノニ對シテ馬鹿ニシタ口調デ話ヲシテ居ル、彼等コソハ販賣統制ヲ自ら今マデ案シテ居ル所ノ我儘者デアアル、ソレヲ此調査會ニ呼集メテ、其利己主義ノ我儘者ノ當業者ノ言草ノミニ從ッテ此立法ヲシタト云フ當局者ノ自信ノナサ加減ニモ吾々ハ聊カ失望

ヲ致スノデアリマス、先ヅ伺ッテ見タイノハ、當業者ハ——當業者ト言ウテハ語弊ガアリマスガ、統制調査會ニ於テ第二項ヲ否認シタ所ノ骨子トナル說ハ那邊ニアルノデアルカト云フコトヲ、參考ノ爲ニ伺ッテ置カナケレバナラスノデアリマス

○後藤國務大臣 統制調査會ノ幹事私案ノ第二ノ點ハマダ否認シタト云フ譯デアアリマセス、マダ結論ニ到達セズシテ、今後モ其問題ヲ中心ニ考究ヲ進メルコトニナッテ居リマス、併シドンナ議論ガ行ハレタカ、又反對論ガ行ハレタカト云フコトニ付テハ、大要政府委員カラ御話申上ゲマス

○井野政府委員 輸出生絲販賣統制調査會ノ特別委員會ニ於キマシテ、幹事私案第二項ニ付テ、其當時色々議論ガ闘ハサレマシタガ、輸出業者、問屋業者ノ方ノ議論ト致シマシテハ、色々議論ガゴザイマスガ、大體主ナルモノハ制低價格ヲ設ケルトドウモソレニ引付ケラレテ行ク、寧ロ制低價格ガ一ツノ基準價格見タイニナッテ來テ、工合ガ惡イト云フヤウナコトモ言ッテ居リマス、又製絲業者ノ方ノ立場カラ見マシテモ、積立金ヲシナケレバ中央金庫トシテノ機能ハ發揮出來ナイガ、今日ノ製絲業者ノ立場カラ見マスルト、其他ニ於テ相當ノ出費ヲシ

テ居ル、是レ以上ノ積立金ヲスルコトハ、中々困難ナ事情ニアルカラ、金融上ニ於テモ、中央金庫ノ機能トシテ相當ニ困難ガアルノデヤナイカト云フヤウナ議論モゴザイマス、又一體絲價ト云フモノヲ或ル値幅ニ決メルト云フコトニ無理ガアルノデヤナイカ、元來絲價ノ公定ト云フコトハ亞米利加ガ絲價ノ公定ヲシテコソ初テ價值ガアルガ、内地ノ絲價ヲ公定シテ見タ所デ、爲替關係ニ依ッテ非常ナ動キモ生ジテ來ルノデアルカラ、内地ノ絲價ヲシテ一定ノ値幅ヲ決メルト云フコトヨリハ、寧ロ亞米利加ノ絲價ノ値幅ヲ決メル方ガ必要デアアル、デアルカラ此案自體ニ無理ガアルノデヤナイカト云フヤウナ議論モゴザイマス、又制低價格ト云フモノヲ餘リ嚴守シヨウトスルト、茲ニ共同保管ナク、生絲ノ買上ト云フ問題ガ起ッテ來テ、往年ノ絲價安定融資補償法ト同ジヤウナ缺陷ガ生ズルノデヤナイカト云フヤウナ議論モアリマシタ、ソレ等ノ議論ガ色々錯綜シテ其當時ハ議論サレテ居リマシタ、又ソレニ對シテモ私共色々研究ヲ續ケテ行キタイト思ヒマスケレドモ、モウ時日ガゴザイマセヌノデ、其點ハ後日ニ讓ッテ譯デアリマス

○青木委員 サウスルト、其調査會ノ空氣

ト云フモノハ、絲價ノ安定ト云フコトハ統制ノ目的デヤナイト云フ結論ニ到達スルノデ、如何様ニカシテ、各方面ノ機構ヲ建直シテ、サウシテ繭絲價ノ安定ヲシナケレバナラヌト云フ所ニ、今日ノ繭絲業界ノ悩ミガアルノデアル、故ニ販賣統制バカリデ以テ絲價ノ安定ヲ期スルコトハ無論出来ナイ、各階ニ於テ機構ヲ改善シテ、サウシテ此絲價ノ安定ヲ期シテ行カフト云フヤウナ建前デ以テ進メンケレバナラヌノデアリマスルガ、制高制低ノ價格ノ決定ト云フコトハ、吾々不敏ニシテ其基調ガ分リマセヌノデアリマスルガ、如何様ニカ致シテ此絲價ノ安定ヲ圖ッテ行カナケレバナラヌ、ソレガ爲ニハ或ハ共同金庫ノヤウナ、或ハ會社ノヤウナ働ノ或ル機關ヲ中心トシテ、何等カノ統制ノ方法ヲ立テ、行カナケレバナラヌ、ト云フノハ生絲ノ保管トカ、或ハ賣買トカ云フヤウナコトモ、其時々ノ情勢ニ依ッテ統制上必要ナル働デナクテハナラヌ、ソレヲ全部否認シテ……是ハマダ調査ガ終ッタノデハナイト云フノデスカラシテ、今後ドウ云フ成案ヲ御立テニナルカ分ラヌガ、今日マデノ程度ニ於テハ、第二項ノ此機能ヲ全部無視シテ、サウシテ二ツノ免許制度ト登

録制度ダケヲ答申スルト云フコトハ、全ク片跛ノヤリ方ナノデアル、又政府トシテモ生絲ノ共同積立金ト云フ自治的ノ働ニバカリ被セルト云フコトモ、聊カ今日ノ情勢ニ於テハ時宜ニ適シナイノデハナイカ、此邊ハ多少按配ヲシテ、政府モ多少ノ之ニ對スル所ノ財政的ノ片棒ヲ持ッテヤルダケノ心組ガナカッタナラバ、是等ノ點ニ付テモ當業者ダケデハ引受ケラレナイト云フ議論モ、相當ノ意味ハアルト思フノデス、何レニシテモ此販賣統制機關ノ働ニ俟タナイデ、唯問屋ノ免許制度、取引ノ登録制度ト云フダケデハ、是ガ統制案デアルト言ッテ吾々ハ議會ヲ其儘通ス譯ニハイケナイヤウナ感じガ、承レバ承ル程強クナッテ來ルノデス、左様ナ諮問ニ對スル答申ガ完了致シテ居ラナカッタナラバ、何モ必シモ今年是ダケノモノヲ御提案ニナラナクテモ宜カッタラウト思フ、一年見送ッテ、サウシテ當面ノコトハ當面ノコト、シテ、他ノ方法ニ依ッテ處理シテ行ク途モアッタノダト思ヒマスルガ、一部分ダケヲ引抜イテサウシテ統制案ナリトシテ撰リ抜イテ來ルト云フコトニ付テハ、餘リニ實行ヲ御急ギニナリ過ギタヤウナ感ガアルノデス、ドウモ當局ハ繭絲業全體ニ對スル所ノドノ程度ノ統制ヲシテ行クノデアルカ、

當業者ノ自治ニ委シテ置イテ、サウシテ力ノ足ラヌ所ヲ、唯當局ノ監督權ノ發動デ以テ補ッテ行クト云フダケノ統制デ終始セラレル御積リデアルカ、或ハ十條ノ傳家ノ寶刀ノ如キ、相當ニ權力ヲ發動ヲシテモ統制ノ實ヲ舉ゲテ行クト云フ御方針デアルカ、腹積リガ能ク了解ガ出来マセヌカラシテ、隨テ此第十條ニ對スル所ノ疑問モ益々深クナッテ來ルト云フヤウナ譯デスガ、此法案ノ建前カラ申シマスルト云フト、第十條ト云フモノノ働ニ期待スル以外ニ、統制ノ實ヲ舉グル所ノ大シタ箇條ハナイ、其十條ニ於テ斯ウ云フ働ヲシヤウト思フナラバ、ソコニ又色々ノ故障ガ出テ來ル、生絲ノ買上ダトカ、保管ダトカ云フコトヲヤルコトニナルト云フト、又ソコニ色々從來ノ經驗ニ徴シテヤ、コシイ所ノ問題ガ起ッテ來ルノデスガ、ドウ云フ風ニシテ絲價ノ安定ヲ圖ルカト云フ根本ノ方針ヲ伺ハヌト云フト、此法律其物ヲ吾々ハ決メルコトガ出来ナイ、故ニ餘リ抽象的ナ質問デスケレドモ、此片跛ナ法案ニ對シマシテハ、十條ハ傳家ノ寶刀トシテ中々使ハナイト云フガ、此十條ノ發動ニ依ッテ安定ノ方法ヲ講ズルヨリ外ニ、吾々ガ信賴スル所が見當ラヌノデスガ、ソレ等ノ點ニ付テドウ云フ御方針ヲ有ッテ居

ラレマスカ、御説明ヲ願ッテ置キタイノデス
○後藤國務大臣 販賣統制ノ問題ノ中デ絲價ノ安定ニ關スル施設ノ有力ナモノヲ缺イテ居ルト云フ點デ、色々法案ニ對スル御疑念ガアルヤウデアリマス、是ハ先程政府委員カラ販賣統制調査會ノ特別委員會ノ際ニ行ハレタ幹事私案ノ第二ノ事項ニ關スル色々議論ノ點ヲ申上ゲマシタ、併シ是ノ議論ガ全體ヲ支配シテ殆ド否決ノヤウナ有様ニナッタト云フヤウナ事態ニナッタ譯デハアリマセヌ、サウ云フ議論モ行ハレマシタニシテモ、サウ云フ意見ガアルニシテモ、積極的ニ支持スル色々議論ハ十分ニ闘ハサレテ居ルノデアリマス、此問題ハ其儘調査ヲ繼續スルコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、答申書ハ手許ニ差上ゲテアルカト思ヒマスルガ「販賣組織及方法ノ改善」ニ止マラズ絲價ノ安定ニ付施設ヲ講ズルノ要緊切ナルモノアルヲ認ム然リト雖モ之ガ具體的方策ニ關シテハ尙ホ慎重考究ヲ要スルヲ以テ引續キ調査審議ヲ進ムルコト、シ「斯ウナッテ懸案ト相成ッテ居ルノデアリマス、隨テ此處ニ提案致シマシタ法案ガ、他ノ部分ノ事項ヲ取入レテ居リマスルノデ、絲價ノ安定ニ關スル有力ナ施設ヲ此法律ノ中ニ缺イテ居ルデハナイカト云フ御批評ニ對シテハ、私共其通

リダト申上ゲルノデアリマス、併ナガラ是ハ尙ホ引續イテ考究シテ實行ノ成案ヲ樹テルノデナケレバ、急速ニ具體案ヲ立案スル譯ニハ參リ兼ネテ居ルノデアリマス、其事由ハ今朝來モ色々申上ゲテ居リマスルガ、此問題ハ單純ニ内地ニ於テ一ツノ方策ヲ強行スルト云フコトダケデ、ソレデ本當ノ絲價ノ安定ヲ内外市場ヲ通ジテ實現スルト云フコトハ中々困難デアル、今日ノ取引關係、取引業者ノ實情ト云フヤウナモノニ付テモ相當ニ微妙ノ關係ガアル、之ヲ十分ニ考慮ニ入レタ上デ實效的ノ本當ニ效果ノ舉ガル事態ニ物ヲ導キ、且ツ制度ヲ樹テ、行カネバナラヌト思フノデアリマス、隨テサウ云フモノ、出來ルマデハ、販賣統制ト云フモノハサウ法律ナド作ラズニ宜イデヤナイカト云フ一ツノ御批評モアルヤウデアリマス、併ナガラ茲ニ提案致シマシタ間屋ノ制度及ビ登録ノ制度又非常事態ニ應ズル方策ノ途ヲ開イタト云ヒマスルコトハ、兎ニ角此際當業者ノ間ニ於テモ意嚮ノ一致ヲ見テ機運ノ熟シテ居ルモノデアリマスルノデ、成ベク速ニ實現ヲ致シテ置クコトガ將來ノ爲ニ極メテ都合ノ好イコトデアルト考ヘテ、御協賛ヲ仰ガウトシテ居ル譯デアリマス、蠶絲業全體ニ對シテノ心持ハドウカト云フ

青木君カラノ御尋デアリマシタガ、是ハ現在ノ我國ノ蠶絲業ノ狀態ニ對シマシテ、政府モ民間モ相當ノ決意ヲ以テ是ガ解決ニ向ハナケレバナラヌ、隨テ色々ナ點ニ於テ、或ハ法律ノ力、或ハ經濟ノ力ニ依ッテ各種ノ改革ヲ行ッテ行カナケレバナラヌト云フ風ニ吾吾ハ考ヘテ居リマス、併シ具體的ナ實行的ニ價值ノアル成案ト云フモノヲ得ルニ從ッテ逐次實行致スト云フヤウナ積リデ、色々ナ法案ヲ提出ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマス、同様御諒承願ヒマス

○青木委員 此共同金庫ト云フヤウナ機關ヲ將來ニ於テ輸出販賣統制ノ上ニ施設シテ行ク御方針デアアルカドウカ、又サウ云フ場合ニ於テハ當業者ニ共同積立金ヲ要求スルト共ニ、政府トシテモ窮乏セル國家財政ノ中カラトハ云ヒナガラ、多少ノ財政的援助ヲ適當ナ方法デ爲サデモ、サウ云フモノヲ助成シテ行ク方針ガアルカドウカ、ソレヲ伺ヒタイ

○後藤國務大臣 共同金庫ノ問題ノ經過ハ今マデ申上ゲタ通りデアリマス、マダ結論ニ到達セズ、成案ヲ得テ居リマセヌ、一ツノ問題トシテ出シテ居ルノデアリマス、而シテ斯ウ云フヤウナモノガ實現ヲスルト云フ時ニ、矢張政府ガ相當ノ援助ヲスルコト

ガ私ハ必要デアルト考ヘテ居リマス、矢張斯ウ云フ風ヲ施設ハ政府ノ或程度ノ力添ガナケレバナラヌ、併シ是ガ長ク運轉シテ行ク爲ニハドウシテモ當業者ノ共同ノ負擔ト云フモノガ、運用ノ中心ニハナッテ參ルダラウト思ヒマスガ、初ノ出發ヲ切ル時ニハ政府ガ相當ニ助成シテヤラナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○青木委員 ソレカラ此八條ノ輸出生絲ノ登録ハ何處デ登録ヲ受付ケラレルノデアアルカ、ソレガ勅令ニ委任サレテ居リマスガ、此幹事案デ云ヘバ共同金庫ニ登録ヲ行ハシムル、是ガ潰レテシマッテ、登録制度ダケ認メラレテ居ルノデスガ、ドウウ云フ所ニ登録ノ機關ヲ御設ケニナルノデスカ

○井野政府委員 此登録機關ノコトニ付キマシテハ勅令デ定メルコトニナッテ居リマスガ、今大體當局トシテ考ヘテ居リマス腹案ハ、別ニ登録機關ヲ設ケマシテ、ソレヲ生絲検査所内ニ於テ登録事務ヲ扱ハセル、或ハ生絲検査所ノ權限ヲ擴張致シマシテ、登録事務ヲ扱ハセルト云フ案ガアリマス、ソレ等ノ事柄ハモウ少シ研究致シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○青木委員 此法案ノ建前カラ言フト、問屋ノ免許制度ト云フコトニ相成ッテ居ルノ

デアリマスガ、統制機關ト云フモノガ、此幹事案ノ如キ中央金庫ノ、斯ウ云フ組織ニナルトスレバ、免許制度モ宜シイガ、或ハ別ヲ建前デ以テ、統制ノ會社ヲ以テ統制セシムルト云フヤウナコトニナリマスルト云フト、其時ニナッテ只今ノ免許制度ヲ認メテ居ルト云フト、ソレ等ノ問屋ヲ扱フ上ニ於テ、賠償等ノ關係ニ於テ却テ面倒ニナッテ、問屋ガ威張り出シテシマッテ、統制ヲヤッテ行ク上ニ於テ非常ナ困難ニ遭遇スルノデハナイカ、要スルニ統制ノ中心機關ノ定ラヌ中ニ、問屋ノ認可制度ト云フモノヲ實行シテシマフト云フト、將來本案ノ統制ノ完璧ヲ期スル上ニ於テ、統制機關ト云フモノガドウ云フモノニナリマスルカ分ラヌ爲ニ、問屋ダケヲ免許制度デヤッテ、問屋ノ立場ヲ鞏固ニシテシマフト、支障ヲ來サヌカト云フ懸念ヲ私共ハ有ッテ居ル、ソレ等ノ點ニ付テハ、ドウ御考ニナッテ居ラレマスルカ

○井野政府委員 先程モ申上ゲマシタヤウニ、昭和元年頃ハ四十數軒デアリマシタ問屋ガ、今日デハ八十數軒ニナッテ居ルノデアリマスガ、是等モ免許制度ニ依リマシテ一定ノ資格ヲ限ッテ參リマスレバ、今後ハ無論其間ニ整理スル、隨テ將來若シモ御話ノ如ク、會社案等ニ依リマシテ一ツノ統制機關

ヲ作ラウ、其是非ハ別ト致シマシテ、作ラウト云フ場合ニナリマシタ時ニ、此制度ハ邪魔ニナルガト云フ御話デゴザイマスガ、今日免許制度ニシテ置キマスレバ、今後ハモウ問屋ハ其意味ニ於テ簇生致サナイ譯デアリマス、若シモ免許制度ヲシマセヌデ、玆ニ會社制度デモ作ラウト云フコトニナリマス、急ニ問屋ノ殖エマスコトハ豫想ニ難クナイノデアリマスカラ、却テ此免許制度ヲ致シマス爲ニ、今後サウ云フ機關ヲ作リマス上ニ於テモ、好結果ヲ來スコト、考ヘテ居リマス、又假ニ賠償等ノ問題ガ起リマシテモ——今日免許制度ガナクテモ、或ル意味ニ於テ問屋ヲ整理スルト云ヘバ、賠償問題ガ起テ來ル、往年會社案ガ出マシテモ、其問題ガ論議セラレタ次第デアリマスカラ、却テ免許制度ニシマシテ、五年後ニハ整理セラレルモノデアル、小サイ問屋ハ五年後ニハ整理セラレルト云フコトニナレバ、權利モ自ラ限ラレテ參リマスカラ、却テ其處ニ評價シ易イト云フコトノ意味ニ於テ、今日免許制度ヲ斯ノ如キ趣旨ニ於テ執リマスナラバ、會社案ニナリマシテモ、好結果ヲ來スモノト考ヘテ居リマス

○青木委員 生絲ノ輸出問屋ノ免許制度ニ付キマシテハ、其資格標準トシテ年取扱高五干依ト云フヤウナ扱ヒ高ノ力ノアル者ヲ、標準トスルト云フヤウナ標準方定ッテ實行サレル以上ハ、問屋ノ店數モ何軒以上ハ殖エナイ、斯ウ云フ御見込モ立ツダラウト思ヒマスガ、其點ニ付テハ、最高限度ハ何處カデ喰止メルト云フヤウナ御方針ガアルノデスカ、ナイノデスカ

○井野政府委員 大體今日此五千依以上扱ッテ居リマスル問屋ニ依ッテ、略、製絲家ノ大部分ノ荷物ガ扱ハレテ居ルノデアリマスカラ、今後ハ斯ウ云フ方針ニ依リマシテ一定致シマシテモ、新免許ヲ申請スル者モ、サウナカラウト思フ、大體現狀ニ於テ推移シテ參リマシテ、或ハ此機構ノ中ニ於テ、五千依ヲ扱フ者ノ中デモ、相談其他ニ依ッテ更ニ整理サレルノデハナイカ、大體ニ於テ問屋ノ數ハ出來ルダケ少クシテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○吉田委員 只今青木君ノ質問デハ、若シ會社案ノ出來ル場合ニ、之ヲ賠償スルトシテモ、問屋ノ數モ減ルノデ一向差支ナイト云フコトデアリマスガ、此法デアル免許制度ニ依ッテ免許ヲ受ケタル者ハ、一ツノ權利ヲ有スルコトニナルト思フ、若シ是ガ買收ニ應ジナイ、又買收ニ付テ抗爭スルト云フ場合ニ於キマシテ、法的根據ニ於テ、現在

ノ問屋ヨリハ容易イト云フヤウナ御見解ヲ、御有チニナルノデアリマスガ、此點ヲ御伺致シマス

○井野政府委員 營業權ヲ買收致シマス際ニ、ソレガ全然新規ノ免許營業ノ場合ト、舊來ノ營業ヲ法ニ依ッテ免許シタモノト看做スヤウナ場合ト色々アリマスガ、今迄ノ扱ト致シマシテハ、免許營業デアリマセヌデモ、營業權ノアリマスモノハ大體買收スルコトモ、今迄ノ法制デハナッテ居リマス、例ヘバ中央卸賣市場ニ於ケル卸賣業ノ買收ノ如キ、其他色々ノ實例ハゴザイマスガ、今回免許制度ニシマシタ爲ニ、急ニ其買收價格ガ上ルモノトハ私共ハ考ヘテ居ラナイ次第デアリマス

○吉田委員 今ノ卸賣業ノ買收トハ大分性質ガ違フト思ヒマス、是ハ法律問題デアリマスカラ——私ハ是ダケニシテ置キマス

○近藤委員 只今ノ免許制度ノ所デアリマスガ、是ハ八十四軒今アル問屋ヲ、此統制ニ依ッテ行ク——整理シテ行クト、斯ウ云フ資格ヲ有シタ人ト、或ハ有セザル者ヲ整理シテ行クノデアアルケレドモ、此案ニ依リマスト、輸出生絲販賣統制調査會ノ答申要項ニ依リマスト云フト、此法律施行後ハ、五箇年免許ヲ受ケタルモノト看做ス、是迄ノ

營業者ハ五箇年ハ權利ガアル、斯ウ云フノデアリマスト五箇年ハ如何ニ資格ノナイ人デモ、現在問屋デアレバ八十四軒ハヤッテ行ケル、斯ウ心得テ宜シウゴザイマスガ

○井野政府委員 大體左様デアリマス、唯此免許制度ヲ執リマセヌケレバ、當然ソレ等ノ者ハヤッテ行ケル狀態デゴザイマスガ、免許制度ニシマシテモ、ソレ等ノモノハ五箇年間ハ免許ヲ受ケタモノト看做シ、五箇年後モ其資格ニ合致シナケレバ、免許ヲ失フト云フコトニシテアルノデアリマス

○近藤委員 五年後デナケレバ此統制ハ出來ナイト云フト、此統制モ、如何ナル免許制度ノ統制モ、直チニ行ハレルノデナクシテ、此蠶絲對策ガドウ行クカ、五年經タナケレバ此問屋ノ整理モ出來ナイト、斯ウ云フコトニナルノデアリマスガ、ソコデ一面ニハ新規ニ開業セントスル、認可ヲ得ヨウトスル者ハ、十年以内ト云フノデアリマスガ、十年以内ト云フコトハ、ヤハリ資格ノ程度ニ依ッテダガ、所ガ新規ニ營業スル者ハ五千依賣ルカ賣ラヌカ、扱フカ扱ハヌカ分ラヌノデアアル、ソレヲバドウ云フ標準ニ依ッテ十年以内ト云フコトニシタノデアリマスガ、ソレカラ其十年以内ト云フノハ、其人々ニ依ッテ五年モアレバ、八年モアレバ、六年モアル

ト云フ御方針デ、御免許ニナル御積リカ、或ハ一定二十年以内ハ十年トスルト云フ御積リカ、ヤハリ八年ノ者ハ八年トスル、五年ノ者ハ五年ニスルト云フ御積リデアルカ、斯ウ云フ新規開業ノ者ニ向ッテハ、ドウ云フ方針デ御取扱ニナリマスカ

○井野政府委員 只今ノ前段ノ點ニ付テ、御答ヘ申上ゲタイノデアリマスガ、五年後デナケレバ整理出来ナイカラ、統制ニナラヌト云フ御話デアリマスガ、新免許ニ付キマシテハ、少ク共此法ノ施行後ハ統制ニナルノゴザイマシテ、五年後ニ於テ斯ウ云フ方針デ参リマスレバ、小サナ間屋ハ段々合同シテ行クト云フ意味ニ於テ、ソコニ統制ノ實ガアルコト、考ヘテ居リマス、ソレカラ十年以内ト致シマシタノハ、大體十年デ新免許ノ方針デゴザイマスガ、免許期間ヲ揃ヘマスル關係上、途中デ或ハ免許ノ申請ガアリマシタ者ニ對シテ、其殘餘ノ期間ヲ免許スルト云フコトガ、行政上便利ノヤウナ場合ニハ、サウ云フコトニシタイ、併シ大體ハ十年ヲ標準トシテ免許シテ行キタイ

〔委員長退席、近藤理事著席〕

○助川委員 大臣ニ極ク簡單ナコトヲ御伺シタイと思フノデアリマスガ、私ノ御伺シ

タイト思フコトハ、殆ド先ニ御質疑ノアッタコトデアリマスガ、自分ノ觀念ヲ明ニシテ置ク爲ニ、御伺シタイト思フノデアリマス、私ハ價格ノ安定ヲ圖ル爲ニハ、需給ノ調節ヲ圖ルト云フコトガ是非トモナクテハナラス、斯ウ思フノデアリマス、最近ノ農產物ヲ見マス、非常ニ彈力性ガ少クナッテ参ッタイデアリマス、私共ガ幼少ノ時分

ノコトヲ想ヒ起シマス、米ガ安イト云フヤウナコトガアレバ、五年モ十年モ、中ニハ五十年モ六十年モ貯ヘテ置ク、絲ガ安イト云フ時ニハ、隣分古イ絲——織返シノ古イ絲ガ詰込マレテアルト云フヤウナコトデアッタノデアリマスルガ、交換經濟ノ發達ノ結果ト言ヒマスカ、經濟情勢ノ變化ト申シマスカ、洵ニ近來ハ彈力性ガナクナッテ、値段ガ安クナッテモ、市場ニ物質ノ出廻リガ減ラナイ、斯ウ云フヤウナ狀態ニナッテ居ルノデアリマス、ドウシテモ需給ノ調節ガナクテハナラナイ、價格ノ安定ノ爲ニハ、是非共此需給調節ニ關スル方策ガナケレバナラナイ、斯ウ思フノデアリマスガ、此點ニ對シテノ御所見ヲ先ヅ御同致シマス

○後藤國務大臣 其點ニ付テハ全く御同感ニ存ジマス、價格ノ安定ノ爲ニハ、需給ノ調節ガ無論大ニ必要デアリマス、殊ニ今御

述ベニナリマシタノハ、主トシテ生産方面カラノ供給調節ガ必要ダト云フ點ニ觸レテノ御話デアッタヤウデアリマス、是ハ洵ニ必要ナコトデアルト思ヒマス、唯併シ之ヲ實現シマスル爲ニハ、製絲業又養蠶業ニ至リマスレバ、殊ニサウデアリマスルガ、餘程組織ト金融ノ關係ガ改善サレナケレバ、所謂生産方面カラスル

〔近藤委員長代理退席、委員長著席〕

供給ノ調節ト云フコトハ今日ノ、御話ノ如ク交換經濟、市場生産ヲ致スヤウナ形ニナッテ居リマス時代ニ於テハ、非常ニムヅカシイ問題デアアルノデアリマス

○助川委員 需給調節ハ生産調節ノ一ツノ方法デアリ、又出廻リ調節モ一ツノ方法デアリマスガ、私共生産ノ調節ハ中々實行ガ困難デアル、是ハ併シ非常手段トシテ、サウ云フコトモ考ヘナケレバナラナイノデアリマスガ、此出廻リ調節ガドウシテモナケレバナラヌト思フノデアリマス、此點ハ大臣モ御同感デアアルヤウニ察セラレルノデアリマスガ、ソレヲドウヤウナ方法デアルカ、其一ツノ方法ハ過剰ノ出廻ガアル場合ニ、政府ガソレヲ買上ヲスル、サウシテ市場ニ品カスレニナレバ、政府ノ手持ノモノヲ賣出スト云フヤウナ、政府ガ政府ノ力ニ依ッテ調

節ヲ圖ルト云フノハ、今日ノ米穀ノ需給調節ノヤリ方デアリ、又生絲ノ政府ノ買上ト云フヤウナモノモ、其現レノ一ツデアリマスガ、私ハ需給ノ調節ニ關シテ政府ガ出動スルト云フヤウナコトハ、是ハ例外ノ場合ニ於テ考フベキコトデアッテ、需給ノ調節ハ民間團體ノ力ヲ以テスルト云フコト、ソレヲ本義トシナケレバナラナイ、サウシテ民間團體ガ損失ヲ來タシヤウナ場合ニ、政府ガ其損失ヲ補償スルト云フヤウナ方法ハ、是ハ當然ナクテハナラナイノデアリマス、政府ガ出動スルト云フヤウナコトハ、是ハ好マシクナイコトダト考ヘテ居ルノデアリマス、米ノ問題ニ對シテモ、私共ハ現在ノ政府ノ態度ニ對シテ遺憾ニ思フコトガ非常ニ多イノデアリマスガ、其コトニ觸レルコトハ此場合遠慮致シタイと思ヒマス、今後生絲ノ需給調節ヲ必要トスルトスレバ、ソレハ政府ノ力ニ依ッテアルカ、或ハ民間ノ力ニ依ッテアルノ御考デアアルカ、大體ソレニ對シテノ御所見ヲ、御同致シタイと思ヒマス

○後藤國務大臣 生産竝ニ出廻リ調節ニ付テ、民間當業者自身ガ一ツノ組織ヲ持チ、金融ノ方法ヲ以テ、自ら調節ガ相當ナル程度ニ出來ルト云フコトハ、私寔ニ望マシイ

コトデアルト思ヒマス、今後ノ指導ニ於テモサウ云フ方向ニ、色々ナ施設ヲ向ケテ行カナケレバナラスト考ヘテ居リマスルガ、唯我國ノ蠶絲業自體ヲ見マスルト、製絲業ニ於テモ御覽ノ通り、非常ナ澤山ナ事業ノ數ガアリマスルシ、殊ニ養蠶ニ至リマスレバ、多數ノ養蠶家ガ色々ナ厚薄ノ程度ニ於テ繭ノ生産ニ從事シテ居ルト云フ形デアリマス、自治的ノ組織デ以テ自ラ調節ヲスル時期ニ到達スルコトガ、必ズシモ急速ニ簡單ニハ參リ兼ネルノデハナイカ、隨テ政府ノ力ガ相當ニ其間ニ入ッテ參リナケレバナラスト云フ事態デ、我國ノ實情ハアルノデハナイカト思ッテ居リマス、併ナガラ本體トシテ今助川君ノ仰セラレルヤウナ事柄ヲ基調ニ、考ヘテ參ルト云フコトハ、私モ至極同感デアリマス

○助川委員 大分遅クナリマシタカラ、一言ダケ御尋シテ私ノ質問ヲ止メタイト思ヒマス、私ノ質問ノ要旨ガ能ク徹底シナカッタと思フノデアリマスガ、先程來屢、論議ノ的ニナッタ共同金庫ノ制度ノ如キモノガ、民間團體ニ依ル需給ノ調節機關ト、私共ハ考ヘテ居ルノデアリマス、私共ガ先年提唱シタ會社案、ソレモ一ツノ形デアリマスガ、ソレ等ノモノニ依ッテ、需給ノ調節ヲ圖ルトスレ

バ、其方針ニ依ッテ一日モ速ニ具體案ガ出來ナケレバナラナイ、若シ供給過剰ニナッタラ、政府デ買上ゲルト云フコトデアレバ、ソレモ一ツノ考ヘ方デ、其覺悟ヲ以テ方針ヲ樹テナケレバナラヌ、其處ニハッキリシタ價格安定ノ爲ノ需給調節ガ必要デアルトスレバ、ソレハ政府ノ力ニ依ッテヤルカ、或ハ民間團體ノ力ニ依ッテ、其何レカヲ考ヘテ、サウシテ其何レカ是ナリト認メルモノニ依ッテ、方策ガ樹タナケレバナラナイ、斯ウ私共ハ考ヘテ居ルノデアリマス、今ノヤウナ意味合カラ、何レデヤラウト云フヤウナ、大體ノ御方針ガアルデアラウト、斯ウ思フノデ、御所見ヲ御伺致シタイノデアリマス

○後藤國務大臣 民間ノ團體ガ今御話デ想像サレルヤウナ場合ノ、非常事態ニ對スル處置ヲ致シ得ル程ニ、急速ニ出來上ルコトガ出來マスレバ、ヤハリ民間ノ團體ヲ本體トシタ方ガ宜イト思ヒマス、併シ近キ將來ヲ想像致シマスルト、ソレハ容易デナイト思ヒマス、サウ致シマススト、或ハ政府ガ或ル場合ノ非常事態ニ際シテハ、積極的ニ出動スルト云フヤウナコトモ、或ハ考ヘナケレバナラヌ場合ガアリハシナイカト思ヒマス、大體基調トシテドコニ考ヲ置クベキカト申シマスレバ、ヤハリ民間ノ自發的ノ力

ニ、政府ガ助成ヲシテ行クト云フ形デ參ルトガ、宜シイトハ考ヘテ居ルノデアリマス

○小山委員 大體御尋シヨウト思フコトハ、既ニ問ヒ盡サレテ居リマスノデ、私一點ダケ、殊ニ大臣ハ御忙シイヤウデアリマスカラ、大臣ニ御考慮ヲ煩シテ、而シテ御答ヲ願ヒタイト云フ意味デ、一ツダケ申上ゲマス、ソレハ此法ニ依ッテ問屋ノ免許制度ヲ布カレル、而シテ現存問屋ニ對シテハ五箇年間ノ猶豫期間ヲ有ツ、此點ハ極メテ妥當ダト思ヒマスガ、五箇年ノ後ニ、政府ノ期待スルヤウナ資格ヲ有ツタモノニナレバ問題ハアリマセヌケレドモ、有タナイモノハドウスルノダト云フト、是ハ廢止ニ對スル補償ノ責ニ應ズル意思ハナイト云フ御話ガアリマシタ、併シ私ハ其點ヲ能ク御考慮ヲ願ッテ、尙ホ御答ヲ願ヒタイト思ッテ居ルノデアリマスガ、五箇年間ノ中ニ果シテ能ク政府デ期待サルヤウニ、合併若クハ合併ナラズトモ、其資格ヲ有ツヤウニ多クノモノガナレバ問題ハアリマセヌケレドモ、私ノ考デハ五年ノ後ト雖モ、現在ノ問屋ノ狀態ヲ以テ推シマスルト云フト、其過半数以上ノ者ハ、其資格ニ合致セズシテ、何等ノ補償モナク、全ク頼ル所ナクシテ、轉業ヲ餘儀ナクサレルダラウト想像サレル、其場合ニ補償シナ

イト云フノハ、是ハ已ムヲ得マセヌガ、サウ云フ根本ヲ補償セヌト云フナラバ、五箇年後ヲ豫想シテ轉業ヲスルコトガ容易デナイト云フ情勢ヲ達觀シテハ、此場合進ンデ一定ノ期間ヲ附シテ宜シイデス、或ル一定ノ時期カラ一定ノ時期ノ間ニ、進ンデ業者ガ轉業ヲシヨウト云フ者ニ對シテハ、從業員其他ノ關係モアリマスカラ、最少限度ノ補償ヲ以テ、寧ロ轉業ヲ促進スルヤウニ導クコトガ、問題ヲ避ケテ、此法ノ目的ヲ達成スル上ニ、非常ナ便宜ナ方法デハナイカ、而モソレハ突詰メタ最後ニ、營業權ヲ買取ルト云フヤウナコトニナリマスレバ、是ハ大キナ問題デスガ、營業權ヲ買取ラナイト云フコトデアアル、併シ一定ノ期間内ニ進ンデ轉業スル者ニハ、從業員其他ニ對スル何カ轉業ヲ援ケ得ル最少限度ノ途ヲ講ズルト云フコトハ、此制度ヲ實現セシムル上ニ、非常ニ效果的ノコトデハナイカト思フノデアリマス、之ヲ一ツ御考ヲ願ッテ、其必要ナシ、或ハソレハ考慮ノ餘地アリトスルカ、當年ハ豫算ノ關係モアリマスカラシテ、是ハ今年カラデナクテ宜シイ、此五箇年間ノ中、來年カラ後二箇年ナラ二箇年ノ間ニ轉業スル者ハ斯ウスル、併シ其途ヲ開イテ居テモ、尙且ツ轉業シナイト云フ者ハ、是ハ

途ヲ開イテ居ルノニ、其途ヲ求メズシテ轉業シナイノダカラ、是ハ何等ノ補償ヲスル必要ガナイト云フコトニナリマセウ、是ハ實行ノ上ニ問題ヲ極メテ容易ニ解決シ得ル良イ方法デハナイカト思ヒマスノデ、殊ニ是ハサウシナイト、曾テ製絲業ニ對シテハ、免許制度ヲ布キ、サウシテ資格制限ヲ定メマシタケレドモ、現存製絲業者ニ對シテハ、之ヲ永久ニ認メルト云フコトデアリマス、又種屋ノ場合モサウデアリマシタ、而モソレハ關係者ガ多イノデ、社會問題ヲ起スカラト云フコトデアリマシタ、是ハ關係者ハ國家全體ノ上カラ言ヘバ、極メテ少數デアリマセウケレドモ、部分的ニハ同ジ惱ミヲ有ツ者ニ向ッテ、一ハ其現在ノ既得權ヲ永久ニ認メ、他ハ五箇年ヲ以テ打切ッテ、何等願ミナイト云フコトハ、少シク片手落ノ感ガアルヤウニ思ハレマスノデ、ソレヲ緩和スル方法トシテ、左様ナ御工夫ヲ願ヒマシテハドウカト、斯ウ思フノデアリマス、當面ノ問題トシテ之ヲ御尋スルノデハアリマセヌ、五箇年ノ猶豫期間ノ間ニ、或ル特定ノ期間内ニ其途ヲ開カル、コトハ、實行上多大ノ效果アリト信ジマシテ、御尋申上ゲマス

○後藤國務大臣 只今ノ御意見ニ付キマシ

テハ、今日製絲業又ハ蠶種製造業ノ如クニ、相當ナ固定資本等ヲ掛ケテ設備ヲシテ居ルモノト、餘程間屋ト云フモノハ事情ガ違ッテ居ルヤウニ思ヒマス、殊ニ近年間屋ノ數ガ一時ニ非常ニ殖エタノデアリマス、サウ云フヤウナ事態カラ見マスト、間屋ニ付キマシテハ、外ノ業態ノ者ニ付テ考ヘマシタヤウナ考慮ヲ、斯ウ云フ制度ヲ布キマスル時ニモ考ヘナクテモ、其經過ヲナガラカナラシムルコトハ、自然ニ出來ルノデハナイカト云フ風ニ想像ヲ致シテ、此案ヲ立案致シテ居ルノデアリマス、合同シマストカ何トカ云フコトニ依ッテ、資格ニ適フヤウニシテ繼續ヲスルト云フヤウナ途モ、比較的ニハ容易ナノデアリマス、ト云フ風ニ考ヘテ居リマシテ、今御話ノアリマシタヤウナ點ヲ、只今ノ所ハ考慮ヲ致シテ居ラナイヤウナ譯デアリマス、今後ノ推移ニ應ジマシテ、サウ云フ事マデ致シテ整理ヲ一氣ニシテシマハナケレバナラヌカドウカト云フコトハ、或ハ今後考究ヲスル餘地アル問題デアリマスカモ知レマセヌガ、只今ノ所ソレ程ノ考慮ヲ致サナクトモ、大體間屋ノ整頓、整理ヲ致シテ參ルト云フコトニハ、支障ノナイ見込デ居ルノデアリマス

○小山委員 私ノ質問ハ是デ終リマス

○加藤委員長 ソレデハ本日ハ此程度デ散會致シマス、次會ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス

午後五時五十一分散會